SoftBank 921P

User Guide
取扱説明書

SoftBank

はじめに

このたびは、「SoftBank 921P」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 921Pをご利用の前に、この「取扱説明書」(本書)、「らくらくスタートブック」および画面で見る「使いこなし読本」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 921Pは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 921P」には、この「取扱説明書」（本書）と「らくらくスタートブック」が付属されています。

- 基本的な使いかたや利用方法を知りたい場合は「らくらくスタートブック」をお読みください。
- 各機能の詳しい使いかたを知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。
- 各機能のより詳細な内容を参照したい場合は画面で見る「使いこなし読本」を下記サイトからダウンロードしてください。

▶パソコンから http://www.softbank.jp/mb/r/support/921p/
▶携帯電話から http://broadband.mb.softbank.jp/f/manual/921p/

本書の構成と検索方法

目的	検索方法	参照
機能やサービスの名前がわかっているとき	索引	☞P.19-25
	目次	☞P.vi
したいことや目的が決まっているとき	したいこと検索	☞P.ii
	索引	☞P.19-25
この電話機でできることを知りたいとき	できること検索	☞P.iv
	目次	☞P.vi
画面の表示やマークの意味を知りたいとき	機能一覧	☞P.19-2
	ディスプレイ	☞P.1-8
この取扱説明書の内容を知りたいとき	目次	☞P.vi
	各章目次	☞各章扉
おかしいな…故障かな？と思ったとき	故障かな？と思ったら	☞P.19-9
	保証とアフターサービス	☞P.19-31

したいこと検索

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい

自分の電話番号は、本機の画面で簡単に確認できます。

自分の電話番号を確認する☞P.1-26

メールアドレスを変更したい

お好きなメールアドレスに変更できます。

メールアドレスの変更☞P.13-3

自分だけのケータイにカスタマイズしたい

着うたフル® などを着信音に設定したい

着信音選択で着うたフル® を選ぶだけでOKです。

着信音を変える☞P.18-2

お気に入りの着うたフル® を入手したい

簡単なメニュー操作で着うたフル® サイトからダウンロードできます。

音楽のダウンロード☞P.8-2

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使いかたなども覚えておきましょう。

機能の呼び出しかた☞P.1-19
各部の名称と機能☞P.1-4

電話としてすぐに使いたい

音声電話はもちろんテレビ電話も利用できます。

音声電話をかける☞P.2-2
TVコールをかける☞P.2-6

電話やメール以外でも楽しく便利に使いたい

ワンセグでテレビを視聴したい

チャンネルを設定するだけで、すぐにワンセグの番組視聴や録画ができます。

デジタルテレビ☞P.5-1

音楽プレイヤーとして使いたい

音楽のダウンロードも簡単にできます。

ミュージックプレイヤー☞P.8-1

アドレス帳に自分の情報を登録したい

自分のメールアドレスや住所などを登録しておくと、友達に情報を伝えるときなどに便利です。

オーナー情報☞P.4-8

友達に一斉にアドレスを伝えたい

メールを送るだけで伝えられます。複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信☞P.13-4
宛先を追加／編集／削除する☞P.13-14

近くの友達にアドレスを伝えたい

赤外線通信／ICデータ通信が便利です。オーナー情報に自分のメールアドレスを登録してから操作しましょう。

赤外線送信、ICデータ送信☞P.4-12

待受画面をアレンジしたい

壁紙を利用しましょう。選んだ壁紙の上に時計やカレンダーを表示できます。

壁紙登録☞P.9-6
ディスプレイ設定☞P.18-3

以前のケータイと同じ感覚で使いたい

S!おなじみ操作を試してみましょう。以前使っていたケータイに近いメニュー操作に変更できます。

S!おなじみ操作☞P.1-21

各機能を手早く使いたい

よく使う機能のショートカットを待受画面上に登録して､すぐに呼び出すことができます。

ショートカットアイコン☞P.1-18

文字入力のしくみを覚えたい

メールやアドレス帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力☞P.3-2

メールを使ってみたい

メールを目的に応じて使い分けましょう。表現力豊かなメールも利用できます。

メール☞P.13-1
デコレメール☞P.13-5

インターネットを利用したい

ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。

Yahoo!ケータイ☞P.14-2

カメラ／ビデオとして使いたい

内蔵のカメラで静止画や動画を撮影できます。

静止画の撮影☞P.6-5
動画の撮影☞P.6-6

ゲーム機として使いたい

S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。

S!アプリ☞P.15-1

最新ニュースが知りたい

最新ニュースなどを登録したコンテンツの最新情報を確認できます。

S!速報ニュース☞P.7-2

できること検索

921Pだから できること

デジタルテレビ
ヨコオープンスタイルの大画面で、地上デジタル放送（ワンセグ）の番組を楽しめます。番組録画もできます。

ヨコオープンスタイル☞P.1-7
デジタルテレビ☞P.5-1

シンプルメニュー
表示するメニューを基本的な機能に絞り、簡単な操作で使用できるようにしたメニューです。

☞P.1-23

ソフトバンク ケータイだから できること

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。

☞P.14-2

デコレメール
メール本文の文字色や背景などをデコレーションしたり、画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

☞P.13-5

おなじみの機能も さらに使いやすく

アドレス帳／S!電話帳バックアップ
本機のアドレス帳は基本機能が充実。大切なアドレス帳の控えはオンラインサーバーにバックアップし､保管することもできます。

☞P.4-1、☞P.4-7

カメラ／ビデオ
約5.1メガピクセルの高精細カメラを内蔵。手ブレ補正機能のほかに、顔認識機能が付いているから、簡単キレイに撮影できます。

☞P.6-5、P.6-6

パソコンをはじめ 生活に便利な機器と 親密な関係に

PCサイトブラウザ
パソコン用サイトをフル表示。
パソコン並みの情報表示を可能にします。

☞P.14-5

データバックアップ／管理
本機とパソコンの間でデータをやりとり。
バックアップや編集ができます。

USB☞P.10-10

ビューブラインド
メールやアドレス帳などのプライベート情報が周りの人からのぞき見されないように、ディスプレイを見えにくくします。
☞P.1-26

しっかりトーク
自分の周囲の騒音レベルに応じて、通話相手の声を聴きやすくすることができます。
☞P.2-4

microSDカード
小型で大容量データの保存が可能なmicroSDカードに対応。パソコンとのやりとりも手軽に行えます。
☞P.9-11

きせかえアレンジ／S!おなじみ操作
お好みのキャラクターイメージに合わせて画面表示や着信音を一括変更したり、以前使っていたケータイに近いメニュー操作に変更したりできます。
☞P.1-21

S! GPSナビ
自分の居場所を地図で検索・確認したり、検索結果から目的地までのルート案内などのサービスを利用したりできます。
☞P.17-2

S!タウン／S!ループ
ソフトバンク独自のコミュニケーションサービス。仲間どうしのコミュニティや情報交換の場を提供します。
☞P.15-4、P.15-5

カレンダー／アラーム
予定を登録して管理できます。
朝の目覚めはアラームで。
☞P.12-2、P.12-4

ミュージックプレイヤー
本機が携帯音楽プレイヤーに変身。音楽CDをパソコンに取り込み、microSDカードに保存して聴くことができます。
☞P.8-1

ボイスレコーダー
自分の声を録音して、着信音などに設定することができます。
☞読本

microSDモード
本機をパソコンとUSBケーブル（オプション品）で接続して、パソコンからmicroSDカードのデータの操作ができます。
☞P.9-16

Bluetooth®
ワイヤレス接続方式Bluetooth®に対応。外部スピーカーと接続すれば、デジタルテレビの音声が迫力サウンドで楽しめます。
☞P.10-6

おサイフケータイ®
本機をお金の支払いやポイントカード・会員証の代わりとして使うことができます。
☞P.16-2

目次

10. 通信・外部接続

11. セキュリティ

12. ツール

13. メール

14. インターネット

15. S!アプリ／コミュニケーション

16. おサイフケータイ®

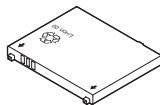
17. S! GPSナビ

18. 設定（カスタマイズ）

19. 付録

お買い上げ品の確認

□921P本体

□電池パック（PMBAK1）

□取扱説明書
□First Step Guide
□らくらくスタートブック
□ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）※

※ ユーティリティーソフトウェアは、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ユーティリティーソフトウェアの最新版は、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」よりダウンロードいただけます。

お知らせ

- 本機の充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。
- 本機の充電器および、その他の付属品・オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- 電池パックは、オプション品としても取り扱っています。
- 本機は、microSDカードを利用できますが、本製品にはmicroSDカードが同梱されていません。
  microSDカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のmicroSDカードをご購入ください。本機は記憶容量が2GバイトまでのmicroSDカード、8GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています（2008年6月現在）が、市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

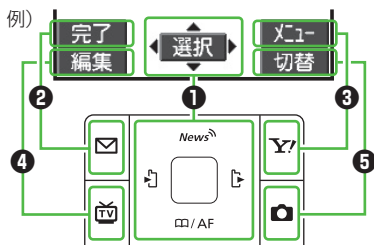
本書の見かた

本書での表記や画面表示について

本書において、あらかじめご了承いただきたい内容

- 「SoftBank 921P」を「本機」と表記しています。
- 本書では、「microSDカード」、「microSDHCカード」を「microSDカード」と記載しています。
- 本書の手順や画面は、本体色**ゴールド**のお買い上げ時の設定で記載しています。ただし、**メニューアイコン設定**は**パターン5**、**カラーテーマ設定**は**ホワイト**に設定した状態で記載しています。(☞P.18-17)
- 説明用画面およびイラストは、実際の画面表示や字体、形状などと異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。
- 特に説明がない限り待受画面から操作を開始する手順を記載しています。
- ボタンを1秒以上押す操作を、「長押し」と表記しています。

ナビゲーションボタン／ソフトボタンについて

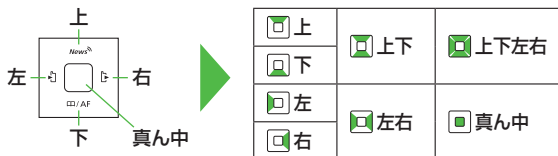
画面下部に表示されているナビゲーション表示の内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

例）ナビゲーション表示とボタンの割り当て

	操作	表示例※
❶	ボタンで行う選択操作	◀ ▲ ▼ ▶
	ボタンで行う操作	選択
❷	ボタンで行う操作	完了
❸	ボタンで行う操作	メニュー
❹	ボタンで行う操作	編集
❺	ボタンで行う操作	切替

※ 表示は画面によって変わります。

ナビゲーションボタン（❶）を押す表記について

本書では次のように表記しています。

ソフトボタン（❷❸❹❺）を押す表記について

本書では次のように表記しています。

例❷❸） **[完了]**、 **[メニュー]**

- **[完了]**、**[メニュー]**は左記例の場合です。表示は画面によって変わります。

操作手順の表記について

● ここで記載している操作手順や応用操作の内容は説明用のイメージです。実際の内容とは異なります。

手順記載の簡略化

本書では次のように設定操作手順を簡略化して記載している箇所があります。

例）　A メニュー選択操作　　B 詳細手順

メインメニューから アドレス帳▶グループ設定

● USIMカードのグループには「 」が表示されます。

1 グループを選んで[✉][編集]→設定したい項目を選択→内容を設定

A メニュー選択操作

❶ 待受画面で[■]を押し、メインメニューを表示させます。

❷ メインメニューで[□]を押して**アドレス帳**を選び、[■]**[選択]**を押します。

❸ アドレス帳の画面で[□]を押して**グループ設定**を選び、[■]**[選択]**を押します。

B 詳細手順

❶ グループ設定の画面で[□]を押してグループを選び、[✉]**[編集]**を押します。

❷ グループ編集の画面で[□]を押して設定したい項目を選び、[■]**[選択]**を押します。

❸ それぞれの項目で内容を設定します。

応用操作をまとめて記載

主な操作手順の他に、便利に使いこなす機能や設定を変えて使う機能がある場合は、次のようにまとめて記載しています。

こんなこともできます！

●履歴を利用して電話をかける（☞P.2-8）

●入力した電話番号をアドレス帳に登録する（☞P.4-5）

便利 ●音声電話中に利用できる機能（☞P.2-15）

設定 ●通話中に本機を閉じたときの動作を変える（☞P.18-7）

読本 ●プッシュ信号を手早く送り出す[ポーズダイヤル]

便利 その章の最後にある「便利な機能」を参照してください。

設定 18章「設定（カスタマイズ）」を参照してください。

読本 本機またはパソコンで「使いこなし読本」をダウンロードし、参照してください。（☞P.xi）

共通操作／操作開始条件の記載

「便利 便利な機能」や「設定 設定（カスタマイズ）」のページでは、共通の操作や操作を開始する条件を次のように記載しています。

A 共通操作
各操作を始めるまでの共通操作を記載しています。

共通操作 ▶ メインメニューから ツール ▶ カレンダー

■休日／記念日を登録する

日付を選んで ✉ **[新規]**→**休日**／**記念日**→項目を選択（下記参照）→ ✉ **[完了]**

項目	操作・補足
日付	> 日付を入力
繰り返し	> 繰り返しの種類を選択 ● **設定なし**を選択した場合は、休日／記念日を繰り返しません。
内容	> 休日または記念日の内容を入力

B 操作手順
共通操作のあとに行います。

■定型文を入力する

文字入力中に（数字モード以外の場合） ＊ （長押し）→定型文の種類を選択→定型文を選択

C 操作開始条件
操作を開始する条件を記載しています。上記例の場合は、文字入力中の画面（数字を除く）から操作を開始します。

使いこなし読本

本機の画面に表示させて読む補足説明書です。本機をより使いこなすための情報を掲載しています。
ソフトバンクの情報サイト（☞下記）からダウンロードし、本機のケータイ書籍（☞P.7-4）を使ってご覧ください。

バーコードリーダー（☞P.12-6）で下記のバーコードを読み取ると、使いこなし読本を無料でダウンロードできるサイトが表示されます。（パケット通信料がかかります。）

http://broadband.mb.softbank.jp/f/manual/921p/

お知らせ
● 情報サイトの表示には、別途インターネットのご利用契約が必要です。（☞P.14-2）

パソコンでダウンロードする場合は、下記のURLを入力してアクセスしてください。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/921p/

安全上のご注意

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないことを示します。
ぬれ手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、充電器（オプション品）の取り扱いについて（共通）

危険

指示

本機に使用する電池パックおよび充電器は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

水ぬれ禁止

ぬらさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ると発熱や感電、故障などの原因となります。風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。

分解禁止

分解、改造をしないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

警告

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、本機や充電器を入れないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、本機、充電器の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させたりする原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど、引火ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にソフトバンク携帯電話の電源をお切りください。また充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内でおサイフケータイ® 対応携帯電話をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。(ICカードロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。)

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破壊、発火させる原因となります。

注意

禁止

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

ほこりの多い所では使用しないでください。
放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
感電、けがの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかを注意してください。
けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認してください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

電池パックを本機に接続するときに、うまく接続できない場合は、無理に接続しないでください。電池パックの向きが間違っていることがあります。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

端子を針金などの金属類で接続しないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液が目のなかに入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因となります。

警告

指示

電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

禁止

電池パックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、本機から取り外し、使用しないでください。
そのまま使用すると電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害をおこす原因となります。

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となることがあります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからソフトバンクショップにお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

本機の取り扱いについて

警告

禁止

自動車などを運転中に使用しないでください。
交通事故の原因となります。運転をしながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐停車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※注意していただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響について確認してください。

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす場合があります。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。
本機を医用電気機器などの近くで使用すると、電波の影響で医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
指示
心臓に影響を与える可能性があります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
禁止
目に影響を与える可能性があります。
また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

屋外で使用中に雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。
指示
落雷、感電の原因となります。

⚠ 注意

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますのでご注意ください。
指示
長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
禁止
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なうおそれがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどはスピーカーに耳を近づけないでください。
禁止
難聴になる可能性があります。

ヘッドホンを使用するときは音量に気をつけてください。
指示
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
指示
本機で使用している各部品の材質は次のとおりです。

使用箇所		材質／表面処理
外装ケース	メインディスプレイ面、サブディスプレイ面、電池面、操作ボタン面、電池カバー	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
サイドボタン、MULTIボタン		
赤外線ポート		アクリル樹脂
メインディスプレイパネル、アウトカメラパネル		アクリル樹脂／表面ハードコート
サブディスプレイパネル		ベース：PC樹脂／表層：アクリル樹脂／表面ハードコート
ボタン		PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ワンプッシュオープンボタン		
イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ、microSDカードスロットキャップ		PC樹脂、エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイ側ヒンジ部		PA樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ヨコオープンスタイル用フック		ステンレス鋼／クロムメッキ（下地 ニッケルメッキ）
充電端子		りん青銅／金メッキ（下地 ニッケルメッキ）
操作ボタン面開閉ストッパーシート、操作ボタン面スクリューキャップ		アクリルウレタン樹脂
ヨコオープンレバー		ポリアセタール樹脂
ネジ（電池収納部）		アルミキルド鋼／ニッケルメッキ処理
電池収納面		ガラスエポキシ基板／PET樹脂
電池端子	電池端子コネクター本体	PPS樹脂
	電池端子	ベリリウム銅／金メッキ（下地 ニッケルメッキ）

使用箇所		材質／表面処理
電池パック	電池パック本体	樹脂部：PC樹脂 ラベル：PET樹脂
	端子部	ガラスエポキシ基板／金メッキ (下地 ニッケルメッキ)

禁止

磁気カードなどを本機に近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

人の近くや顔を近づけた状態で、ワンプッシュオープンボタンを使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがの原因となります。

禁止

ヨコオープンスタイル用フックが飛び出た状態のまま、使用しないでください。
けがの原因となります。

指示

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

デジタルテレビを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

充電器（オプション品）の取り扱いについて

警告

禁止

充電中は、充電器および卓上ホルダー（オプション品）をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、充電器および卓上ホルダーを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
本機が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となったりします。

ぬれ手禁止

ぬれた手で充電器を抜き差ししないでください。
感電・故障の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。
急速充電器：AC100V～240V
シガーライター充電器：DC12V・24V
（マイナスアース車専用）

禁止

雷が鳴り出したら、本機、充電器には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

禁止

充電端子をショートさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

シガーライター充電器はマイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災の原因となります。

長時間使用しない場合は、充電器のプラグをコンセントから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

シガーライター充電器のヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書で確認してください。

万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから充電器のプラグを抜いてください。
感電や発煙、火災の原因となります。

充電器のプラグについたほこりは、ふき取ってください。
火災の原因となります。

注意

お手入れの際は、充電器のプラグをコンセントやソケットから抜いて、行ってください。
感電の原因となります。

充電器のプラグをコンセントやソケットから抜く場合は、充電器のコードを引っ張らず、充電器を持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因となります。

ぬれた電池パックを充電しないでください。
発熱、発火、破裂させる原因となることがあります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
・ 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
・ 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。
・ ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
・ 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るようにしてください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機やmicroSDカードに登録したデータ（アドレス帳・画像・音楽など）が消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なアドレス帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話やデジタルテレビ視聴が困難になることがあります。また、通話・デジタルテレビ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話やデジタルテレビ映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- microSDカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 傍受にご注意ください。
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときは第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。
  この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけたりしないようご注意ください。
- 本機は防水仕様にはなっていません。水にぬらしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩いたりしないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する場合があります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水でぬらしたりする場合があります。
  - 海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障する場合があります。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  - 本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  - 荷物のつまった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- 銘板をはがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。急速充電器を接続して充電しているときは、必ず急速充電器を取り外したあと、本機の電源を切ってから取り外してください。またデータの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外すと、データが消失・変化・破損することがあります。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。
- 本機のイヤホンマイク端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
- USIMカードを乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、ヘッドホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

機能制限について

本機を機種変更、解約したときは、下記の機能が利用できなくなります。また、本機を長時間使用しなかった場合も利用できなくなる可能性があります。
・ カメラ
・ デジタルテレビ
・ ミュージックプレイヤー
・ S!アプリ
・ S!タウン
・ 生活アプリ

モバイルカメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

著作権などについて

肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。
こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License、AVC Patent Portfolio License及びVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- **MPEG-4 Visual、AVC、VC-1の規格に準拠する動画（以下、MPEG-4/AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合**
- **個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVC/VC-1 ビデオを再生する場合**
- **MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者から入手されたMPEG-4/AVC/VC-1ビデオを再生する場合**

詳細については米国法人MPEG LA, L.L.C.（http://www.mpegla.com）をご参照下さい。

本製品に搭載しているWindows Media Technologyはマイクロソフト社及び第三者の知的財産権により保護されています。本製品以外にマイクロソフト社及びその関連会社の許可なくその技術を使用することと及び頒布することは禁止されています。

Windows Media®、Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

アプリックス、microJBlend 及びJBlend、並びに、アプリックスまたはJBlendに関連する商標並びにロゴは、米国、日本国及びその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

カメラAF用顔検出機能は、オムロン株式会社のOKAO Visionを使用しています。OKAOは日本およびその他の国における登録商標または商標です。

BookSurfing®は、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSDロゴは商標です。

microSDHCロゴは商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

本製品は、マイクロソフト社の知的財産権により保護されています。マイクロソフトもしくはマイクロソフトによる承認を受けた子会社からのライセンスを得ずに、本製品以外で技術の使用もしくは頒布を行うことは禁止されています。

コンテンツプロバイダーは、本製品に含まれるWindows Media デジタル著作権管理技術（WM-DRM）によってコンテンツの内容を保護し（以下、"保護コンテンツ"といいます）、そのコンテンツの著作権を含む知的財産権が不正に利用されないようにしています。本製品は、保護コンテンツの再生にWM-DRMソフトウェアを使用しています。本製品のWM-DRMソフトウェアの安全性が損なわれた場合、保護コンテンツの所有者はWM-DRMソフトウェアによる本製品の保護コンテンツの複製、表示、再生を可能にする新ライセンス取得権の無効化をマイクロソフトに要求できます。無効化は、WM-DRMソフトウェアによる保護コンテンツ以外のコンテンツの再生能力に影響するものではありません。インターネットもしくはパソコンから保護コンテンツのライセンスをダウンロードする際に、無効化されたWM-DRMソフトウェアリストが製品に送付されます。Microsoftはライセンスとともに、保護コンテンツ所有者に代わり無効化リストを製品にダウンロードする場合があります。

下記の一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations ;
4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773 5,101,501
5,506,865 5,109,390 5,511,073 5,228,054 5,535,239
5,267,261 5,544,196 5,267,262 5,568,483 5,337,338
5,600,754 5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569
5,710,784 5,778,338

本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属CD-ROM内の「GPL・LGPL等について」フォルダ内の「readme.txt」をご参照ください。

Bluetooth®

Bluetooth® is a registered trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Panasonic Mobile Communications Co., Ltd. is under license.
Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

本製品のBluetoothソフトウェア・スタックは株式会社東芝が開発したBluetooth™ Stack for Embedded Systems Spec 2.0を搭載しております。

Powered by MascotCapsule®
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION

静止画手ブレ補正は、株式会社モルフォのPhotoSolid® を使用しています。
PhotoSolid® は株式会社モルフォの登録商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」は、株式会社 NTTドコモの登録商標です。

NetFront® Mobile Client Suite

本製品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
NetFrontは株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。

本製品は、株式会社ACCESS及びNTT DoCoMoが権利を有するブラウザモジュールを搭載しています。

IrFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
The IrDA Feature Trademark is owned by the Infrared Data Association and used under license therefrom.
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品はAdobe Systems Incorporatedによる Flash® 、Flash® Lite™および／もしくは Reader® 技術を含んでいます。

Adobe及びFlashはアドビ システムズ社の商標です。

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、ナビアプリ、S! GPSナビ、生活アプリ、S!メール、きせかえアレンジ、デコレメール、S!タウン、S!ループ、PCサイトブラウザ、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、S!おなじみ操作、S!ミュージックコネクトはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

本製品は、InterDigital Technology社からのライセンスに基づき生産・販売されています。

本機のBluetooth® 機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth® 機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2 万一、Bluetooth® 機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth® 機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクお客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から 157（無料）
※ 一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」
（☞P.19-32）を参照してください。

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないで下さい。
第三者にこのような行為をさせることも同様です。

ワンプッシュオープン™は松下電器産業株式会社の商標です。

携帯電話機の電波比吸収率（SAR）について

この機種921Pの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。
この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
この携帯電話機921PのSARは、0.348W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について
＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。
詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行なった結果策定された基準に基づいています。
この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。
FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.470W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機921Pでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話921Pは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。
携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.648W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行なうように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、
電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/emf）（和文非対応）

※ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- Before use, read these safety precautions carefully and use your handset properly. Keep this manual in a safe place for future reference.
- These safety precautions contain information intended to prevent bodily injury to the user and to surrounding people, as well as damage to property, and must be observed at all times.
- These symbols indicate exposure levels to bodily harm from failure to observe cautions or improper usage:

	Danger	**Great risk of death or serious injury from improper use**
	Warning	**Risk of death or serious injury from improper use**
	Caution	**Risk of injury or damage to property from improper use**

- Symbol Explanations

	Prohibited Action		**Avoid Moisture**
	Disassembly Prohibited		**Always Dry Hands First**
	Compulsory Action		**Disconnect Power Source**

Handset, Battery & Charger (sold separately)

Danger

Use specified battery, charger and holder.
The use of devices other than those specified may result in malfunction of handset or battery. Leaking, overheating, explosion or fire may occur.

Do not get handset, battery and charger wet.
If liquids such as water or pet urine get into battery and charger, they may cause overheating, electric shock or malfunction. Do not use handset in damp places like bathrooms.

Do not disassemble or modify handset.
May cause accidents such as fire, bodily injury, electric shock or equipment malfunction.

Warning

Do not place handset, battery or charger inside cooking appliances, such as microwave ovens or high-pressure containers.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire, and handset and charger may overheat, emit smoke or catch fire. The internal circuit may also be damaged.

Do not throw or otherwise subject to strong force or impacts.
Battery may leak, overheat, explode, catch fire, or cause damage to handset.

Keep handset off and charger disconnected in filling stations or places where flammable gas is generated.
Handset use in such areas may lead to fire. Be sure to turn off handset before using Osaifu-Keitai®-compatible devices within filling stations. (When IC Card Lock is set, turn off handset after unlocking setting.)

If battery does not charge after specified time, stop charging.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Caution

Do not use or leave handset or related hardware in locations subject to high temperatures, such as near an open flame/heater, in sunlight or inside a car on an extremely hot day. Do not charge, leave, use, or be carrying handset or related hardware in a warm place or where heat collects, such as under a kotatsu (blanketed warming table) or electric blanket, next to a kairo (worn warming patch), etc.
Battery may leak, overheat, explode, or ignite. Handset or related hardware may deform or malfunction. Part of the casing may also become hot and cause burns.

Do not use handset in dusty places.
May hinder heat release, or cause burnout or fire.

Keep handset out of the reach of young children.
May result in electric shock or bodily injury.

If for use by child, guardian should teach proper handling and ensure handset is used as directed.
May result in bodily injury.

Battery

Danger

See battery label to confirm battery type.

Label	Battery Type
Li-ion	Lithium-ion

Do not throw battery into fire.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not pierce battery with a nail or other sharp object, hit it with a hammer, or step on it.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not use excessive force to attach battery to handset even when you cannot attach it successfully. Battery may be the wrong way around.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not touch terminals with metallic objects or carry/store battery with metal jewelry, etc.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery fluid gets into eyes, do not rub; flush with clean water and see a doctor immediately.
Failure to do so may cause blindness.

Warning

If battery leaks or emits an unusual odor, immediately stop use and move it away as far as possible from any flame or fire.
Battery fluid is flammable and could ignite, causing fire or explosion.

If battery leaks or emits an unusual odor, immediately remove it away from handset.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery fluid comes into contact with your skin or clothing, stop using handset immediately and rinse it off with clean water.
Battery fluid is harmful to your skin.

Caution

Do not dispose of battery with ordinary refuse.
May cause fire and environmental damage. Place tape over the terminals to insulate battery, and take it to a SoftBank retailer or institution that handles used batteries in your area.

Handset

Warning

Do not use handset while driving a vehicle.
Doing so may interfere with safe driving and cause an accident. Stop your vehicle to park in a safe place before using handset. Drivers using handsets while driving are subject to prosecution.

Turn off handset near high-precision electronic devices or devices using weak electronic signals.
Handset may possibly cause these devices to malfunction.
*Electronic devices that may be affected: Hearing aids, implantable cardiac pacemakers, implantable cardioverter defibrillators, other medical electronic devices, fire alarms, automatic doors and other automatically controlled devices.
Persons using an implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator, or other electronic medical devices, should consult the device manufacturer or vendor for advice on possible radio wave effects.

Turn off handset where use is prohibited, such as aboard aircraft or in hospitals.
Handset may interfere with the operation of sensitive devices and electronic medical equipment.
Follow the instructions given by the respective medical facilities regarding the use of mobile phones on their premises. In addition, actions such as speaking on a mobile phone aboard aircraft are prohibited and may be punishable by law.

If you are using electronic medical equipment, do not put handset in your breast pocket or in the inside pocket of your jacket.
Using handset in close proximity to electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.

If you have a weak heart, take extra precautions when setting functions such as Vibration or Ringer Volume for incoming transmissions.
May affect heart.

Do not aim the infrared port at eyes when using infrared communication.
Doing so may affect eyes. Also, aiming it towards other infrared devices may interfere with the operation of these devices.

In a thunderstorm, immediately turn off handset and seek shelter.
There is a risk of being struck by lightning and suffering electric shock.

Caution

Handset may become hot while used in a hot environment. Avoid prolonged skin contact that may result in burns.

If handset affects car electronics, stop use.
Handset use may affect electronics in some models. In this case, stop use; could impede safe driving.

Do not place your ear too close to the speaker while ringer sounds or sound files play.
May impair hearing.

Do not turn up the volume unnecessarily high when using headphones.
Using headphones with volume turned up for an extended period may impair hearing or injure ears.

Do not place a magnetic card near or in handset.
The stored magnetic data in cash cards, credit cards, telephone cards and floppy disks, etc. may be erased.

Do not swing handset by its strap, etc.
Handset may strike you or others resulting in injury or damage to handset or other property.

Do not use One-push Open button to open handset near your or another person's face.
Handset may cause accident and injury.

Do not use handset with hook for Horizontal Open Style protruded.
May cause injury.

Avoid closing handset on fingers or objects when opening it.
May result in injury or damage to display.

Watch a TV program in a place bright enough taking a certain distance from display.
May damage eyesight.

Handset use may cause itching, rashes, eczema or other symptoms depending on the user's physical condition. In this case, immediately stop use and seek medical treatment.

Charger (sold separately)

Warning

Place charger and Desktop Holder on a stable surface during charging. Do not cover or wrap charger or Desktop Holder.
May cause overheating, fire or malfunction.

Do not handle charger with wet hands.
May result in electric shock or malfunction.

Always use the specified power supply/voltage.
Using incorrect voltage may cause malfunction/fire.
AC Charger: AC100V-240V
In-Car Charger: DC12V, 24V
(vehicles with a negative earth only)

Do not use handset/charger in thunderstorms.
There is a risk of being struck by lightning and suffering electric shock.

Do not short-circuit charging terminals.
May result in fire, electric shock, equipment malfunction or bodily injury.

Use In-Car Charger in vehicles with a negative (-) earth. Do not use In-Car Charger if vehicle has a positive (+) earth.
May cause fire.

Unplug AC Charger during periods of disuse.
May cause electric shock, fire or malfunction.

If In-Car Charger fuse blows, always replace it with specified fuse.
Using the incorrect fuse may cause fire or malfunction. Refer to the respective manuals for information on the correct fuse specifications.

If liquid such as water or pet urine get into charger, unplug it immediately.
May cause electric shock, smoke emission or fire.

Wipe off any dust on the plug.
May cause fire.

Caution

Always unplug charger before cleaning it.
May result in electric shock.

Pull charger (not cord) to unplug charger.
Pulling on the cord may damage the cord and cause electric shock or fire.

Do not charge battery if it is wet.
May cause battery to overheat, catch fire or explode.

Near Electronic Medical Equipment

Warning

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

If you use an implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator, keep handset more than 22 cm away from the implant at all times.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Observe the following in medical facilities.
- Do not take handset into operating rooms, Intensive Care Units or Coronary Care Units.
- Turn off handset inside hospital wards.
- Turn off handset even outside hospital wards (in hospital lobbies, etc.); electronic medical equipment may be in use nearby.
- Where a medical facility has specific instructions prohibiting the carrying and use of mobile phones, observe those instructions strictly.

Turn off handset in crowded places such as rush hour trains; implantable cardiac pacemakers or cardioverter defibrillators may be in use nearby.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Persons using electronic medical equipment outside medical facilities should consult the vendor about possible radio wave effects.
Handset radio waves may affect electronic medical equipment operations.

Handling Precautions

General Notes

- **SoftBank is not liable for damages from accidental loss/ alteration of handset/microSD Card information (Phone Book entries, images/sound files, etc.). Back-up important information.**
- **Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.**
- **Use handset without disturbing others.**
- **Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.**
- **Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.**
- **Read microSD card manual beforehand for proper use.**
- **Beware of eavesdropping.**
  Digital signals reduce interception, however transmissions may be overheard. Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.
  "eavesdropping" means radio communication is received by another receiver deliberately or accidentally.

Electromagnetic Waves

- **For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.**

FCC Notice

- **This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:**
  (1) This device may not cause harmful interference, and
  (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- **Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.**

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organisations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.431 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.470 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorisation for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID UCE208007A.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.348 W/ kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.648 W/kg. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.
** Please see Electromagnetic Waves on page xxxii for important notes regarding body worn operation.

Declaration of Conformity

CE0168

We, Panasonic Mobile Communications Development of Europe Ltd., declare that SoftBank 921P conforms with the essential and other relevant requirements of the directive 1999/5/EC.
A declaration of conformity to this effect can be found at http://panasonic.net/pmc/support/index.html

- This product is only intended for sale in Japan.
- Compliance to the European RTTE directive applies to: SoftBank 921P handset, Battery (PMBAK1) and AC Charger (SoftBank ZTDAA1).

Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.
- Use handset within temperatures of 5°C to 35°C and humidity 35% to 85%. Avoid extreme temperatures/direct sunlight.
- Handset may become warm during use or charging. This is not malfunction.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Soiled terminals may cause poor connection. If the terminals are dirty, use a dry cloth or cotton swab to wipe them clean.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Avoid forceful rubbing or scratching handset displays.
- 921P is not waterproof. Avoid exposure to liquids and high humidity.
  - Do not expose handset to precipitation.
  - Air conditioned air may condense causing corrosion.
  - Do not put handset in damp places like bathrooms.
  - On the beach, keep handset away from sun and surf.
  - Perspiration in handset may cause malfunction.
- Do not subject handset to excessive force.
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.
- Do not remove nameplate; doing so invalidates warranty.
- Always turn off handset before removing battery. If battery is removed while saving or sending mail, data may be altered or lost.
- LCD is manufactured with high precision technology, however, some pixels may appear darker/brighter.
- Connect only specified products to Earphone Port.
- Keep USIM Card out of the reach of young children. If swallowed, see a doctor immediately.
- While walking, moderate headphone volume to make sounds around you audible and help avoid accidents.
- When holding handset in use, do not cover Speaker.

Function Usage Limits

These functions are disabled after handset replacement/upgrade or service cancellation: Camera; Digital TV; Music Player; S! Applications; S! Town; Lifestyle-Appli.
After a period of disuse, these functions may become unusable.

Mobile Camera

- Be sure to observe proper etiquette when using the camera.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight. Concentrated sunlight through the lens may cause the handset to malfunction.
- Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.
- Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.
- Do not use the camera in locations where taking photos and recording videos are prohibited.

Copyrights and Others

Right of Portrait

Portrait right is the right of an individual to refuse to be photographed by others and protects from the unauthorized publication or use of an individual's photograph by others. Right of personality is a portrait right applicable to all citizens and right of publicity is a portrait right (property right) designed to protect celebrities' interests. Be careful when taking pictures with the handset camera. Photographing, publicizing and distributing photographs of citizens and celebrities without permission are illegal.

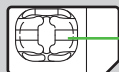
Copyrights

Sounds, images, computer programs, databases, other copyrighted materials, their respective works and copyright holders are protected by copyright laws. Duplicated materials are limited to private use only. If duplications (including conversion of data types), modifications, transfer of duplicates or distribution on networks are made without permission of copyright holders, this constitutes "Literary Piracy" and "Infringement of Copyright Holder Rights" and a criminal action for reparations and criminal punishment may be filed. If duplicates are made using handset, please observe the copyright laws. Materials captured with handset camera are also subject to the above.

ご利用になる前に

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIM（ユーシム）カード（以下「USIMカード」）は、電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。
USIMカードが取り付けられていないときは、電話の発着信、メール、インターネットなどの機能が利用できません。

- USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードはソフトバンクが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では一切責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- IC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えると、USIMカードを正しく認識しなくなり、本機がリセットされる場合があります。その場合、リセット終了後に待受画面に戻りますが、故障ではありません。また、「USIM未挿入です」と表示された場合は、電源を切り、USIMカードが正しく装着されているか確認のうえ、電源を入れ直してください。

その他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- USIMカードや、ソフトバンク携帯電話（USIMカード装着済）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- 別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されているS!アプリ／ブックサーフィン® が利用できなくなる場合があります。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。

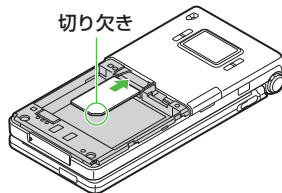
お知らせ

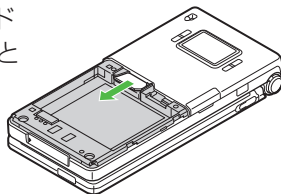
- 解約／機種変更をしたときやUSIMカードを変更したとき、本機を修理したときは、本体やmicroSDカードに保存した着うた® ／着うたフル® ／音楽／静止画／動画／S!アプリ／ブックなどのファイルが利用できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

● 必ず電源を切り、電池パックを取り外してから（☞P.1-13）、行ってください。

取り付ける

1 金色のIC面を下にし、右図に示す向きでUSIMカードをゆっくりと奥まで差し込む

取り外す

1 USIMカードをスライドさせながら、ゆっくりと引き抜く

お知らせ

● 無理な取り付け／取り外しを行うと、USIMカードや本機が破損することがありますので、ご注意ください。
● 取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。
● USIMカードの取り付け／取り外しを行うときは、IC部分に不用意に触れたり、傷を付けたりしないでください。IC部分に汚れなどが付着すると、USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。

PINコード／PIN2コード

USIMカードには、「PINコード」と「PIN2コード」という2つの暗証番号があります。

PINコード

《お買い上げ時》9999

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

● PINコードを変更するには（☞P.11-2）
● **PINコード入力設定**（☞P.11-2）を**ON**にすると、電源を入れたときにPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。

PIN2コード

《お買い上げ時》9999

通話料金の各設定（☞P.18-7）に使用する暗証番号です。

● PIN2コードを変更するには（☞P.11-2）

次ページに続く

PUK／PUK2

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされます。PUK／PUK2は、このPINロックを解除（☞P.11-3）するための暗証番号です。

- PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。

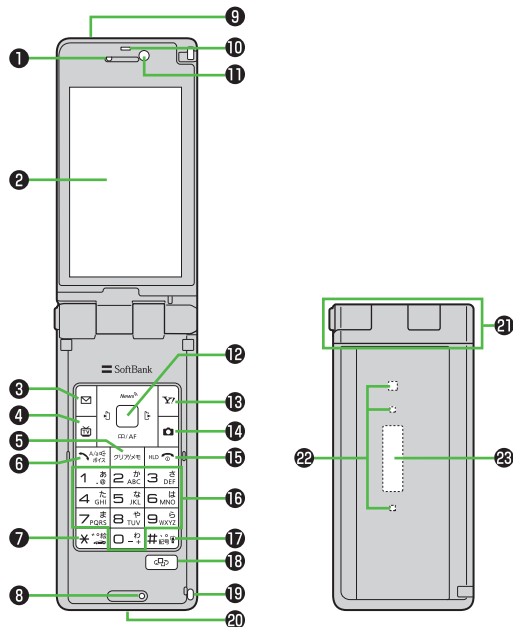
お知らせ

- PUK／PUK2の入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。PUK／PUK2はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。

各部の名称と機能

本体

正面図

❶ 受話口

❷ メインディスプレイ

❸ メールボタン
- メールメニューを表示
- S!メール新規作成画面を表示（長押し）
- ナビゲーション表示の内容を実行（☞P.ix）

❹ テレビボタン
- デジタルテレビを起動
- ナビゲーション表示の内容を実行（☞P.ix）
- ICカードロック設定（長押し）（☞P.16-5）

❺ クリア／メモボタン
- 入力した文字を消去
- 各種メニューのキャンセル
- 簡易留守録を再生
- 簡易留守録を設定／解除（長押し）

❻ 開始ボタン
- 電話をかける／受けるときに押す
- 文字入力中に大文字／小文字切り替え
- ボイスダイヤルを起動／ボイス設定画面を表示（長押し）

❼ ＊／絵文字／運転中モードボタン
- 「＊」を入力
- 文字入力中に絵文字一覧を表示
- 運転中モードを設定／解除（長押し）

❽ 送話口

❾ 赤外線ポート
- 赤外線通信に使用

❿ 光センサー
- 周囲の明るさを感知

⓫ インカメラ
- TVコール中に自分を映す
- 自分を撮影

⓬ ナビゲーションボタン
- カーソルを移動したりメニュー操作を行う（☞P.ix）
- メインメニューを開く
- ショートカットアイコン、お知らせアイコンを選択／受話音量を上げる／カメラ起動中のフォーカス設定切替
- アドレス帳検索／アドレス帳登録画面を表示（長押し）
- 着信履歴を表示／受信アドレス履歴を表示（長押し）
- リダイヤルを表示／送信アドレス履歴を表示（長押し）

⓭ Y!ボタン
- Yahoo!ケータイに接続
- ナビゲーション表示の内容を実行（☞P.ix）
- Yahoo!ケータイメニューを表示（長押し）

⓮ カメラボタン
- カメラを起動
- ビデオカメラを起動（長押し）
- ナビゲーション表示の内容を実行（☞P.ix）
- 文字入力中に改行する
- 文字変換候補を逆順に表示

⓯ 電源／終了ボタン
- 電源を入れる（長押し）／切る（2秒以上長押し）（☞P.1-15）
- 通話を終了する／待受画面に戻る

⓰ 0～9 ダイヤルボタン
- 電話番号や文字の入力を行う
- 5（長押し）でバックライトを点灯／消灯※、8（長押し）でビューブラインドを設定／解除※（☞P.1-26）

※ 待受画面表示中、文字入力中、S!アプリ実行中、プライバシーキーロック中、オールリセット中は除く

⓱ ＃／記号／マナーモードボタン
- 「＃」を入力
- 文字入力中に記号一覧を表示（長押し）
- マナーモードを設定／解除（長押し）

⓲ メディアジャンプボタン
- PCサイトブラウザ起動
- PCサイトブラウザ／デジタルテレビを切り替え
- ミュージックプレイヤーを起動（長押し）

⓳ ヨコオープンスタイル用フック

⓴ 外部接続端子
- 急速充電器など各種オプション品を接続

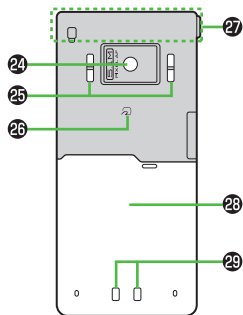
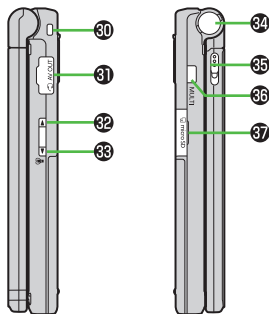
㉑ ヒンジ

㉒ 着信／充電ランプ
- 電話着信時、メール受信時などに点滅
- 充電中は１つのランプが赤色に点灯

㉓ サブディスプレイ

次ページに続く

背面図

側面図

㉔ アウトカメラ

㉕ スピーカー

㉖ マーク

・ おサイフケータイ® 利用時にこのマークを読み取り機にかざす（☞P.16-4）

㉗ 内蔵アンテナ部分

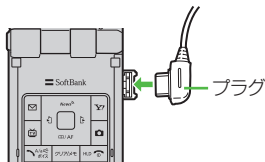
㉘ 電池カバー

※電池カバーの裏側に貼ってあるシールをはがしたり、電池カバーを外したりしないでください。ICカードを読み書きできない場合があります。

㉙ 充電端子

㉚ ストラップ取り付け穴

㉛ イヤホンマイク／AV出力端子

・ イヤホンマイク／ビデオ出力ケーブル（オプション品）を接続します。

㉜ ▲サイド上ボタン

・ デジタルテレビ音量を上げる
・ デジタルテレビ音量を連続して上げる（長押し）

【ノーマルスタイルのみ】

・ 受話音量を上げる
・ カメラ起動中のアイコン表示ON／OFF

【本機を閉じた状態のみ】

・ サブディスプレイ表示切替

㉝ ▼サイド下ボタン

・ デジタルテレビ音量を下げる
・ デジタルテレビ音量を連続して下げる（長押し）

【ノーマルスタイルのみ】

・ 受話音量を下げる

【本機を閉じた状態のみ】

・ マナーモードを設定／解除（長押し）
・ 不在着信／新着メールの有無を確認（☞P.18-6）

㉞ ワンプッシュオープンボタン

・（☞P.1-7）

㉟ ヨコオープンレバー

・（☞P.1-7）

㊱ (MULTI) MULTIボタン

・ タスクメニューを表示
・ タスクメニューを起動／切り替え（長押し）（☞P.1-26 ）

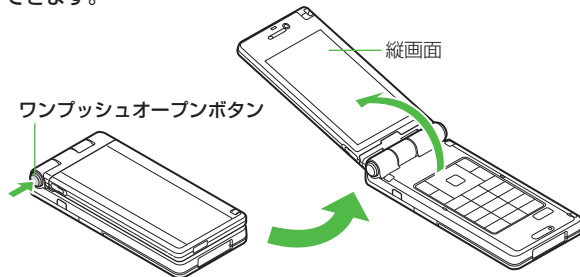
㊲ microSDカードスロット

・ カバーを開けて、microSDカードを挿入（☞P.9-12）

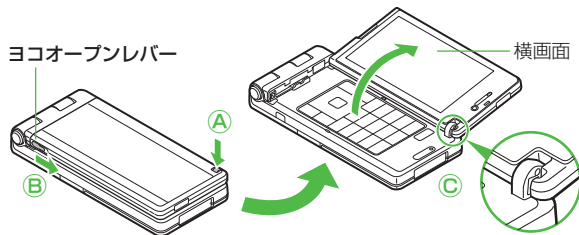
使用シーンに応じたスタイルの使い分け

2つのスタイルで使い分けができます。

ノーマルスタイル

ワンプッシュオープンボタンを押すだけで本機を開くことができます。

- 閉じるときは手で閉じます。閉じられない場合は一度完全に開いてから閉じてください。
- 本機を開く／閉じるだけで電話の着信応答や終了などが行える設定にできます。(☞P.18-6、P.18-7)
- ワンプッシュオープンボタンを押して本機を開くときは、反動で本機を落とさないようにご注意ください。

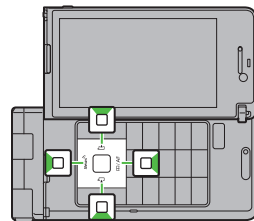
ヨコオープンスタイル

Ⓐの部分が持ち上がらないようにしてヨコオープンレバーをⒷの方向にスライドさせ、ディスプレイ部を開きます。
デジタルテレビやPCサイトブラウザなどがヨコオープンスタイルで楽しめます。

- Ⓒの部分が固定されていない場合は、一旦閉じてから開いてください。

お知らせ

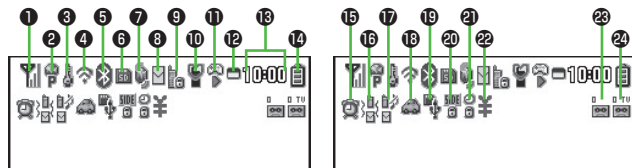
- ヨコオープンスタイルでワンプッシュオープンボタンを押すと、閉じたときにノーマルスタイルで開きますのでご注意ください。
- スタイルを切り替えるときは、必ず完全に閉じた状態で操作してください。完全に閉じていない状態でヨコオープンレバーを操作すると、故障や破損の原因となります。

■ボタンの操作

- 横画面表示中は機能によっては操作が異なるものもあります。
  横画面表示中のナビゲーションボタン（□□□□）は、横画面の向きで記載しています。

■スタイル連動設定

- ヨコオープンスタイルで開いたとき、自動的にデジタルテレビを起動できます。(☞P.18-11)

ディスプレイ

メインディスプレイアイコン

● アイコンの説明を表示するには：**メインメニューから 設定 ▶ディスプレイ設定▶表示アイコン説明▶**でアイコンを選ぶ

❶	電波状態表示
	強　中　弱　微弱
	オフラインモード
	圏外
❷	パケット回線利用時のデータ通信中（モデムとして利用時）
	電話回線利用時のデータ通信中（モデムとして利用時）
	3G／GSMパケット接続中（待機中）
	3G／GSMパケット接続中(送受信中)
	ネットワークサーチ設定で設定した通信事業者が圏外
	／ 3G／GSMパケット通信可能※
	／ 3G／GSMパケット通信不可能※

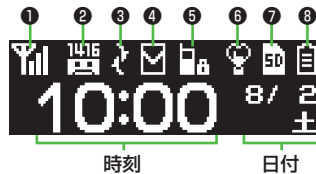
❸	セキュリティで保護されている情報画面に接続中
	S!電話帳バックアップ同期中
	自動同期設定がON
❹	PCサイトブラウザ起動中
	赤外線通信がON
	ICデータ通信中
	USBケーブル接続中
❺	ソフトウェア更新中／開始通知／結果通知
	留守番電話サービスのメッセージあり
	(青色) Bluetooth® 機器と接続中
	(黒色) Bluetooth® 低消費電力状態

❻	microSDカード
	装着中
	データ読み込み／書き込み中
	ライトプロテクト設定中
	非対応タイプ
	使用不可
	microSDモードでUSBケーブル（オプション品）接続中
	MTPモードでUSBケーブル（オプション品）接続中
	TVコール中
	音声電話中
❼	現在地測定中
	S!速報ニュース未読情報あり
❽	メール送信失敗
	未読メールあり
	本体メールがいっぱい

※ 海外利用時でのみ表示

番号	表示内容
❾	プライバシーキーロック中
	パーソナルデータロック中
	ダイヤル発信制限中
	ICカードロック中
	シークレットモード、シークレット専用モード中
	ダイヤル発信制限中・シークレットモード、シークレット専用モード中
	ダイヤル発信制限中・パーソナルデータロック中
	シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中
	プライバシーキーロック・ICカードロック中
	パーソナルデータロック・ICカードロック中
	ダイヤル発信制限・ICカードロック中
	ダイヤル発信制限·シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中
	ダイヤル発信制限・パーソナルデータロック・ICカードロック中
❿	マナーモード設定中
	ユーザー作成設定中
	遠隔監視をONに設定中
⓫	S!アプリ
	一時停止中
	実行中
	自動起動要求を受信
	一時停止中に起動要求を受信
	実行中にS!アプリ起動要求を受信
⓬	1つの機能が起動中
	複数の機能が起動中
	デジタルテレビ視聴中
	ミュージックプレイヤー起動中
	ミュージックプレイヤー一時停止中
⓭	時計表示
⓮	電池レベル表示
	レベル3
	レベル2
	レベル1
	（赤色）レベル0
⓯	（赤色）当日のアラーム設定あり
	（青色）次の日以降のアラーム設定あり
⓰	電話着信バイブレータON設定中
	メール受信バイブレータON設定中
	電話着信・メール受信バイブレータON設定中
⓱	電話着信サイレント設定中
	メール受信サイレント設定中
	電話着信・メール受信サイレント設定中
⓲	運転中モード設定中
⓳	USBモード設定をmicroSDモードに設定中
	USBモード設定をMTPモードに設定中
⓴	本機を閉じたときにサイドボタンを無効に設定中
㉑	閉じタイマーロックを設定中
㉒	通話料金が設定した上限値を超過
㉓	簡易留守録（音声通話）の録音件数
㉔	簡易留守録（TVコール）の録画件数

次ページに続く

サブディスプレイアイコン

● 本機を閉じると点灯し、約15秒後に消灯します。

❶	電波状態表示
	強　中　弱　微弱
	オフラインモード
	圏外
❷	留守番電話サービスのメッセージあり
	ソフトウェア更新中／開始通知／結果通知
	Bluetooth® 機器と接続中
	Bluetooth® 低消費電力状態
❸	S!電話帳バックアップ同期中
❹	メール送信失敗
	未読メールあり
	本体メールがいっぱい
❺	プライバシーキーロック中
	パーソナルデータロック中
	ダイヤル発信制限中
	ICカードロック中
	シークレットモード、シークレット専用モード中
	ダイヤル発信制限中・シークレットモード、シークレット専用モード中
	ダイヤル発信制限中・パーソナルデータロック中
	シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中
	プライバシーキーロック・ICカードロック中
	パーソナルデータロック・ICカードロック中
	ダイヤル発信制限・ICカードロック中
	ダイヤル発信制限・シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中
	ダイヤル発信制限・パーソナルデータロック・ICカードロック中
❻	マナーモード設定中
	ユーザー作成設定中
	遠隔監視をONに設定中
❼	microSDカード
	装着中
	データ読み込み／書き込み中
	ライトプロテクト設定中
	使用不能
	USBモードでUSBケーブル（オプション品）接続中
	MTPモードでUSBケーブル（オプション品）接続中
❽	電池レベル表示
	レベル3
	レベル2
	レベル1
	レベル0

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器（オプション品）をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

充電時間と利用可能時間の目安

項目		3Gモード	GSMモード
充電時間		約130分	
連続待受時間		約650時間	約410時間
連続通話時間	音声通話	約220分	約200分
	TVコール	約110分	―

- 3Gモード／GSMモードについて（☞P.2-17）
- 上記の充電時間と利用可能時間は、本機を温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲で使用している場合の目安です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。

電池パックについて

- 電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックを充電してください。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。

充電を行うときは

- 電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れた待受状態でも充電できますが、充電時間は長くなります。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

電池パックの持ちについて

● 次のような場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。
・極端な低温／高温の状態で使用／保存されているとき
・本機や電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき
・電波の弱い場所で通話しているときや圏外表示で待受にしているとき
・デジタルテレビの視聴や音楽再生、S!アプリ起動時など

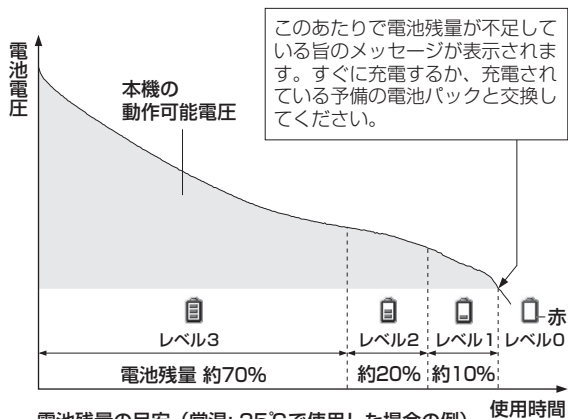
● 次のような機能を設定することによって、電池パックの消耗を軽減できます。
・バックライト設定を**OFF**にする／省電力モードにする（☞P.18-4）
・ボタン確認音を**OFF**にする（☞P.18-2）

電池が切れたら

● **通話中以外のとき**
電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が約10秒間鳴り、鳴り始めてから約1分後に電源が切れます。
電池切れアラーム音が鳴っているときに▲／▼以外のボタンを押すと、電池切れアラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。
・マナーモード設定中は、電池切れアラーム音は鳴りません。
・本機を閉じているときは、□(MULTI)を押すと、電池切れアラーム音は鳴りやみます。

● **通話中のとき（音声電話／TVコール共通）**
電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、受話口またはスピーカーから電池切れアラーム音が「ピピピ」と鳴り、約20秒後に通話が切断され、さらに約1分後に電源が切れます。電池パックを充電してください。

電池レベル表示について

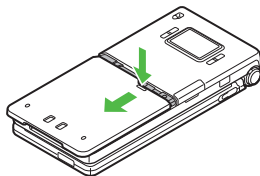
● 電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示（☞P.1-9）とメッセージをご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

お知らせ

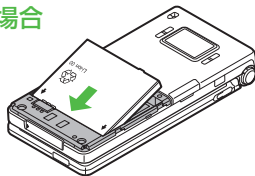
● **メインメニューから 設定▶一般設定▶電池▶電池残量** でも電池残量を確認できます。

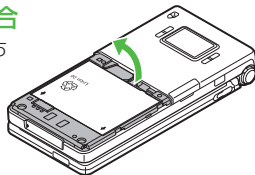
電池パックを取り付ける／取り外す

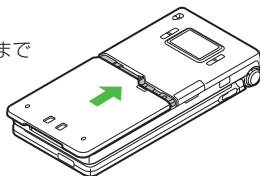
● 必ず電源を切ってから取り付け／取り外しを行ってください。

1 **電池カバーを外す**

「⊂⊃」部分を押しながらロックが外れるまでスライドさせて外します。

2 **電池パックを取り付ける場合**

電池パックの矢印面を上にして、本機と電池パックの端子を合わせてはめ込みます。

電池パックを取り外す場合

電池パックの突起を上方向に持ち上げます。

3 **電池カバーを取り付ける**

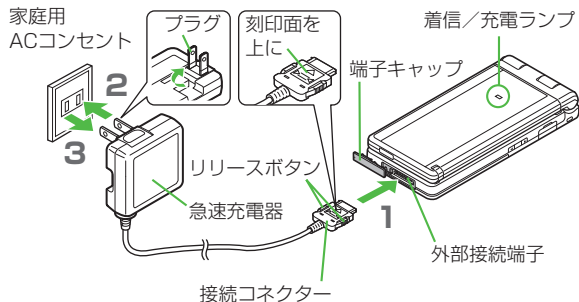
矢印の方向にカチッと音がするまでスライドさせます。

お知らせ

● この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

・ リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
・ リサイクルのときは、分解したり、ショートさせないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。

急速充電器（オプション品）を利用して充電する

必ず指定の急速充電器を使用してください。

充電時間：約130分

1 急速充電器の接続コネクターを本機の外部接続端子に差し込む

コネクターの刻印がある面を上にして、外部接続端子に差し込みます。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

プラグを起こしてからACコンセントに差し込みます。
着信／充電ランプが点灯し、充電を開始します。
着信／充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。

- 充電の開始／終了時に充電確認音が鳴ります。（☞P.18-2）ただし、電源を切っているときや、マナーモード中は鳴りません。

3 充電が完了したら、急速充電器を外す

プラグをACコンセントから抜き、接続コネクターを本機から抜きます。接続コネクターは両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜き、プラグを倒して保管してください。抜いたあとは、本機の外部接続端子のキャップを元に戻してください。

お知らせ

- 急速充電器の操作方法などについては、急速充電器の取扱説明書を参照してください。

電源を入れる／切る

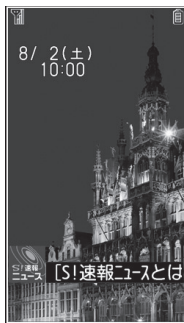
1 **[HLD ⌒]を長く押す（1秒以上）**

スタートアップ画面（☞P.18-3）が表示されたあと、待受画面が表示されます。

- 電源を入れたときにPINコードの入力照合を行うには（☞P.11-2）

2 **電源を切るには**

[HLD ⌒]を長く押す（2秒以上）

メインディスプレイが消灯します。

待受画面

初めて電源を入れたとき、初期設定の画面が表示されたら

YESを選択し、画面の表示に従って、下記の設定を行います。（各設定は個別に行うこともできます。）

■ 日付と時刻を設定する（時計設定）（☞P.18-6）

■ 端末暗証番号を設定する

9999を入力し、新しい端末暗証番号（4～8桁）を入力する。（☞P.1-24）

■ ボタン確認音を設定する

ボタン確認音を鳴らす（ON）／鳴らさない（OFF）を選ぶ。（☞P.18-2）

■ 文字サイズを設定する

画面に表示される文字の大きさを一括設定する。（☞P.18-5）

お知らせ

- USIMカードを装着していても「USIM未挿入です」と表示されるときは、電源を切ったあとUSIMカードが正しく装着されているか、IC部分が汚れていないか確認したうえで、電源を入れ直してください。
- 本機を開いたまま操作しない状態が続くと、電池の消耗を抑えるため、自動的に画面が暗くなります。

ネットワーク自動調整について

お買い上げ後、待受画面にて初めて[●]、[✉]、[Y!]、[カメラ]を押すと、確認画面が表示されます。[●]を押してネットワーク自動調整を行ってください。

- ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、**メインメニューから 設定▶外部接続▶ネットワーク自動調整▶YES**で手動で取得することもできます。

マナーモード

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切りましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

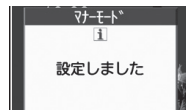
マナーモード（☞右記）	電話がかかってきたときなどに、着信音を鳴らさずに振動でお知らせします。
バイブレータの設定（☞P.18-2）	電話がかかってきたときなどに、振動でお知らせします。
音量の設定	着信音や再生音などの音量を調節することができます。（☞P.18-2）
オフラインモード（☞P.1-17）	電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。
簡易留守録（☞P.2-8）	電話に出られないときに相手の用件を本機に録音できます。
運転中モード（☞P.1-17）	運転中、電話をかけてきた相手に、電話に出られない旨のガイダンスを流します。（着信音は鳴りません）

マナーモードを設定／解除する

着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。電話がかかってくると、振動でお知らせします。

- マナーモード設定中の動作は変更できます。（☞P.18-5）
- マナーモードを設定すると、「」が表示されます。

1 #（長押し）

- 解除するには：設定中に#（長押し）
- 本機を閉じているときは、▼（長押し）で行います。

お知らせ

- マナーモードを設定しても、次の音は鳴ります。
  静止画撮影時のシャッター音、動画撮影時の開始／停止音、イヤホンからの着信音（**レベル1**で鳴ります）
- マナーモード設定中にミュージックプレイヤーやデジタルテレビなどを起動すると音を鳴らすかどうかの確認画面が表示され、**YES**を選択すると音が鳴ります。
- アラーム登録のマナーモード優先設定で**OFF**を選択すると（☞P.12-4）、マナーモード設定中でもアラーム音は鳴ります。

こんなこともできます！

設定 ●環境や状況に合ったマナーモードを設定する（☞P.18-5）

オフラインモードを設定／解除する

電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。この場合、電話の発着信、メールやデータの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。

- オフラインモードを設定すると、電波状態表示が「 」に変わります。
- オフラインモードを設定すると、自動的にBluetooth® や赤外線通信、ICデータ通信が無効になります。
- オフラインモード設定中は、ヘッドセットなどのBluetooth® 通信を使用するハンズフリー機器は利用できません。

メインメニューから 設定▶通話設定▶オフラインモード

1 **YES**

- 解除するには設定中に同様の操作を行います。

運転中モードを設定／解除する

着信音を鳴らさずに、電話をかけてきた相手に電話に出られない旨のガイダンスを流し、メッセージを録音／録画します。

- 運転中モードを設定すると、「 」が表示されます。

1 [＊] （長押し）

- 解除するには：設定中に[＊]（長押し）

お知らせ

- 録音／録画件数がいっぱいのときは、着信を拒否します。

待受画面に表示される情報

お知らせアイコン

待受画面にいろいろな情報をお知らせします。

1 内容を確認するには、[□]→お知らせアイコンを選択

- 選択を解除するには：[HLD]／[クリア/メモ]

■お知らせアイコンで表示される主なお知らせ内容

不在着信	応答しなかった電話があります。（☞P.2-7）
メール	メールを受信しました。（☞P.13-8）
簡易留守録	簡易留守録にメッセージがあります。（☞P.2-9）
留守電メッセージ	留守番電話センターに新しい伝言メッセージがあります。（☞P.2-13）
着信のお知らせ	留守番電話サービスの着信お知らせ機能を**ON**にすると、圏外や電源OFF時、通話中に受けられなかった着信をお知らせします。（☞P.2-13）

■その他のお知らせ内容

●未通知アラーム（☞読本）●S!アプリ開始要求（☞P.15-6）●USBモード設定（☞P.10-13）●不在位置提供通知（☞P.17-3）●自動位置提供通知（☞P.17-3）●録画予約アラーム通知（☞P.5-11）●視聴予約アラーム通知（☞P.5-11）●コンテンツ・キー（☞P.9-6）●ソフトウェア更新結果（☞P.19-12）

お知らせ

- お知らせアイコン表示中でも発信などの通常の操作はできます。

S!速報ニュース

お買い上げ時の設定では、S!速報ニュースのテロップが常に表示されています。

- S!速報ニュースは、表示しないようにもできます。（☞P.18-11）
- S!速報ニュースについて（☞P.7-2）

S!速報ニュース

ショートカットアイコン

よく使う機能（電話番号やメールアドレスなど）を待受画面上にショートカットアイコンとして登録することができます。

ショートカットアイコンを登録する

《お買い上げ時》なし

1 各機能を利用中に[Y!]**[メニュー]→ショートカット登録→YES**

ショートカットアイコンから直接機能を呼び出す

1 [□]→アイコンを選択
選択中はアイコンのバックの色が変わり、パネルの上に機能名が表示されます。

- 選択を解除するには：[HLD]／[クリア/メモ]

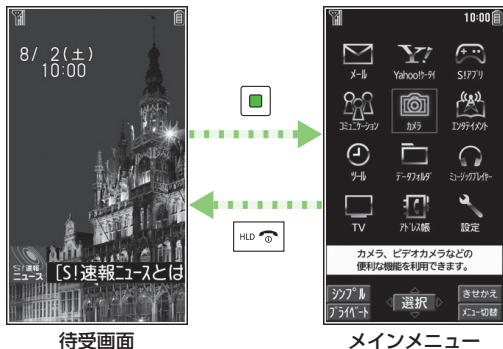
ショートカットアイコンを編集／削除する

共通操作▶ [□]▶ショートカットアイコンを選んで[Y!]**[メニュー]**

■タイトルを編集する
タイトル編集→タイトルを編集

■ショートカットを1件または全件削除する
削除／全削除→YES

機能の呼び出しかた

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面　メインメニュー

1 待受画面で■を押す

メインメニューが表示されます。

2 ■でアイコンを選び、■を押す

各項目内のメニューが表示されます。

● 待受画面に戻るには：各画面でHLD

こんなこともできます！

設定 ●画面の配色を変える●好きな画像をメインメニューの背景に設定する（☞P.18-3）●メインメニューの表示パターンを変える（☞P.18-4）●好きな画像をメインメニューのメニューアイコンに設定する（☞P.18-5）

メインメニューの項目について

メール	Yahoo!ケータイ	S!アプリ
メールの作成や送受信を行います。	インターネットに接続します。	S!アプリの起動、設定を行います。
コミュニケーション	**カメラ**	**エンタテイメント**
S!タウン、S!ループが利用できます。	静止画や動画の撮影を行います。	S!速報ニュース、電子ブックが利用できます。
ツール	**データフォルダ**	**ミュージックプレイヤー**
アラームやカレンダーなど便利な機能が利用できます。	画像や音楽ファイルなどのデータの保存、管理を行います。	ミュージックプレイヤーが利用できます。
TV	**アドレス帳**	**設定**
デジタルテレビを視聴したり録画や録画予約などができます。	電話をかけたりメールを送る相手の情報を登録し、利用できます。	各種設定を行います。

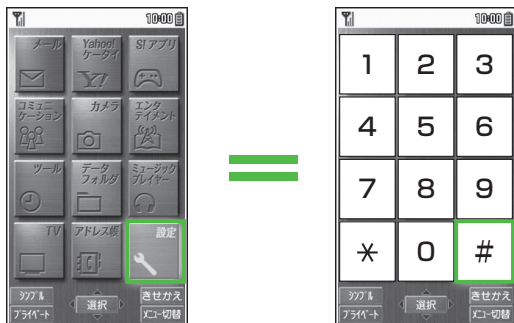
メニュー番号で機能を呼び出す

メインメニュー画面から、ダイヤルボタンを使ってすばやく機能や項目を選択できます。

各機能や項目に番号がない場合

メインメニューやメインメニューで選んだ最初の画面には、ダイヤルボタンの番号が割り当てられています。

■メインメニュー

例1） **設定**を選ぶには[#]を押す

画面例）メニューアイコン設定がパターン1のとき

● [0]を押した場合は、アドレス帳メニューの、オーナー情報画面が表示されます。アドレス帳のトップメニューを開く場合は、[◎]で**アドレス帳**を選んで[●]を押してください。

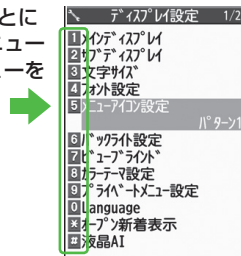
■例1で選んだメニューの最初の画面

例2） **ディスプレイ設定**を選ぶには、[2]を押す

画面例）設定のトップメニュー

各機能や項目に番号がある場合

設定画面や[Y!][メニュー]を押したあとに表示されるメニュー画面では、メニュー名の先頭にある番号を押してメニューを選択することができます。

例）ディスプレイ設定画面で**メニューアイコン設定**を選ぶには、[5]を押す

メニューアイコン設定がパターン5またはカスタマイズのとき

メインメニュー表示時、ダイヤルボタンでメニューを選択できません。

機能によってはメインメニューで特定のメニュー番号を入力するだけで簡単に呼び出せるものがあります。

（☞[読本]「特定のメニュー番号で呼び出せる機能について」）

お好みの画面表示に変更する

きせかえアレンジ／S!おなじみ操作を利用する

きせかえアレンジ	お好みのキャラクターなどのイメージに合わせた画面表示や着信音などに一括変更できます。
S!おなじみ操作	すでに発売済のソフトバンク携帯電話またはその他の携帯電話の操作イメージに変更できるため、以前お使いの機種と近い操作感覚で本機を利用できます。

きせかえアレンジ／S!おなじみ操作をダウンロードする

お好みのキャラクターや利用する機種のコンテンツなどを提供サイトからダウンロードします。

メインメニューから データフォルダ▶きせかえアレンジ

1 きせかえアレンジ／S!おなじみ操作

提供サイトの画面が表示されます。

以降は、画面の指示に従って操作してください。

- データフォルダのきせかえアレンジフォルダ内の操作について（☞P.9-9）

きせかえアレンジ／S!おなじみ操作に切り替える

1 待受画面で[■]

2 **[Y!][きせかえ]→きせかえアレンジ／S!おなじみ操作**

3 コンテンツを選んで[✉]**[適用]**

- サムネイル／リスト表示を切り替えるには：[📷]**[切替]**

4 **YES**

お知らせ

- 電池残量が不足していると設定できません。
- 切り替え中は他の機能を操作できません。切り替え完了後、数秒間は電話やメールが利用できない場合があります。
- S!おなじみ操作は、既存機種と完全に同様の操作、画面表示に変更するわけではありません。
- **メインメニューから 設定▶きせかえアレンジ** でも切り替えできます。解除するには、**設定解除**を選択します。
- シンプルメニュー設定中は、設定したきせかえアレンジのメニューやS!おなじみ操作は反映されません。反映するにはシンプルメニューを解除してください。

プライベートメニューを利用する

よく使う機能をプライベートメニューに登録すると、少ない操作でその機能を呼び出せます。

- 最大12件登録できます。
- あらかじめ登録されている機能は変更できます。

プライベートメニューから機能を選択する

1 待受画面で[■]→[TV]**[プライベート]**

プライベートメニューが表示されます。

- メインメニュー画面に戻るには：[TV]**[ノーマル]**
- プライベートメニュー設定画面を表示するには：[Y!]**[設定]**

2 メニューを選択

プライベートメニュー画面

プライベートメニュー設定画面を表示する

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶プライベートメニュー設定**

■よく使う機能をプライベートメニューに登録する

登録位置を選んで[Y!]**[メニュー]**→**メニュー登録**→登録する機能を選択

■メニューアイコンの背景イメージを変更する

[Y!]**[メニュー]**→**背景イメージ変更**→フォルダを選択→画像を選択

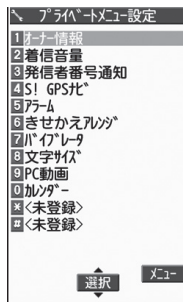
■ショートカット登録する

[Y!]**[メニュー]**→**ショートカット登録**→**YES**

■プライベートメニューを初期化する

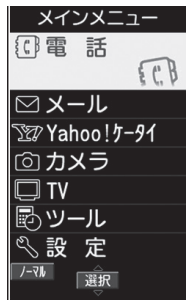
[Y!]**[メニュー]**→**メニュー初期化**→**YES**

■プライベートメニューを削除する

[Y!]**[メニュー]**→**1件解除／全解除**→**YES**

プライベートメニュー設定画面

シンプルメニュー

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけがメニューに表示されるようになります。

- 各機能内のメニューも基本的なものに限定されています。(☞P.1-24)

通常モード画面　　シンプルメニュー画面

シンプルメニューを設定／解除する

1 待受画面で[■]→[✉]**[シンプル]→YES**

2 **YES／NO**

- **YES**を選択すると、文字サイズ設定（☞P.18-5）の項目がすべて**拡大表示**に設定されます。
- 待受画面で[■]を押すと、シンプルメニュー画面が表示されるようになります。

シンプルメニューを解除するには
待受画面で[■]→[✉]**[ノーマル]→YES**

お知らせ

- 電源を切ってもシンプルメニューは解除されません。
- シンプルメニューを設定すると、S!速報ニュース（☞P.1-18）は使用できません。
- シンプルメニューを設定すると、きせかえアレンジやS!おなじみ操作は解除されます。

シンプルメニュー設定中のメニュー一覧

シンプルメニュー		参照先
電話		
	発信履歴	2-7
	着信履歴	2-7
	アドレス帳検索	4-6
	アドレス帳登録	4-3
	簡易留守録	2-8
	自分の電話番号	1-26
メール		
	受信ボックス	13-8
	新規作成	13-4
	新着メール受信	13-17
	下書き	13-12
	送信ボックス	13-12
	SMS新規作成	13-7
Yahoo!ケータイ		
	Yahoo!ケータイ	14-2
	ブックマーク	14-8
	お気に入り	14-8
	URL入力	14-4
カメラ		
	写真をとる	6-5
	写真を見る	6-8
	動画をとる	6-6
	動画を見る	6-8

シンプルメニュー		参照先
TV		
	TV視聴	5-4
	録画予約	5-11
	チャンネル設定	5-3
ツール		
	データフォルダ	9-2
	アラーム	12-4
	カレンダー	12-2
	電卓	12-5
	メモ帳	12-6
	赤外線受信	10-3
設定		
	着信音/音量	1-16 18-2
	画面/文字	18-3 ～ 18-5
	通話時間・料金	18-7
	日時設定	18-6
	セキュリティ	11-2 16-5 19-11
	通話設定	2-11 2-18

暗証番号

本機のご使用にあたっては「端末暗証番号」と「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

端末暗証番号

《お買い上げ時》9999

本機の各機能を操作するときに使用する、4～8桁の暗証番号です。

- 入力した端末暗証番号は「＿」で表示されます。
- 端末暗証番号を変更するには（☞P.11-2）

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作するときや、インターネットの有料情報の申し込みの際に使用します。

- 交換機用暗証番号は本機の操作では変更できません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、本機で発着信規制サービス（☞P.2-19）の設定を行うときに使用します。

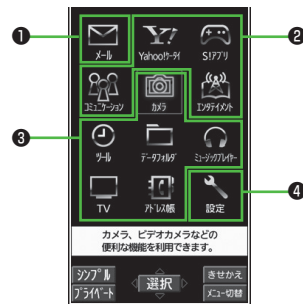
- 入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- 発着信規制用暗証番号を変更するには（☞P.2-19）

お知らせ

- 端末暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。また、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。

複数の機能を同時に起動する

本機は、次の４つのグループの中からそれぞれ１つずつ、最大3つのメニュー機能を同時に起動することができます。

グループ	機能
❶ メールグループ	メール
❷ Yahoo!ケータイ／S!アプリグループ	Yahoo!ケータイ／S!アプリ／コミュニケーション／エンタテイメント
❸ ツールグループ	カメラ／ツール／データフォルダ／TV／アドレス帳／ミュージックプレイヤー
❹ 設定グループ	設定

お知らせ

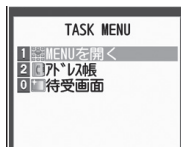
- 起動中のグループのアイコンには「▼」が表示されます。
- 機能を起動しているときは▭が表示されます。複数起動中は▭が表示されます。

こんなこともできます！

読本 ●デジタルテレビ起動中に他の機能を利用する●音楽を聴きながら他の機能を利用する[バックグラウンド再生]

別の機能を実行する

すでに起動している機能の他に、別のグループの機能を起動します。シンプルメニュー設定中は、実行できません。

1 (MULTI)→**MENUを開く**→起動したい機能を選択

タスクメニュー画面

お知らせ

- 同じグループの機能を起動しようとすると、機能を切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。**YES**を選択すると、元のメニューは終了し、新しいメニューが起動します。

複数の機能の画面を切り替える

1 (MULTI)（長押し）
- 起動しているメニューが切り替わります。

起動中のメニュー一覧から選択するには
(MULTI)→目的のタスクを選択

表示中の機能を終了させる

1 HLD

起動しているすべてのメニュー機能を終了するには
(MULTI)→Y![ALL END]→**YES**

のぞき見されないように設定する

斜めの角度からディスプレイを見えにくくすることができます。周囲の人の視線を気にしないで利用できます。
- お買い上げ時は**OFF**に設定されています。

メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶ビューブラインド

1 **ON**

2 レベルを選択
- レベル1～3で設定できます。（レベル3が一番見えにくくなります。）

お知らせ

- 8（長押し）でも設定できます。その場合、レベルは手順2の設定に従います。
- 以下の場合は8（長押し）を行っても設定できません。
待受画面表示中、文字入力中、S!アプリ実行中、
プライバシーキーロック中、オールリセット中

自分の電話番号を確認する

オーナー情報（☞P.4-8）を呼び出して、自分の電話番号を確認できます。名前やメールアドレスなど、登録している情報も同時に確認できます。

1 待受画面で■→0
オーナー情報が表示されます。

電話

電話のかけかた／受けかた

音声電話をかける

まず待受画面で確認！

- 電波状態を確認する。（☞P.1-8）
- 表示を確認する。
  「圏外」「（アイコン）」「（アイコン）」「（アイコン）」「¥」
  →ご利用になれません。（☞P.1-8、P.1-9、P.19-9）

1 市外局番から電話番号を入力する

- 同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- ポーズダイヤルを入力するには：
  [*]（長押し）

090XXXXXXXX

2 電話番号を確認し、[発信]を押す

電話がかかります。

- 相手の声の大きさを調節するには：[◎]または[▲][▼]

3 通話が終わったら、[終話]を押す

通話時間の目安が表示されます。

電話番号を間違えたとき

[◎]で消したい数字にカーソルを移動させ、[クリア/メモ]を押し正しい数字を入力します。[クリア/メモ]を長押し（1秒以上）すると、カーソル上の数字とカーソルから右に入力した数字がすべて消えます。

電話番号通知／非通知の設定

電話番号を入力したあとに[Y!]**[メニュー]→発番号設定→通知しない／通知する**

- 常に通知／非通知にするときは（発信者番号通知サービス☞P.2-20）

お知らせ

- ポーズダイヤルとは、送信するプッシュ信号のダイヤルデータをあらかじめポーズで区切っておき、サービス先のアナウンスなどのタイミングに合わせて送信する機能です。
- 内蔵アンテナ部分（☞P.1-6）を手やシールなどで覆わないでください。電波感度が弱まり、通話、通信のご利用ができなくなる場合があります。
- ヨコオープンスタイルで電話をかけることはできません。ただし、イヤホンマイクを接続中はヨコオープンスタイルで電話をかけることができます。

こんなこともできます！

●履歴を利用して電話をかける（☞P.2-8）●入力した電話番号をアドレス帳に登録する（☞P.4-5）●アドレス帳から電話をかける（☞P.4-6）

便利 ●発信時の機能(☞P.2-14）●音声電話中に利用できる機能（☞P.2-15）

設定 ●通話中に本機を閉じたときの動作を変える●通話時間／料金に関する設定（☞P.18-7）

読本 ●プッシュ信号を手早く送り出す[ポーズダイヤル]

日本国内から国際電話をかける

- 国際電話の利用には、別途お申し込みが必要です。詳しくは、「サービスガイド（3G）」を参照してください。
- ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手のいる国にかかわらず、ソフトバンク携帯電話番号だけでかけられます。
- 海外で電話をかけるには（☞P.2-9）

1 電話番号を入力

2 Y! **[メニュー]→国際ダイヤルアシスト**

国名リストが表示されます。

3 相手の国を選択→ A/a ボイス

こんなこともできます！

便利 ●国際電話に関する機能（☞P.2-14）

緊急電話（110／119／118）発信について

本機の各機能を利用して発信を制限しているときでも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安庁）へは発信できます。

次の場合は発信できませんので、ご注意ください

- **通話料金上限設定**を**ON**に設定中で上限料金を超えた場合
- 起動時に表示されるPIN／PIN2コード入力画面
（起動時以外で表示されるPIN／PIN2コード入力画面では発信できます）

緊急通報位置通知について

緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。
本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

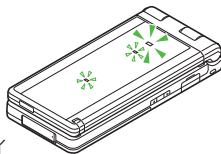
- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m〜10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあとにご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「119」、「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外ローミングを使用している場合は対象外となります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

お知らせ

- 海外でのご利用にあたっては、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態、USIMの状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

音声電話を受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

相手が電話番号を通知してきたときは、サブディスプレイとメインディスプレイに電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

- 着信を保留にするには：[HLD]

1 [A/a ボイス]を押し、相手と話す
- 相手の声の大きさを調節するには：通話中に[□]または[▲][▼]

2 通話が終わったら、[HLD]を押す

通話時間の目安が表示されます。

着信音量を調節するには

着信中に、[□]／[▲][▼]（長押し）
- 以下の場合は、調節できません。
  - ・**マナーモード**設定中（☞P.1-16）
  - ・**着信音量**を**エスカレーティングトーン**に設定中（☞P.18-2）
  - ・**呼出時間表示設定**で設定した呼出動作開始時間内(☞P.11-6)

お知らせ

- 相手の電話番号が通知されてこなかったときは、「非通知設定」と表示されます。
- ヨコオープンスタイルで電話を受けることはできません。ただし、イヤホンマイクを接続中はヨコオープンスタイルで電話を受けることができます。

こんなこともできます！

便利 ●着信時の機能●音声電話中に利用できる機能(☞P.2-15)

設定 ●本機を開くだけで着信に応答する（☞P.18-6）

読本 ●着信時のボタン動作を設定する[着信アンサー設定]
●アドレス帳に登録されていない番号からの着信を拒否する[登録外着信拒否]●番号非通知での着信を拒否する[非通知着信拒否]

相手の声を聞きやすくする（しっかりトーク）

《お買い上げ時》ON

通話中、自分の周囲の騒音レベルを測定し、騒音の特性や音量に応じて通話相手の声の音質や音量を強調して聞きやすくすることができます。

メインメニューから 設定▶通話設定▶しっかりトーク

1 **ON／OFF**

TVコールのかけかた／受けかた

TVコール対応機どうしで、お互いの映像を見ながら通話できます。

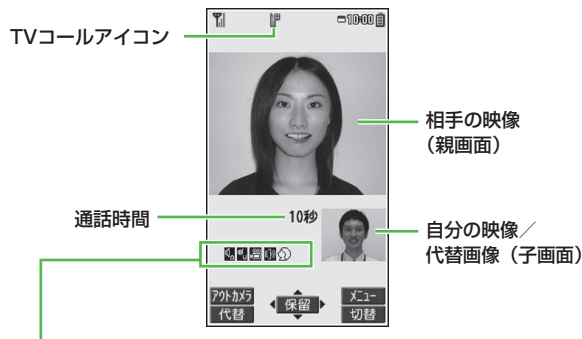
- アウトカメラを使って、風景などの映像を送信することもできます。

こんなこともできます！

読本　●室内の様子などを外出先から確認する[遠隔監視]●登録した対局番号を変更／削除する[遠隔監視]

TVコールご利用時の注意

- TVコールは3Gサービスエリア内でのみ使用できます。
- 本機は国際標準の3G-324M規格に準拠しています。
  異なる方式の携帯電話と接続したときは、TVコール通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料金がかかります。
- スピーカーホン（☞P.18-9）をご利用のときは、受話音量を大きくすると会話しづらくなることがあります。このときは、音量を下げて通話するか、イヤホンマイクのご利用をおすすめします。
- TVコール通話中は本機の温度が上がりますが、故障ではありません。

TVコール中の画面の見かた

設定／通話状態を表すアイコン

- ：音声送信／受信中
- （グレー）：音声送信／受信失敗
- ：映像送信／受信中
- （グレー）：映像送信／受信失敗
- ：カメラ映像送信中
- ：代替画像送信中
- ：スピーカーホンON
- ：AV出力中
- ：Bluetooth® 通話中
- ：ポートレート
- ：接写
- ：風景
- ：ナイトモード

音声、映像の送受信に失敗した場合、自動的には復旧しません。再度TVコールをおかけ直しください。

TVコールをかける

まず待受画面で確認！

- 電波状態を確認する。（☞P.1-8）
- 他の表示を確認する。
  「圏外」「 」「 」「 」「¥」
  →ご利用になれません。（☞P.1-8、P.1-9、P.19-9）

1 電話番号を入力する

090XXXXXXX

2 電話番号を確認し、[✉][TVコール]を押す

相手が電話に出ると、インカメラからの映像と相手の映像が表示されます。相手の声はスピーカー（本体裏側）から聞こえます。

- 相手の声の大きさを調節するには：[ ]または[▲][▼]

3 通話が終わったら、[HLD]を押す

国際電話をかけるには

手順1のあと、[Y!]**[メニュー]→国際ダイヤルアシスト→**
相手の国を選択→[✉]**[TVコール]**

こんなこともできます！

●履歴を利用して電話をかける（☞P.2-8）●入力した電話番号をアドレス帳に登録する（☞P.4-5）●アドレス帳から電話をかける（☞P.4-6）

便利 ●発信時の機能（☞P.2-14）●TVコール中に利用できる機能（☞P.2-15）

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

TVコールがかかってきたときは、「TVコール着信中」と表示されます。
国際電話がかかってきたときは、電話番号の右上に「[ ]」が表示されます。

- 着信を保留にするには：[HLD]

1 [A/a ボイス]を押して電話に出る

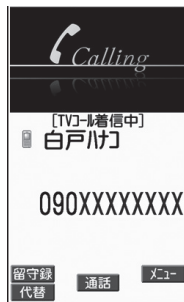
カメラ映像が相手に送信されます。

- 代替画像を相手に送信する場合は、[TV]**[代替]**を押します。

2 通話が終わったら、[HLD]を押す

こんなこともできます！

●着信音量を調節する（☞P.2-4）

便利 ●着信時の機能●TVコール中に利用できる機能（☞P.2-15）

履歴の確認／利用

発着信した相手の電話番号や日時が、履歴として記憶されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

リダイヤル	音声電話／TVコールの発信が合わせて最大30件記憶されます。同じ番号の古いデータは削除されます。
発信履歴	音声電話／TVコールの発信が合わせて最大30件、64Kデータ通信／パケット通信の発信が合わせて最大30件記憶されます。同じ番号の古いデータも残ります。
着信履歴	音声電話／TVコールの着信が合わせて最大30件、64Kデータ通信の着信が最大30件記憶されます。同じ番号の古いデータも残ります。

情報や項目の内容／状態を表すアイコン

アイコン	内容	アイコン	内容
電話	音声電話の発着信	遠隔	遠隔監視の着信
不在※	音声電話の不在着信		64Kデータ通信の発信
電話	TVコールの発着信	64K	64Kデータ通信の着信
不在※	TVコールの不在着信	不在※	64Kデータ通信の不在着信
留守録	簡易留守録に用件あり		パケット通信の発信
電話	国際電話の発着信	接続ナシ	外部機器が接続されていないときに受けた64Kデータ通信／パケット通信の着信
不在※	国際電話の不在着信		
電話	国際TVコールの発着信		
不在※	国際TVコールの不在着信		
着信お知らせ※	電源OFF時や圏外、通話中で受けられなかったときなどの着信（☞P.2-13）		

※ 未確認のアイコンは、反転表示されます。

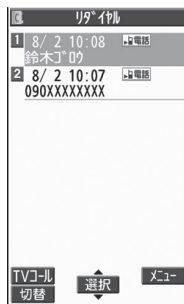
履歴を確認する

1 **リダイヤルの場合**

発信履歴の場合

■→**アドレス帳**→**通話履歴**→**発信履歴**

着信履歴の場合

履歴一覧が表示されます。

リダイヤルの場合

お知らせ

- 新しい履歴から順に一覧表示されます。アドレス帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。
- 電源を切っても履歴は消えません。
- 30件を超えたときは、古いものから削除されます。
- 着信履歴は**メインメニューから アドレス帳**▶**通話履歴**▶**着信履歴**▶**全着信**でも表示できます。

履歴を利用して電話をかける

1 履歴一覧を表示する（☞P.2-7）

2 **音声電話の場合**
電話番号または名前を選んで[A/a ボイス]

TVコールの場合
電話番号または名前を選んで[✉]**[TVコール]**

国際電話の場合
電話番号または名前を選択→[Y!]**[メニュー]**→**国際ダイヤルアシスト**→相手の国を選択→[A/a ボイス]／[✉]**[TVコール]**

こんなこともできます！

便利 ●履歴に関する機能（☞P.2-16）

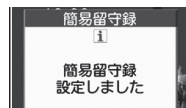
メッセージの録音（簡易留守録）

あらかじめ設定しておくと、かけてきた相手のメッセージを音声電話では最大5件、TVコールでは最大2件、それぞれ1件あたり最大20秒、本機に録音／録画できます。

- 簡易留守録を設定すると、待受画面に「[0]」〜「[5]」（音声電話の録音件数）、「[0 TV]」〜「[2 TV]」（TVコールの録画件数）が表示されます。
- 簡易留守録は、電源が切れているとき、オフラインモード設定中や「[圏外]」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.2-12）

簡易留守録を設定／解除する

《お買い上げ時》OFF

1 [クリア/メモ]（長押し）
- 解除するには：設定中に[クリア/メモ]（長押し）

電話がかかってきたときに録音／録画するには
簡易留守録が**OFF**の状態で電話がかかってきたときに[✉]**[留守録]**／[▼]を押すと、録音／録画を開始します。また、同時にマナーモードも設定されます。マナーモードは、通話終了後も設定されたままになります。

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音▶簡易留守録設定▶ON／OFF** でも設定／解除できます。
- 録音／録画件数がいっぱいの状態で簡易留守録を**ON**にしても、簡易留守録は動作しません。不要なメッセージは削除してください。

録音／録画されたメッセージを確認する

新しいメッセージが録音／録画されると、待受画面にお知らせアイコン（☞P.1-17）が表示されます。

1 お知らせアイコンを選択

2 メッセージを選択

メッセージが再生されます。
再生が終わると、お知らせアイコンは消えます。

お知らせ

- 待受画面で[クリア/メモ]を押す（音声電話のメッセージのみ）、または**メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音▶音声電話データ／TVコールデータ**▶メッセージを選択でも再生できます。

こんなこともできます！

便利 ●簡易留守録／録音に関する機能（☞P.2-17）

読本 ●待受時に自分の声を録音する[ボイスレコーダー]●録音した音を着信音などに設定する[おしゃべり機能]

海外での利用（世界対応ケータイ）

日本以外の国や地域でも、音声通話などが利用できます。

- 世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、「世界対応ケータイサービスガイド」を参照してください。また、使用できる機能や制限などについては、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- 世界対応ケータイのご利用には、別途お申し込みが必要です。
- 海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

滞在国内の一般電話／携帯電話に電話をかける

1 **音声電話の場合**

電話番号を入力→[A/a ボイス]

TVコールの場合

電話番号を入力→[✉]**[TVコール]**

滞在国内から日本や他国に電話をかける

電話番号を入力して日本に国際電話をかける

- あらかじめ**自動変換機能設定**（☞P.2-14）を**ON**および**日本（+81）**に設定してください。
- 電話番号が「0」で始まる場合のみ有効です。

1 **音声電話の場合**

電話番号を入力→[A/a ボイス]

TVコールの場合

電話番号を入力→[✉]**[TVコール]**

2 **発信**

電話番号の先頭の「0」が「+81」に置き換わって発信されます。

- アドレス帳に登録されている電話番号のまま発信するには：**元の番号で発信**

国番号を利用して国際電話をかける

1 電話番号を入力→[Y!]**[メニュー]**→**国際ダイヤルアシスト**→相手の国を選択

国名リストが表示されます。

2 **音声電話の場合**

[A/a ボイス]

TVコールの場合

[✉]**[TVコール]**

こんなこともできます！

便利 ●国際電話に関する機能（☞P.2-14）●世界対応ケータイに関する機能（☞P.2-17）

オプションサービス

オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスが利用できます。

- お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細については「サービスガイド（3G）」を参照してください。

転送電話サービス （☞右記）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス （☞P.2-12）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。 ● 着信お知らせ機能（☞P.2-13）
割込通話サービス※ （☞P.2-19）	通話中の相手を保留にして、別の相手からの電話を受けられます。また、通話相手を切り替えることもできます。
発着信規制サービス （☞P.2-19）	電話の発着信を状況に合わせて制限できます。 ● 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、**全発信規制**および**全着信規制**はご利用になれません（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます）。
発信者番号通知サービス （☞P.2-20）	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービス

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコール着信を転送する場合は、3G-324M規格に準拠したTVコール対応機を転送先に設定してください。転送先が対応していない場合は、TVコールは転送されません。

転送電話サービスを開始する

メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶転送ON

1 着信の種類を選択

2 転送先の電話番号を入力

- [□]を押すとアドレス帳検索画面から電話番号を選択できます。

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった場合、着信を転送します。 ＞ 呼び出し時間を選択→**YES**
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。 ＞ **YES**

転送電話サービスを停止するには
メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番・転送全てOFF▶YES

次ページに続く

お知らせ

- 転送先には、フリーダイヤルや国際電話など一般転送先として望ましくない番号は登録できません。
- 転送電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- **呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に[A/a ボイス]を押すと、そのまま通話できます。[Y!]**[メニュー]→転送電話**を押して転送することもできます。

こんなこともできます！

●転送電話／留守番電話サービスに関する機能（☞P.2-18）

留守番電話サービス

- 留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコールの着信にはご利用になれません。

留守番電話サービスを開始する

メインメニューから **設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番電話ON**

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった場合、着信を転送します。 ＞呼び出し時間を選択→**YES**
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。 ＞**YES**

留守番電話サービスを停止するには

メインメニューから **設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番・転送全てOFF▶YES**

お知らせ

- 留守番電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- **呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に[A/a ボイス]を押すと、そのまま通話できます。[Y!]**[メニュー]→転送電話**を押して転送することもできます。

伝言メッセージを再生する

新しい伝言メッセージが留守番電話センターに保存されると、待受画面にお知らせアイコン(☞P.1-17)と「1416」が表示されます。

1 □→お知らせアイコンを選択→**YES**

- 以降の操作はアナウンスに従ってください。

再生が終わると、お知らせアイコンと「1416」は消えます。消えない場合は、未再生の伝言メッセージが留守番電話センターに残っています。

伝言メッセージの詳細を確認してから再生するには

着信履歴で伝言メッセージを入れた相手の電話番号や日時を確認したあと、再生できます。

- **着信お知らせ機能**を**ON**に設定しておく必要があります。

□で着信履歴を表示→**留守電お知らせ**→□[1416]

お知らせ

- **メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番再生** でも再生できます。

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能をONにすると、電源を切っているときや圏外にいて受けられなかった着信、通話中の着信をお知らせアイコンで通知します。

- 留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

メインメニューから 設定▶通話設定▶着信お知らせ機能

1 **YES**

ネットワークに接続されます。

- 以降の操作はアナウンスに従ってください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

電源を入れたり圏内に入ると、**着信のお知らせ**のお知らせアイコンが表示されます。お知らせアイコンを選択すると不在着信履歴が表示されます。

- 伝言メッセージが録音されている場合は**留守番電話あり**のお知らせアイコン(☞左記)が表示されます。

こんなこともできます！

便利 ●転送電話／留守番電話サービスに関する機能（☞P.2-18）

便利 便利な機能

発信時の機能

電話番号の先頭に手早く番号を付加する [プレフィックス設定]

■プレフィックス(電話番号に付加する番号)を登録する

メインメニューから 設定▶通話設定▶プレフィックス設定
▶**<未登録>**を選んで✉**[編集]**▶登録名を入力▶プレフィックス番号を入力

- 最大7件登録できます。
- プレフィックスを選択すると、登録内容を確認できます。
- 削除するには:プレフィックスを選んでY!**[メニュー]**→**削除**/**全削除**(→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力)→**YES**

■プレフィックス機能を利用して電話をかける

電話番号を入力→Y!**[メニュー]**→**プレフィックス**→登録名を選択→音声電話:(A/a ボイス)/TVコール:✉**[TVコール]**

- アドレス帳/リダイヤル/発信履歴/着信履歴の詳細画面でY!**[メニュー]**→**プレフィックス**→登録名を選択→音声電話:(A/a ボイス)/TVコール:✉**[TVコール]**でも発信できます。

例)「186」「184」を登録し、電話をかけるときに付加すれば、自分の番号を通知/非通知にして相手に発信できます。

国際電話に関する機能

■直接国番号などを入力して国際電話をかける

(0わ+)→(0わ+)(長押し)で「+(国際コード)」を表示させる→国番号を入力→電話番号を入力(先頭の「0」を除く)→音声電話:(A/a ボイス)/TVコール:✉**[TVコール]**

- イタリア(国番号39)にかける場合は、電話番号の先頭の「0」は省かずに入力してください。

■国際電話の設定をする [国際ダイヤルアシスト設定]

メインメニューから 設定▶国際設定▶国際ダイヤルアシスト設定
▶項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
自動変換機能設定	「+」を国際コードに置き換えて発信するかどうかを設定します。 > **ON**/**OFF**(→**ON**の場合、国名称を選択)
国/地域番号設定	最大27件登録できます。 > **<未登録>**を選んで✉**[編集]**→国名称を入力→国番号を入力 ● 登録内容を確認するには:国名称を選択 ● 登録内容を削除するには:国名称を選んでY!**[メニュー]**→**削除**/**全削除**(→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力)→**YES**
国際プレフィックス設定	国際コードを変更できます。お買い上げ時は「0046010」に設定されています。 > Y!**[メニュー]**→**編集**→国際コードを入力

着信時の機能

■着信中に利用できる機能

応答保留する	(☞P.2-4、P.2-6)
簡易留守録で応答する	> [✉]／[▼]
代替画像で応答する※	> [📺] **[代替]**
着信を拒否する	> [Y!] **[メニュー]→着信拒否** ● 登録外着信拒否／非通知着信拒否について（☞ 読本 ）
電話を転送する	> [Y!] **[メニュー]→転送電話** ● 転送電話サービス（☞P.2-11）を開始しておいてください。開始していないと、着信は拒否されます。

※ TVコールのみ

通話中の機能

■音声電話中に利用できる機能

通話を保留する	> [■] **[保留]** ● 電話に出るには：[📞]
通話を録音する	約3分間、1件録音できます。 > [▼]（長押し）／[✉] **[録音]** ● 録音を終了するには：[■] **[停止]**／[クリア/メモ]／[▼]（長押し） ● 録音したデータを再生するには（☞P.2-17）
スピーカーホンのON／OFFを切り替える	スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。 > [📞]
通話機を切り替える	> [📞]（長押し） ● 本機／Bluetooth® 機器で通話できるように切り替わります。

■TVコール中に利用できる機能

通話を保留する	> [■] **[保留]** ● 電話に出るには：[📞] ● 代替画像を送信して電話に出るには：[📺] **[代替]**
通話を録画する	約20秒間、最大5件録画できます。 > [▼]（長押し） ● 録画を終了するには：[■] **[停止]**／[▼]（長押し） ● 録画したデータを再生するには（☞P.2-17）
スピーカーホンのON／OFFを切り替える	スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。 > [📞]
インカメラ／アウトカメラを切り替える	> [✉] **[インカメラ／アウトカメラ]**
カメラ映像と代替画像を切り替える	> [📺] **[自画像／代替]** ● 押すたびにカメラ映像と代替画像を切り替えます。
親画面／子画面を切り替える	> [📷] **[切替]** ● 押すたびに親画面と子画面を切り替えます。
ズームを使う	> [◀]（望遠）／[▶]（広角）
マナーモードを設定／解除する	> [#]（長押し）
通話機を切り替える	> [Y!] **[メニュー]→通話機切替→Bluetooth／本体通話** ● 本機／Bluetooth® 機器で通話できるように切り替わります。
バックライトの点灯時間を変更する	> [Y!] **[メニュー]→バックライト設定→常時点灯／15秒点灯**
TVコールの設定を変更する	> [Y!] **[メニュー]→TVコール設定**→各項目の操作（☞P.18-9）

次ページに続く

画質を補正する	ディスプレイの明るさに合わせて画質補正するかどうかを設定します。 > [Y!][メニュー]→液晶AI→ON／OFF
オーナー情報を表示する	> [Y!][メニュー]→オーナー情報表示
ボタン操作ガイドを表示する	> [Y!][メニュー]→ボタン操作ガイド

TVコールの画像選択に関する機能

■TVコールで相手に送信する画像を設定する

《お買い上げ時》内蔵

メインメニューから **設定**▶**TVコール**▶**画像選択**▶画像の種類を選択▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
内蔵	あらかじめ登録されている静止画を送信します。
自作	ピクチャーフォルダから登録した静止画を送信します。(☞P.9-6) ● 送信する画像を設定／変更するには：[Y!][メニュー]→設定内容変更→フォルダを選択→ファイルを選択

履歴に関する機能

■不在着信履歴を表示する

メインメニューから **アドレス帳**▶**通話履歴**▶**着信履歴**▶**不在着信**

● 未確認の着信がある場合は、着信履歴選択後の画面に**未確認件数**が表示されます。

■履歴表示中に利用できる機能

リダイヤル：[□◀]
発信履歴　：メインメニューから **アドレス帳**▶**通話履歴**▶**発信履歴**
着信履歴　：[▶□]

● 履歴一覧／履歴詳細画面のどちらかでしか利用できない機能があります。

（履歴を選択→）[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
発番号設定	自分の電話番号を通知／非通知にして相手に発信します。(☞P.2-2)
プレフィックス	履歴の番号にプレフィックス番号を付けて電話をかけます。 > 登録名を選択→[発信]
国際ダイヤルアシスト	履歴を利用して国際電話をかけます。 > 相手の国を選択→[発信]
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
アドレス帳登録	履歴を利用してアドレス帳に登録します。(☞P.4-5)
呼出時間表示※1	呼び出し時間を表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-18)
S!メール作成※2	履歴を利用してS!メールを作成します。(☞P.13-4 手順4以降)
SMS作成※2	履歴を利用してSMSを作成します。(☞P.13-7 手順4以降)
受信アドレス一覧／送信アドレス一覧	受信アドレス／送信アドレス一覧を表示します。
削除／選択削除／全削除	> 各項目の操作

※1 着信履歴の場合のみ選択できます。
※2 相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。

簡易留守録／録音に関する機能

共通操作 ▶ **メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音**

■簡易留守録や通話中に録音／録画したデータを再生する

音声電話データ／**TVコールデータ**→簡易留守録または通話データを選択

- データを削除するには：データ一覧画面で[Y!] **[メニュー]**→**1件消去**／**簡易留守録消去**／**通話データ消去**※／**全消去**→**YES**
  ※**TVコールデータ**の場合のみ

■応答メッセージの種類と呼び出し時間を設定する

簡易留守録設定→**ON**→応答メッセージを選択→呼び出し時間を入力

- 簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の設定により、優先順位が変わります。

例）簡易留守録の呼び出し時間…18秒／各サービスの呼び出し時間…20秒と設定すると、簡易留守録が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）

世界対応ケータイに関する機能

共通操作 ▶ **メインメニューから 設定▶国際設定**

■ネットワークモードを切り替える

《お買い上げ時》自動

3G／**GSM選択**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
自動	日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。日本国内では3Gのみ、海外では3GとGSMの両方を検索します。
手動：3G/GSM	日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。3GとGSMの両方を検索します。
手動：3G	日本国内と海外の3Gサービスエリアで使用できます。
手動：GSM	海外のGSMサービスエリアで使用できます。日本国内では使用できません。

- 通常は**自動**でお使いになることをおすすめします。

■通信事業者の検索方法を設定する

《お買い上げ時》オート

ネットワークサーチ設定→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
オート	通信事業者を自動で選択します。
マニュアル	使用する通信事業者を手動で選択します。 > 通信事業者を選択 ●「×」が表示されている通信事業者は利用できません。 ● 再度通信事業者の一覧を表示するには：[✉] **[更新]**

次ページに続く

項目	操作・補足
ネットワーク再検索	現在利用できるネットワークを再検索します。 ● **オート**に設定時は、自動的に接続先が切り替わり、設定が終了します。**マニュアル**に設定時は、通信事業者の一覧が表示されます。

■通信事業者を自動で選択する場合の優先度を設定する

優先ネットワーク設定→**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
在圏ネットワーク登録	現在接続中の通信事業者を登録します。 > **[完了]**→**YES**
リストから登録	リストから通信事業者を選択して登録します。 > 通信事業者を選択→**[確定]**→ネットワークの種類を選択→**[完了]**→**YES** ● 通信事業者を国名で検索するには：**[検索]**→国名を選択（国選択リストで再度検索するには：**[検索]**→国名を入力）
手動登録	リストにない通信事業者などを国番号とオペレータ番号を入力して登録します。 > 国番号（3桁）とオペレータ番号（2～3桁）を入力→ネットワークの種類を選択→**[完了]**→**YES**
優先順位変更	> 変更後の優先順位を選択→**[完了]**→**YES**
1件削除／全削除	> **YES**→**[完了]**→**YES**

■通信事業者を待受画面に表示する

《お買い上げ時》表示なし

事業者名表示→**表示あり**／**表示なし**

● **表示あり**に設定時、待受画面に通信事業者名が表示されます。また、時計の表示位置を**パターン3**～**パターン13**に設定中でも、**パターン2**の表示位置になります。（☞P.18-3）

オプションサービスに関する機能

転送電話／留守番電話サービスに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから 設定**▶**通話設定**▶**留守番・転送電話**

項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
現在の設定確認	設定内容を確認します。
留守番・転送全てOFF	> **YES**
留守番再生	留守番電話に録音された伝言メッセージを再生します。 > **YES**
留守番アイコン消去	待受画面にある留守番電話アイコンを消去します。 > **YES**

割込通話サービスを利用する

■割込通話サービスを設定する

メインメニューから 設定▶通話設定▶割込通話▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
割込通話開始	＞YES
割込通話停止	＞YES
割込通話設定確認	設定内容を確認します。

■割込通話を受ける

通話中に割込音が聞こえたら、[A/a ボイス]

- [A/a ボイス]を押すたびに通話相手が切り替わります。
- [HLD]を押すと、通話中の相手との通話が終了します。
- 通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話は切れます。
- [A/a ボイス]を押すと、保留中の相手と通話できます。
- 通話保留中に割込通話が入った場合は、保留が解除され、保留中だった相手との通話に戻ります。

■割込通話を拒否する

割込音が聞こえたら、[Y!]**[メニュー]→着信拒否**

発着信規制サービスを利用する

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶通話設定▶発着信規制**

■発着信規制サービスを開始／停止する

項目を選択（下記参照）→**設定**／**解除**→**YES**→規制暗証番号を入力

項目	操作・補足
全発信規制	緊急通話を除くすべての電話がかけられません。
滞在国以外規制	滞在国以外への電話がかけられません。
日本/滞在国以外規制	滞在国と日本以外への国際電話がかけられません。
全着信規制	すべての電話が受けられません。
国際着信規制	日本以外で電話が受けられません。

■発着信規制サービスの設定を確認する

項目を選択（上記参照）→**設定確認**

■発着信規制サービスをすべて停止する

規制全停止→規制暗証番号を入力

■発着信規制暗証番号を変更する

規制暗証番号→現在の規制暗証番号を入力→新しい規制暗証番号を入力→もう一度新しい規制暗証番号を入力

次ページに続く

発信者番号通知サービスを利用する

共通操作▶ メインメニューから 設定▶通話設定▶発信者番号通知

■ダイヤル発信時に相手に電話番号を通知する／通知しないを設定する

発信者番号通知設定→通知する／通知しない／ネットワーク依存

- **ネットワーク依存**に設定すると、お申し込みいただいた設定になります。

■発信者番号通知の設定内容を確認する

発信者番号通知設定確認

文字入力

文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ、英数字、記号、絵文字などが入力できます。

● 文字入力方式には、モード1（かな方式）、モード2（2タッチ方式）、モード3（ニコタッチ方式）の3種類があります。
本書では、モード1（かな方式）での入力例を中心に記載します。

モード2（2タッチ方式）／モード3（ニコタッチ方式）について

ダイヤルボタンで2桁の数字を押すと、2桁の数字に対応した文字や記号などが入力されます。

● ダイヤルボタンの文字割り当てについて（☞P.19-14〜16）
● 1つ目のボタンを押したときに、変換候補となる文字や記号などを画面下に表示するには、**2タッチ/ニコタッチガイダンス**を**ON**に設定します。（☞P.3-8）

ヘルプ機能を利用するには

文字の入力方法を項目ごとに文章で説明しています。文字の入力画面上で[Y!]**[メニュー]→ヘルプ**→項目を選択して参照できます。

❶ 文字入力方式※

[✉]（長押し）で切り替えます。
2：モード2（2タッチ方式）
[ニコ]：モード3（ニコタッチ方式）
● モード1（かな方式）のときは表示されません。

❷ 入力モード

[✉]**[文字]**で切り替えます。
漢：漢字ひらがな入力モード
ｶﾅ：カタカナ入力モード
英：英字入力モード
数：数字入力モード

❸ 全角／半角

[Y!]**[メニュー]→全角切替（半角切替）**
（S!メール本文入力画面の場合、**全角/半角切替**）
全：全角入力モード
半：半角入力モード

❹ 入力可能な残りバイト数／最大入力バイト数

● 機能によっては入力した文字数が表示される場合があります。

※ S!メール本文入力画面で文字入力方式を切り替えるには、[Y!]**[メニュー]→文字入力設定→入力モード切替**で切り替えます。

お知らせ

● **モード3**（**ニコタッチ方式**）のとき、入力モードは漢字ひらがなと数字（半角）入力モードの切り替えのみとなります。

文字の入力方法

文字を入力する

例）「鈴木」と入力する

1 文字入力画面で「すずき」と入力

● 次のように入力します。

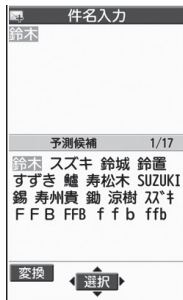
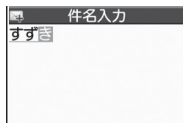
「す」：[3 さ DEF]（3回）
「ず」：[□]※→[3 さ DEF]（3回）→[＊ﾞﾟ絵]（1回）
「き」：[2 か ABC]（2回）

● 文字を逆順で表示するには：[カメラ]
例）「え」にカーソルが当たっているときに[カメラ]を押すと、
「え」→「う」→「い」→「あ」…

※ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合などは、[□]でカーソルを移動させます。

2 [□]で予測候補リストに入る

● 変換する前に文字を追加したり修正したい場合は、[クリア/メモ]を押して予測候補リストから出ます。

● 漢字・ひらがな変換時に表示される候補には、**予測候補**、**変換候補**、**関係予測候補**、**英数カナ候補**があります。（☞P.3-6）

3 [□]で「鈴木」を選択

■その他の入力機能

カタカナ／英数字を入力する	[メール]**[文字]**を数回押して入力モードを選択→文字を入力
小文字（っ、ッなど）を入力する	小文字になる文字を入力→[A/a ボイス]
濁点（ﾞ）／半濁点（ﾟ）を入力する	濁点／半濁点を付ける文字を入力→濁点の場合[＊ﾞﾟ絵]を1回、半濁点の場合[＊ﾞﾟ絵]を2回押す
改行を入力する	改行したい位置で[カメラ]
スペースを文末に入力する	[□]
スペースを文中に入力する	スペースが表示されるまで[0 ﾜ]を押す※か、[Y!]**[メニュー]**→**絵文字/記号入力→スペース** ● 全角入力モードのときは全角スペース、半角入力モードのときは半角スペースが入力されます。

※ 数字入力モードでは入力できません。

絵文字／記号を入力する

● 絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。

1 **絵文字の場合**

漢字ひらがな入力モードで[＊]

ソフトバンク対応の絵文字一覧が表示されます。

記号の場合

[#]（長押し）

半角の記号一覧が表示されます。

● 全角の記号一覧を表示するには：半角の記号一覧表示中に[カメラ]

2 [□]で絵文字／記号を選択

● 記号一覧（☞P.19-17）

お知らせ

● 絵文字／記号一覧は、[Y!]**[メニュー]→絵文字/記号入力**でも表示できます。

● これまでに入力した絵文字／記号がある場合、それぞれの履歴がまず表示されます。履歴と一覧を切り替えるには、[カメラ]を押します。

他社携帯電話に送るS!メールに絵文字を入力するには

[Y!]**[メニュー]→絵文字/記号入力**（**→絵文字**）※**→携帯3社共通／ドコモ対応／au対応／ソフトバンク対応**

※ S!メール本文入力中の場合のみ

■絵文字／記号一覧表示中に利用できる機能

連続して絵文字／記号を入力する	[メール]**[連続]**
絵文字／記号一覧を切り替える	[Y!]**[絵文字／記号]**
前ページ／次ページにジャンプする	[▲]／[▼]
半角／全角／履歴を切り替える［記号一覧のみ］	[カメラ]**[半角／全角／履歴]** ● [TV]で逆順に切り替えます。
絵文字／履歴を切り替える［絵文字一覧のみ］	[カメラ]**[絵文字／履歴]**

こんなこともできます！

便利 ●定型文に関する機能（☞P.3-9）●ユーザー辞書に関する機能（☞P.3-10）

文字の編集

入力した文字を消去／修正する

1 **文中の文字を消去する場合**

消去したい文字の前にカーソルを移動→クリア/メモ

カーソルの後ろの1文字を消去します。

- クリア/メモを長押しすると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

文末から文字を消去する場合

カーソルが文末にある状態でクリア/メモ

カーソルの前の1文字を消去します。

- クリア/メモを長押しすると、カーソルから前の文字をすべて消去します。

2 正しい文字を入力

コピー／切り取り／貼り付けをする

指定した範囲の文字列を最大全角5000文字／半角10000文字コピーし、または切り取って、他の場所に貼り付けることができます。

1 文字入力中にY!**[メニュー]→コピー／切り取り**

2 **部分的に範囲を選択する場合**

始点を選択→終点を選択

すべてを選択する場合

Y!**[全選択]**→●**[終点]**

3 カーソルを貼り付け開始位置へ移動→Y!**[メニュー]→貼り付け**

文字の変換機能

変換機能を利用する

下記の候補リストが文字の変換中や確定後に表示されます。

変換中に表示	**予測候補**	入力した文字で始まると予測される候補（予測候補）と完全一致した候補（変換候補）の混在リスト 予測候補の例）「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例）「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例）「わ」→「和」「輪」等
	英数カナ候補	入力した文字が入力ボタンに割り当てられている英数字／カタカナと一致した候補リスト（☞P.3-7）
確定後に表示	**関係予測候補**	文字確定後に予測される候補リスト 例）「私」で確定した場合、それに続くと予測される「です」「の」「は」等

- 単語入力を繰返すことにより、候補リストの順番は変化します。
- 予測と変換の候補リストは☒**[予測]**／**[変換]**で切り替えられます。

お知らせ

- 一度入力した文字列は学習履歴として記憶され、変換中の候補リストに表示されます。（☞P.3-10）

例）「私の鼻」と入力する

1 漢字ひらがな入力モードで［0 わ］

「わ」が入力され、予測候補リストが表示されます。

2 ▣で予測候補リストに移動→▣で「私」を選択

「私」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

件名入力
わ
予測候補
私 わたし 私たち 我々
ワイン 私達 話題 悪い
わずか 悪く 若い
わざわざ 若者 我が
わたくし わかっ 我が家
枠 わかった わかって
変換 確定 英数カナ 逆順

3 ▣で関係予測候補リストに移動→▣で「の」を選択

「の」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

4 ［6 は］→［5 な］

「はな」が入力され、予測候補リストが表示されます。

5 ☒**[変換]**

変換候補リストが表示されます。

6 [□]で変換候補リストに移動→[□]で「鼻」を選択

目的の漢字に変換されないときは

[クリア/メモ]でひらがなに戻り､文字の区切りを変更して変換し直します。

例）「はるか」を「はる」と「か」で区切って「春香」に変換する場合

①「る」にカーソルを移動して「はる」を「春」に変換→[■]

②「か」を「香」に変換→[■]

一度入力した文字を利用するには

一度入力した文字は、最初の1～2文字を入力すると候補リストに表示されます。

こんなこともできます！

便利 ●学習履歴に関する機能●候補リストの文字サイズを変更する●予測候補／関係予測候補リストの表示／非表示を設定する（☞P.3-10）

設定 ●変換機能で学習した内容を消去する（☞P.18-8）

英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）

漢字ひらがな入力モードのまま、カタカナやそのボタンに割り当てられている英数字に変換できます。日付や時刻を簡単に入力することもできます。

例1）「OK」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	[6 は MNO]（3回）	[5 な JKL]（2回）	[Y!][英数カナ]	[□]
表示	ふ	ふに	英数カナ候補リスト	OK

● 英数カナ候補リストでの選択を確認したら[■]で確定してください。

例2）「10:30」または「10/30」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	[1 あ .@] [0 わ -+]	[3 さ DEF] [0 わ -+]	[Y!][英数カナ]	[□]
表示	あわ	あわさわ	英数カナ候補リスト	10:30または10/30

● 英数カナ候補リストでの選択を確認したら[■]で確定してください。

3

文字入力

便利 便利な機能

入力に関する機能

共通操作▶ 文字入力中に[Y!] **[メニュー]**

■区点コードで文字を入力する

入力補助→**区点入力**→区点コード（4桁）を入力

● 区点コード一覧表（☞P.19-18）

■日付／時刻を挿入する

入力補助→**日付/時刻入力**→日付／時刻の形式を選択→日付／時刻を入力

■アドレス帳情報／オーナー情報を引用して挿入する

入力補助→項目を選択（下記参照）→引用したい項目にチェック→[✉] **[完了]**

項目	操作・補足
アドレス帳引用	> アドレス帳を検索→アドレス帳を選択
オーナー情報引用	> 端末暗証番号を入力

■バーコードリーダーを起動し、認識結果を挿入する

入力補助→**バーコードリーダー**（☞P.12-6）

■入力した文字が自動的に確定するように設定する

未確定のまま一定時間経過すると自動的に確定するようにします。また、確定するまでの時間を選択できます。

文字入力設定→**キー入力確定時間**→速度を選択

● モード1（かな方式）で文字入力時のみ対応です。

■2タッチ／ニコタッチ方式で入力時に変換候補のガイダンスを表示する

文字入力設定→**2タッチ/ニコタッチガイダンス**→**ON**／**OFF**

● 1桁目のボタンを押したときに文字の変換候補を画面の下に一覧表示します。

■文字入力中に利用できる機能

項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全角切替／半角切替	全角／半角を切り替えます。 ● S!メール本文入力中の場合、項目名は**全角/半角切替**と表示されます。
元に戻す	直前に作業した状態に戻します。 ● [📺] **[元に戻す]**でも同様の操作ができます。
絵文字/記号入力	> 項目を選択 ・**絵文字**（☞P.3-4） ・**マイ絵文字**※（☞P.13-6） ・**記号**（☞P.3-4） ・**スペース**（☞P.3-3）
入力補助	> 項目を選択 ・**定型文入力**（☞P.3-9） ・**区点入力**（☞左記） ・**日付/時刻入力**（☞左記） ・**アドレス帳引用**（☞左記） ・**オーナー情報引用**（☞左記） ・**バーコードリーダー**（☞左記）
文字入力設定	> 項目を選択 ・**ユーザー辞書**（☞P.3-10） ・**学習履歴**（☞P.3-10） ・**入力モード切替**（☞P.3-2） ・**候補表示サイズ**（☞P.3-10） ・**予測機能**（☞P.3-10） ・**関係候補表示**（☞P.3-10） ・**キー入力確定時間**（☞左記） ・**2タッチ/ニコタッチガイダンス**（☞左記）
ヘルプ	文字入力方法の説明を表示します。（☞P.3-2）

項目	操作・補足
ジャンプ	カーソルを文頭または文末に移動します。 > **文頭へジャンプ**／**文末へジャンプ**
その他の項目	● **デコレメール設定**※（☞P.13-5） ● **プレビュー**※（☞P.13-6） ● **コピー**（☞P.3-5） ● **切り取り**（☞P.3-5） ● **貼り付け**（☞P.3-5）

※ S!メール本文入力中の場合のみ

定型文に関する機能

■定型文を入力する

文字入力中に（数字モード以外の場合）[＊゛゜絵]（長押し）→定型文の種類を選択→定型文を選択

- 文字入力中に[Y!]**[メニュー]→入力補助→定型文入力**でも、定型文フォルダ一覧を表示できます。
- 顔文字も入力できます。

■定型文を作成／編集する

メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書▶定型文
▶定型文の種類を選択▶定型文を選択▶[✉]**[編集]**▶定型文を入力

■定型文を初期化する

メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書▶定型文
▶定型文の種類を選択▶定型文を選択▶[Y!]**[メニュー]**▶**1件初期化**／**全件初期化**（▶**全件初期化**の場合、端末暗証番号を入力）▶**YES**

■定型文フォルダ名について操作する

メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書▶定型文
▶[Y!]**[メニュー]**▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ名編集	> フォルダ名を編集する
フォルダ名初期化	> **YES**

3
文字入力

学習履歴に関する機能

共通操作▶ 文字入力中に[Y!][メニュー]▶文字入力設定▶学習履歴

■学習履歴を確認する

行を選択→履歴を選択

■学習履歴を削除する

行を選択→履歴を選択→[Y!][メニュー]→**削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

変換に関する機能

共通操作▶ 文字入力中に[Y!][メニュー]▶文字入力設定

■候補リストの文字サイズを変更する

候補表示サイズ→サイズを選択

■予測候補／関係予測候補リストの表示／非表示を設定する

予測機能→**ON**／**OFF**

- メインメニューから **設定**▶**一般設定**▶**文字入力方式**▶**予測機能**でも設定できます。

■関係予測候補リストの表示／非表示を設定する

関係候補表示→**ON**／**OFF**

ユーザー辞書に関する機能

■ユーザー辞書を登録／編集／削除する

文字入力中に[Y!][メニュー]→**文字入力設定**→**ユーザー辞書**→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
登録する	> **<新規登録>**→単語を入力→読みを入力
編集する	> 語句を選んで[✉][**編集**]→単語を編集→読みを編集
削除する	> [Y!][メニュー]→**削除**→**削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

- ユーザー辞書で登録した語句を呼び出すには、文字入力画面でユーザー辞書に登録した読みを入力し、変換します。
- メインメニューから **ツール**▶**定型文/ユーザー辞書**▶**ユーザー辞書**でも操作できます。

アドレス帳

アドレス帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。

登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。

アドレス帳をグループごとに管理できます。

グループ設定 1/3
1 グループ01
2 グループ02
3 グループ03
4 グループ04
5 グループ05
6 グループ06
7 グループ07
8 グループ08
9 グループ09
0 グループ10
＊ グループ11
＃ グループ12
グループ13
編集 選択 メニュー

お知らせ

大切なデータを失わないために

アドレス帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

こんなこともできます！

●microSDカードにデータをバックアップする（☞P.9-14）

読本 ●アドレス帳のメモリを管理する●アドレス帳のメモリ容量を確認する

アドレス帳の登録

アドレス帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体アドレス帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIMアドレス帳があります。

<table>
<tr><th colspan="3"></th><th>本体</th><th>USIMカード</th></tr>
<tr><td colspan="3">件数</td><td>1000件</td><td>※</td></tr>
<tr><td rowspan="18">アドレス帳の登録項目</td><td rowspan="10">基本項目</td><td>名前（ヨミガナ）</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>グループ</td><td>19グループ</td><td>10グループ</td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td>4件</td><td>2件</td></tr>
<tr><td>メールアドレス</td><td>3件</td><td>1件</td></tr>
<tr><td>住所</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>位置情報</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>誕生日</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>メモ</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>静止画</td><td>100件</td><td>×</td></tr>
<tr><td>メモリ番号</td><td>000～999</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="8">着信設定</td><td>電話/TVコール着信音</td><td rowspan="8">○</td><td rowspan="8">×</td></tr>
<tr><td>着信バイブレータ</td></tr>
<tr><td>着信イルミネーション</td></tr>
<tr><td>着信画面</td></tr>
<tr><td>メール着信音</td></tr>
<tr><td>メールバイブレータ</td></tr>
<tr><td>メールイルミネーション</td></tr>
<tr><td>応答メッセージ</td></tr>
</table>

○：登録できます。　×：登録できません

※ USIMアドレス帳に登録できる件数はUSIMカードによって異なります。

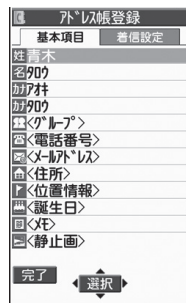
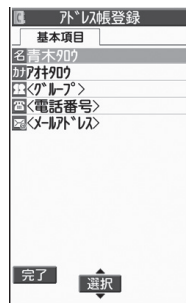
- お客様のUSIMカードを他の本体にセットしても、USIMカード内のアドレス帳データを利用できます。

アドレス帳に登録する

本体またはUSIMカードのアドレス帳に登録します。

- USIMカードのアドレス帳に登録する場合は、あらかじめ**保存先設定**を**USIM**もしくは**毎回確認**に設定してから行ってください。（☞P.18-9）

1 □（長押し）

2 姓を入力→名を入力

本体の場合

USIMカードの場合

- 本体のアドレス帳の場合、□で基本項目タブと着信設定タブの切り替えができます。

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
名前（姓／名）	姓と名を登録します。USIMアドレス帳の場合、**名前**に姓と名の両方を入力します。 ＞ 名前を入力
ヨミガナ（姓／名）	姓と名を登録します。USIMアドレス帳の場合、**ヨミガナ**に姓と名の両方を入力します。 ＞ ヨミガナを入力
グループ	＞ グループを選択
電話番号	＞ 電話番号を入力（→本体アドレス帳の場合、アイコンを選択）
メールアドレス	＞ メールアドレスを入力（→本体アドレス帳の場合、アイコンを選択） ● メールアドレスが「電話番号@softbank.ne.jp」の場合は、電話番号のみを登録してください。
住所	＞ 郵便番号を入力→住所を入力
位置情報※	現在地を測位して位置情報を登録します。また、位置履歴から位置情報を選択して登録することもできます。 ＞ 項目を選択 ・**現在地地図から付加**→**YES**→測位後位置情報を確認→[■]**[確定]** （測位途中の情報で現在地を表示するには、画面右下に**[利用]**が表示されているときに[Y!]**[OK]**を押します。再度測位するには[✉]**[リトライ]**を押します。） ・**位置履歴から付加**→位置履歴から位置情報を選択して登録
誕生日	＞ 誕生日を入力
メモ	＞ メモを入力

項目	操作・補足
静止画※	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。 ＞ 項目を選択 ・**静止画選択**→フォルダを選択→ファイルを選択 ・**静止画撮影**→静止画を撮影（☞P.6-5手順2〜4） ● 着信時は、着信設定の**着信画面**に登録している静止画を優先して表示します。登録した静止画が着信時に表示されるのは、**アドレス帳画像表示**（☞P.18-6）が**ON**のときです。**OFF**のときは表示されません。
メモリ番号	＞ メモリ番号を入力
電話/TVコール着信音※	＞ **着信音選択**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
着信バイブレータ※	＞ **バイブレータ選択**→バイブレータのパターンを選択
着信イルミネーション※	＞ **イルミネーション選択**→色を選択
着信画面※	＞ **着信画面選択**→画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択 ● **着信画面**に登録した画像は、**アドレス帳画像表示**の設定にかかわらず、着信時に表示されます。
メール着信音※	＞ **着信音選択**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
メールバイブレータ※	＞ **バイブレータ選択**→バイブレータのパターンを選択
メールイルミネーション※	＞ **イルミネーション選択**→色を選択
応答メッセージ※	＞ **応答メッセージ選択**→応答メッセージを選択

※ 登録を解除するには：項目を選択→**「項目名」解除**

4 必要事項の入力が終了したら、[✉]**[完了]**

他の機能からアドレス帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレス、静止画、位置情報などをアドレス帳に登録できます。

- ここでは、リダイヤル／発信履歴／着信履歴を例に登録方法を説明します。

リダイヤル	：	[□◀]
発信履歴	：	**メインメニューから アドレス帳▶通話履歴▶発信履歴**
着信履歴	：	[▶□]

1 電話番号を選んで[Y!]**[メニュー]**→**アドレス帳登録**

2 **新規でアドレス帳登録する場合**

新規登録→登録の操作を行う（☞P.4-4手順3以降）

電話番号を追加登録する場合

追加登録→追加登録するアドレス帳を選択→登録の操作を行う（☞P.4-4手順3）

- USIMカードのアドレス帳に登録する場合、追加登録は**上書き登録**と表示されます。

3 必要事項の入力が終了したら、[✉]**[完了]**→**YES**

お知らせ

- [Y!]**[メニュー]**を押したときに**アドレス帳登録**が表示されている場合は、使用中の機能からアドレス帳の登録が行えます。ただし、メール本文表示中の場合は、**アドレス登録**、静止画一覧表示中／静止画再生中の場合は、**登録→アドレス帳**から登録が行えます。
- 静止画や位置情報をアドレス帳に登録するときは、保存先設定にかかわらず本体への保存となります。
- シークレットモードおよびシークレット専用モード中にアドレス帳に新規登録するときは保存先設定にかかわらず本体への保存となります。

アドレス帳から電話をかける

《お買い上げ時》あかさたな

1 □

2 各検索方法の操作（下記参照）を行う

- 検索方法を変更するには：クリア/メモ→検索方法(下記参照)を選択

検索方法	操作・補足
あかさたな	すべてのアドレス帳を表示します。
ヨミガナ	> ヨミガナの一部を入力→□
グループ	> グループを選択
メモリ番号※	アドレス帳に登録したときのメモリ番号を入力し、検索します。 > メモリ番号を入力
名前	> 名前の一部を入力→□
電話番号	> 電話番号の一部を入力→□
アドレス	> メールアドレスの一部を入力→□
ツータッチダイヤル※	メモリ番号000～009アドレス帳一覧を表示します。

※本体アドレス帳のみ

3 相手を選択

4 □で電話番号を表示

5 **音声電話の場合**

電話番号を選んで A/a ボイス

TVコールの場合

電話番号を選んで✉**[TVコール]**

お知らせ

- **グループ**、**ツータッチダイヤル**以外の検索方法で何も入力せずに□を押すと、アドレス帳全検索となります。
- **ヨミガナ**、**メモリ番号**で入力した条件に該当するアドレス帳がない場合は、条件に最も近いアドレス帳が表示されます。
- 次回検索するときは、前回と同じ検索方法の画面が表示されます。

こんなこともできます！

読本 ●待受画面からアドレス帳の目的の行を開く●待受画面などで電話番号の一部を入力して目的のアドレス帳を開く●メモリ番号を入力して電話をかける●少ないダイヤル操作で電話をかける[ツータッチダイヤル]●音声でアドレス帳を呼び出す[ボイスダイヤル]

グループを設定する

アドレス帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やバイブレータ、イルミネーションなどを設定できます。

メインメニューから アドレス帳▶グループ設定

- USIMカードのグループには「 」が表示されます。

1 グループを選んで [編集]→設定したい項目を選択→内容を設定

- 「 グループ名」を選択した場合はグループ名を入力します。
- その他の項目の操作について（☞P.4-4）
  USIMカードのグループで編集できるのはグループ名のみです。

2 必要事項の入力が終了したら、 [完了]

登録したグループの設定を確認するには
グループを選択、または [メニュー]→グループ設定確認
・ただし、USIMカードのグループでは操作できません。

グループごとに設定をリセットするには
グループを選んで [メニュー]→グループ設定初期化→YES

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本機のアドレス帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機のアドレス帳とサーバー内のアドレス帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップについては、下記のURLなどでご確認ください。
  http://www.softbank.jp

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（「 」表示）でご利用ください。
- 同期やバックアップ／読み込みを行うと、パケット通信料がかかります。
- アドレス帳の次の項目は同期できません。**本体へ読込み**を行うと、本機のアドレス帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。
  着信音／バイブレータ／イルミネーション／画像
- **S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内のアドレス帳は削除されます。**
- **本機のアドレス帳に登録した住所は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。**
- **サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超えている場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。**

■同期やバックアップ／読み込みについて

- バックアップ／読み込みのタイミングや同期タイプの選択にご注意ください。
- 本機のアドレス帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**本体変更データ送信**、**サーバーへバックアップ**を行うと、サーバーのアドレス帳もすべて消去されます。
- サーバーのアドレス帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**サーバー変更データ受信**、**本体へ読込み**を行うと、本機のアドレス帳もすべて消去されます。

■複数登録できる項目（電話番号など）の同期について

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

■機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーのアドレス帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーのアドレス帳は保持されます。ただし、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーのアドレス帳は消去されます。

こんなこともできます！

便利 ●S!電話帳バックアップに関する機能（☞P.4-11）

オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

オーナー情報を登録する

1. [■]→[0]→[✉]**[編集]**→端末暗証番号を入力
2. 編集する→[✉]**[完了]**
   - 自局番号は編集／削除できません。

こんなこともできます！

便利 ●オーナー情報で利用できる機能（☞P.4-12）

便利 便利な機能

アドレス帳の編集／削除に関する機能

■アドレス帳を編集する

（→各検索の操作）→アドレス帳を選択→**[編集]**→アドレス帳を編集（☞P.4-4手順3以降）→**YES**

■アドレス帳を削除する

（→各検索の操作）アドレス帳を選んで**[メニュー]**→**アドレス帳削除**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
削除	> **YES**
選択削除	> 削除するアドレス帳にチェック→**[完了]**→**YES** ● **[メニュー]**→**タブ内全選択**※／**全選択**／**タブ内全選択解除**※／**全選択解除**を行うと、一括でチェックを付けたり外したりできます。
タブ内全削除※	> **YES**
全削除	シークレット登録されたアドレス帳（本体アドレス帳／USIMアドレス帳）を含むすべてのアドレス帳を削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**

※ 検索方法（☞P.4-6）が**あかさたな**、**ヨミガナ**、**グループ**、**メモリ番号**の場合のみ選択できます。

アドレス帳の検索／利用に関する機能

■アドレス帳検索時に利用できる機能

（→各検索の操作）→アドレス帳を選んで**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択 ● 検索方法（☞P.4-6）が**名前**、**電話番号**、**アドレス**の場合のみ選択できます。
microSDへコピー※	アドレス帳をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ● コピーしたデータを表示するには（☞P.9-13）
アドレス帳削除	> 削除方法を選択→各項目の操作（☞左記）
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除※	アドレス帳をシークレット設定／解除します。 ● シークレット設定したアドレス帳は、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞読本）
その他の項目	● **新規登録**（☞P.4-3手順2以降） ● **赤外線送信**※（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**※（☞P.10-5） ● **Bluetooth送信**※（☞P.10-9）

※ USIMのアドレス帳では操作できません。

次ページに続く

■アドレス帳選択時の詳細画面で利用できる機能

（→各検索の操作）→アドレス帳を選択→**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アドレス帳削除	＞**電話番号**／**削除**→**YES** ● 項目名は、選択中の項目によって変わります。 **メールアドレス**／**住所**／**位置情報**／**誕生日**／**メモ**／**静止画**
S!メール作成	メールアドレスを宛先としたメールを作成します。（☞P.13-4手順4以降）
SMS作成	電話番号を宛先としたSMSを作成します。（☞P.13-7手順4以降） ● 相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。
microSDへコピー※	アドレス帳をmicroSDカードへコピーします。 ＞**YES** ● コピーしたデータを表示するには（☞P.9-13）
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ● 項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレスコピー**／**住所コピー**／**位置情報コピー**／**誕生日コピー**／**メモコピー**
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除※	アドレス帳をシークレット設定／解除します。 ● シークレット設定したアドレス帳は、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞読本）
USIMへコピー／本体へコピー	アドレス帳をコピーします。 ＞**YES**
その他の項目	● **発番号設定**（☞P.2-2） ● **プレフィックス**（☞P.2-14） ● **国際ダイヤルアシスト**（☞P.2-10） ● **アドレス帳指定設定**※（☞P.11-6） ● **アドレス帳編集**（☞P.4-4手順3以降） ● **ショートカット登録**（☞P.1-18） ● **赤外線送信**※（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**※（☞P.10-5） ● **Bluetooth送信**※（☞P.10-9）

※ USIMのアドレス帳では操作できません。

こんなこともできます！

読本 ●アドレス帳／オーナー情報の内容をメール本文、件名に引用する

S!電話帳バックアップに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから アドレス帳▶S!電話帳バックアップ**

■アドレス帳を手動で同期させる

同期開始→YES→端末暗証番号を入力→項目を選択（下記参照）→**YES→OK**

項目	操作・補足
通常同期	本機とサーバー内のアドレス帳とを同期します。
本体変更データ送信	本機のアドレス帳の変更データを送信します。
サーバー変更データ受信	サーバー内のアドレス帳の変更データを受信します。
サーバーへバックアップ	本機のアドレス帳をサーバーにバックアップします。
本体へ読込み	サーバー内のアドレス帳を本機に読み込みます。

■アドレス帳を自動で同期させる

自動同期設定→ON/OFF設定→端末暗証番号を入力→**ON**※→項目を選択（下記参照）→**YES**

※ **OFF**設定時、自動同期設定が解除されます。

項目	操作・補足
毎週	設定した曜日に自動同期されます。 > 曜日を選択→開始時刻を設定→同期タイプを選択
毎月	毎月指定した日に自動同期されます。 > 日付を設定→開始時刻を設定→同期タイプを選択
アドレス帳編集後	アドレス帳編集から10分後に毎回自動同期されます。 > 同期タイプを選択

■自動同期設定の設定内容を確認する

自動同期設定→設定確認

■同期の履歴を確認する

同期ログ

- 同期やバックアップ、読み込みの履歴一覧が表示されます。履歴を選択すると詳細を表示できます。

■同期の履歴を削除する

同期ログ→[Y!]**[メニュー]→削除**／**全件削除**（**→全件削除**の場合、端末暗証番号を入力）**→YES**

4

アドレス帳

オーナー情報に関する機能

■オーナー情報で利用できる機能

□→□→□[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
オーナー情報編集※	＞オーナー情報を編集（☞P.4-8手順2以降）
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
全データ表示※	登録した電話番号やメールアドレスなどをすべて表示します。
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ● 項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレスコピー**／**住所コピー**／**誕生日コピー**／**メモコピー**
赤外線送信	オーナー情報を赤外線送信します。（☞P.10-3） ● □**[赤外線]**を押しても赤外線送信できます。
ICデータ送信	オーナー情報をICデータ送信します。（☞P.10-5） ● □**[IC送信]**を押してもICデータ送信できます。
microSDへコピー	オーナー情報をmicroSDカードへコピーします。 ＞**YES** ● コピーしたデータを表示するには（☞P.9-13） ● オーナー情報はアドレス帳として登録されます。
電話番号削除※	＞項目を選択→**YES** ● オーナー情報編集で登録した項目が削除されます。 ● 項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレス削除**／**住所削除**／**誕生日削除**／**メモ削除**／**静止画削除**
オーナー情報初期化※	自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化します。 ＞**YES**

※ 端末暗証番号の入力画面が表示された場合は、端末暗証番号を入力します。

デジタルテレビ

デジタルテレビについて

本機は地上デジタルテレビの携帯・移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。

ワンセグとは
地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにデジタルテレビやデータ放送の視聴を可能にしたサービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記のホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会
パソコンから http://www.dpa.or.jp/
携帯電話から http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

デジタルテレビでできること

デジタルテレビの視聴（☞P.5-4）	チャンネル設定を簡単に行えますので、すぐにデジタルテレビを視聴できます。
データ放送の利用（☞P.5-6）	番組に関連した情報などを入手できるデータ放送が利用できます。
番組録画（☞P.5-7）	視聴中の番組をビデオまたは静止画として録画し、あとで楽しむことができます。
録画／視聴予約（☞P.5-11）	番組録画や視聴をあらかじめ予約しておくことができます。番組表（☞P.5-6）を利用する簡単予約もできます。

モバイルWスピードについて
デジタルテレビの映像の描画を自動補正し、スムーズな映像を視聴いただけます。（☞P.18-10）
- お買い上げ時は**ON**に設定されています。
- 本機能を**ON**に設定しているときは、**画質モード設定**の効果が十分に得られない場合があります。
- 放送状況によってはモバイルWスピードの効果が得られない場合があります。
- ECOモード中（☞P.18-10）やAV出力中（☞P.10-11）は、モバイルWスピードは無効です。
- 本機能を**ON**に設定して録画しても、ビデオの再生時にはモバイルWスピードは無効です。

デジタルテレビ利用時の注意

- デジタルテレビは国内専用です。海外では利用できません。
- デジタルテレビ利用中に音声電話で通話したり、メールを受信すると、デジタルテレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- USIMカードを取り付けていない場合や、ソフトバンクのご契約を解約されている場合は、デジタルテレビを視聴できません。
- 事故や故障、修理などにより本機やmicroSDカードに登録したデータが消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。なお、機種変更や故障修理の際に、本機内に保存した情報（TVリンク、放送局メモリ内の情報など）は移し替えできませんので、あらかじめご了承ください。

電波について
次のような場所では、電波の受信状況が悪くデジタルテレビが正しく動作しないことがあります。
- 放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車、車、地下街、トンネルの中など
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電池残量について

- 電池残量が少ないときにデジタルテレビを利用しようとすると、電池切れアラーム音が鳴り、起動するかどうかの確認画面が表示されます。
- 視聴中や録画中に電池残量が少なくなったときは次のように動作します。
  - ・視聴中
    電池切れアラーム音が鳴り、動作継続の確認画面が表示されます。
  - ・録画中
    電池少量時録画設定（☞P.18-10）が**録画を継続する**／**録画を終了する**によって動作が異なります。
    録画を継続するの場合 … 電池切れアラーム音も動作継続の確認画面も動作しません。
    録画を終了するの場合 … 電池切れアラーム音が鳴り、動作継続の確認画面が表示されます。
- 充電しながら長時間視聴すると、電池パックの寿命が短くなることがあります。
- 録画中に電池残量が少なくなり録画が終了した場合、それまで録画したビデオは自動的に保存されます。

デジタルテレビ利用中の着信について

視聴中や録画中に着信すると、映像と音声が一時中断し、電話を受けることができます。通話終了後、再び視聴できます。

- 録画中に着信があっても、録画は継続します。

こんなこともできます！

読本 ●デジタルテレビ起動中に他の機能を利用する

チャンネルの設定

受信チャンネルの設定を行います。デジタルテレビを視聴する地域を指定し、受信できる放送局をチャンネルリストとして登録します。

- チャンネルリストは最大10件登録できます。

メインメニューから TV▶チャンネル設定▶地域選択

1 地域を選択→さらに地域を選択

2 **YES**

お知らせ

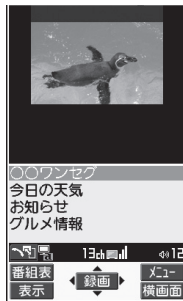
- 地域によっては**地域選択**では放送局が正しく登録できないことがあります。その場合は、**現在地から設定**（☞P.5-8）で放送局を検索してください。
- 前回視聴した場所と違う場所でデジタルテレビを起動した際は、チャンネル番号は同じでも放送局が変わっている場合があります。その際、受信地域の変更を感知し、チャンネルリストの変更を行うことができます。

こんなこともできます！

便利 ●自動でチャンネルを設定する●チャンネルリストを利用する[チャンネルリスト選択]（☞P.5-8）

デジタルテレビの視聴

- あらかじめチャンネルの設定をする必要があります。（☞P.5-3）
- ヨコオープンスタイルにするには（☞P.1-7）

1 [TV]を押して、デジタルテレビを起動する

視聴画面

2 チャンネルを選択

ダイレクト選局する	[1]〜[9] [*]（チャンネル10） [0]（チャンネル11） [#]（チャンネル12）
チャンネルを1つずつ切り替える	[◧]
受信できる放送局を検索する	[◧]（長押し） ● 中止するには：[✉]**[中止]**／[クリア/メモ]

3 終了するときは、[HLD ☎]→**YES**

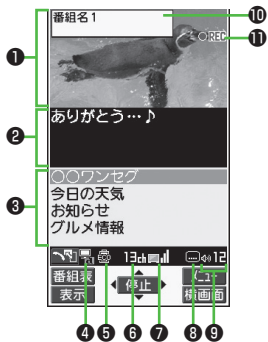
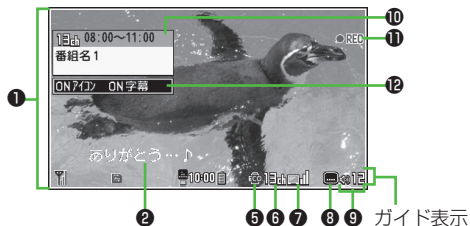
お知らせ

- **メインメニューから TV▶TV視聴**でも起動できます。

こんなこともできます！

- 本機のデジタルテレビの映像をテレビに表示する（☞P.10-11）
- Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで外部スピーカー再生する（☞P.10-12）

 ●ディスプレイを横に開いてもデジタルテレビを自動起動させない（☞P.18-11）

視聴中の画面の見かた

縦画面表示

横画面表示

❶	映像	—
❷	字幕	—
❸	データ放送（☞P.5-6）	—
❹	操作モード（☞P.5-6）	映像モード　データ放送モード
❺	ECOモード(☞P.18-10)	ON
❻	チャンネル（☞P.5-3）	—
❼	放送電波の受信レベル	強←→弱　放送圏外
❽	字幕受信	字幕受信中
❾	音量（☞P.5-6）	—
❿	番組情報（概要）（☞P.5-6）	—
⓫	ビデオ録画（☞P.5-7）	REC（録画予約による録画はREC）
⓬	アイコン／字幕設定（☞P.5-6）	アイコン：アイコン常時表示設定のON／OFF 字幕：字幕のON／OFF

視聴中の主な操作

音量調節する	／▲▼ ● データ放送モードでは、で操作できません。
消音／消音解除する※1	クリア/メモ
番組表を見る※2	[番組表]
番組情報を表示する※2	（長押し） ● 視聴画面に戻るには：クリア/メモ
番組情報（概要）を表示する	[表示] ● ノーマルスタイルの横画面は／Y!／A/a ボイス、ヨコオープンスタイルは、さらにでも操作できます。
アイコンや字幕の表示を切り替える※3	番組情報（概要）表示中に ● 押すたびにアイコン常時表示設定と字幕のON／OFFを切り替えます。
画面表示を切り替える※2	番組情報（概要）表示中に[切替]
縦画面／横画面を切り替える※1	 ● 押すたびに表示方向を切り替えます。 ● 本機を閉じると縦画面表示になります。 ● ヨコオープンスタイル時は操作できません。
ビデオ録画する※1	[録画]（☞P.5-7） ● 終了するには：[停止]
デジタルテレビ映像を静止画録画する※1	（長押し）（☞P.5-10）
操作モードを切り替える※2	A/a ボイス ● 押すたびに映像モードとデータ放送モードを切り替えます。

※1 映像モードでのみ操作できます。
※2 縦画面表示時のみ操作できます。
※3 横画面表示時のみ操作できます。

番組表を利用する

TV番組表アプリを利用し、番組の情報を確認したり、視聴／録画予約したりすることができます。

メインメニューから TV ▶ 番組表

● 初めて番組表を利用するときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って、操作してください。
● 利用方法については、番組表のヘルプを参照してください

データ放送を利用する

データ放送モードに切り替えると、映像や音声だけでなく、番組に関連したさまざまな情報を利用できます。

● 横画面表示時はデータ放送を利用できません。を押して、縦画面表示にしてから操作を行ってください。

1 視聴画面（映像モード）でA/a ボイス

データ放送モードに切り替わり、が表示されます。
で項目を選択すると、提供されている情報を入手したり、番組に参加したりすることができます。

● 映像モードに戻るには：データ放送モードでA/a ボイス

お知らせ

● データ放送の受信には、通信料はかかりません。ただし、インターネットを利用したサービスの利用時には、通信料がかかります。

こんなこともできます！

便利 ●TVリンクを登録する●TVリンクを表示する（☞P.5-10）

5 デジタルテレビ

番組の録画／再生

視聴中の番組をビデオ録画する

録画したビデオはmicroSDカードに保存されます。1件につき最大2Gバイト録画できます。(microSDカード☞P.9-11)

- 電波の受信レベルが「圏外」のときは録画できません。

録画時間（合計）	約740分
保存可能数	99件

- 録画時間（合計）は、2Gバイトで録画できる時間の目安です。

1 視聴画面（映像モード）で■**[録画]**

「●REC」が表示され、録画が開始されます。

2 録画を終了するには■**[停止]**

録画したビデオが保存されます。

お知らせ

- 次のような場合、自動的に録画が終了し、それまで録画したビデオが保存されます。
  - ・ファイルサイズが2Gバイトを超えた場合
  - ・microSDカードのメモリがいっぱいになった場合
- 録画したビデオを本体メモリに保存することはできません。
- 録画中にmicroSDカードを外さないでください。
- 録画中に電波の受信レベルが「圏外」になっても録画は継続されますが、その間の映像／音声は保存されません。
- データ放送はビデオ録画できません。
- AV出力中はビデオ録画できません。

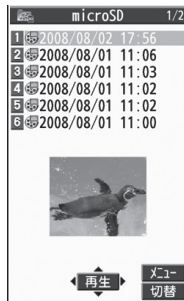
こんなこともできます！

便利 ●視聴中の番組の映像を静止画で録画する（☞P.5-10）
●視聴／録画予約に関する機能（☞P.5-11）

録画した番組を再生する

メインメニューから データフォルダ▶TV

1 **ビデオ→microSD→**
ビデオを選択

選択したデータが再生されます。

例）ビデオフォルダ

2 再生を終了するには クリア/メモ

こんなこともできます！

便利 ●録画したデジタルテレビ映像の静止画を表示する（☞P.5-10）

次ページに続く

ビデオ再生中の操作

音量調節する	［音量キー］／▲▼
消音／消音解除する	［Y!］［消音／音声］
前のファイルを再生する	［左キー］ ● 再生経過時間が10秒以上のときは頭出しします。
次のファイルを再生する	［右キー］
一時停止／再開する	［決定キー］［Ⅱ／▶］
コマ送り再生する	一時停止中に［メールキー］**[コマ送]** ● 押すたびにコマ送りします。
30秒スキップする（戻り）※1	［左キー］（長押し）／［*］
30秒スキップする（送り）※1	［右キー］（長押し）／［#］
再生速度を切り替える	［メールキー］［▶／▶▶／▶▶▶］
番組名を表示する	［TVキー］**[表示]** ● 横画面表示の場合、アイコンや字幕設定なども表示します。
字幕表示を切り替える	番組名表示中に［TVキー］**[切替]** ● 横画面表示時は、押すたびにアイコン常時表示設定と字幕のON／OFFを切り替えます。
縦画面／横画面を切り替える※2※3	［カメラキー］ ● 押すたびに表示方向を切り替えます。

※1 再生時間が30秒未満のファイルでは操作できません。
※2 本機を閉じると縦画面表示になります。
※3 ヨコオープンスタイル時は操作できません。

便利 便利な機能

チャンネル設定に関する機能

■自動でチャンネルを設定する

メインメニューから TV ▶チャンネル設定▶現在地から設定▶YES▶
検索完了後、**YES**▶タイトルを編集

● タイトルを編集しないで登録した場合、タイトルは「yyyy/mm/dd hh:mm」となります。（yyyy:年、mm:月、dd:日、hh:時、mm:分）

チャンネルリストを利用する [チャンネルリスト選択]

共通操作▶ **メインメニューから TV▶チャンネルリスト選択**

■チャンネルリストを切り替える

チャンネルリストを選択

● 選択したチャンネルリストが設定され、詳細画面が表示されます。
● 放送局を選択すると、デジタルテレビを視聴できます。

■チャンネルリストを削除する

チャンネルリストを選んで［Y!］**[メニュー]→削除→YES**

■チャンネルリストから放送局を削除する

チャンネルリストを選んで［メールキー］**[詳細]**→放送局を選んで［Y!］**[メニュー]→削除→YES**

■チャンネルリストのタイトルを変更する

チャンネルリストを選んで［Y!］**[メニュー]→タイトル編集**→タイトルを編集

■リモコン番号（ダイヤルボタン）に設定されている放送局を変更する

チャンネルリストを選んで［メールキー］**[詳細]**→［Y!］**[メニュー]→リモコン番号設定**→放送局を選択→放送局を設定するリモコン番号を選択→［メールキー］**[完了]→YES**

5 デジタルテレビ

視聴中の機能

■視聴中に利用できる機能

● 横画面表示では操作できません。

視聴中に[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
チャンネル情報	選択しているチャンネルリストの詳細画面を表示します。放送局を選択すると選択した放送局に切り替わります。
番組情報表示	視聴している番組の情報を表示します。
チャンネル追加登録	現在視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録します。 > **YES** ● リモコン番号13以降の空いている最も小さいリモコン番号に登録されます。
画面表示切替	視聴画面の表示内容を切り替えます。 > 項目を選択
操作モード切替	縦画面で視聴中に、映像モードとデータ放送モードを切り替えます。(☞P.5-6)
S!メール作成	デジタルテレビの音声を聞きながらメールを作成できます。(☞P.13-4 手順2以降)
各種設定（明るさ設定）	ディスプレイのバックライトの明るさを設定します。 > 明るさを選択
各種設定（音声設定：主/副音声設定）	> **音声設定→主/副音声設定**→項目を選択
各種設定（音声設定：音声切替）	> **音声設定→音声切替→音声1／音声2** ● 切り替えできる音声があるときのみ操作できます。
データ放送操作（コンテンツ再読み込み）	表示中のデータ放送サイトを再読み込みします。 > **コンテンツ再読み込み**
データ放送操作（証明書表示）	SSL通信で使用している証明書の所有者、発行者、有効期限、シリアル番号を表示します。
データ放送へ戻る	データ放送サイトの閲覧を終了し、データ放送に戻ります。
サービス選局	同じ放送局で複数のサービス(番組)が放送されているときに、どのサービスを視聴するかを選択します。 > 放送局を選択
TVリンク	TVリンク一覧画面を表示します。
その他の項目	● **チャンネルリスト選択**（☞P.5-8） ● **チャンネル設定**（☞P.5-3） ● **番組表表示**（☞P.5-6） ● **アイコン常時表示設定**（☞P.18-10） ● **各種設定** ・**モバイルWスピード**（☞P.18-10） ・**画質モード設定**（☞P.18-10） ・**液晶AI**（☞P.18-4） ・**音声設定：サウンド効果**（☞P.18-10） ・**音声設定：クローズ時音声継続**(☞P.18-10) ・**ECOモード**（☞P.18-10） ● **データ放送操作** ・**画像表示**（☞P.18-10） ・**効果音**（☞P.18-10） ・**確認表示初期化**（☞P.18-10） ● **AV出力**（☞P.10-11）

録画／再生に関する機能

■視聴中の番組の映像を静止画で録画する

視聴画面（映像モード）で[📷]（長押し）

- 静止画は本体メモリに保存されます。
- 電波の受信レベルが「[圏外]」のときや、データ放送モードのときは静止画録画できません。
- 字幕は静止画録画できません。
- AV出力中は静止画録画できません。

■録画したデジタルテレビ映像の静止画を表示する

メインメニューから **データフォルダ**▶**TV**▶**イメージ**▶静止画を選択

TVリンクに関する機能

■TVリンクを登録する

- 横画面表示では操作できません。

データ放送モードで、TVリンク登録可能な項目（リンク先）を選択→**YES**

■TVリンクを表示する

メインメニューから **TV**▶**TVリンク**▶TVリンクを選択

- インターネット接続するかどうかの確認画面が表示された場合は、**YES**を選択します。
- TVリンクの有効期限が切れている場合、削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■TVリンク一覧画面で利用できる機能

メインメニューから **TV**▶**TVリンク**▶[Y!]**[メニュー]**▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
詳細表示	TVリンクのタイトル、URL、概要、コンテンツ種別、有効期限を表示します。
登録件数確認	登録されているTVリンクの件数を表示します。
削除	＞**YES**
選択削除	＞削除するTVリンクにチェック→[✉]**[完了]**→**YES**
全削除	＞端末暗証番号を入力→**YES**

5 デジタルテレビ

視聴／録画予約に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから TV**

■視聴／録画予約をする

● 視聴予約、録画予約がそれぞれ最大100件登録できます。

視聴予約／**録画予約**→[✉]**[新規]**→項目を選択（下記参照）→[✉]**[完了]**→**録画予約**の場合、**YES**／**YES（以後確認しない）**

項目	操作・補足
開始日時設定	視聴／録画を開始する日付、時刻を設定します。 ＞項目を選択 ・**直接入力**→日付を入力 ・**カレンダーから入力**→日付を選択
終了日時設定※1	
チャンネル	＞放送局を選択
番組名	＞番組名を入力
繰り返し	＞繰り返しの種類を選択→**曜日指定**の場合、曜日を選択→[✉]**[完了]**
アラーム通知※2	＞**通知する**／**事前通知する**→**事前通知する**の場合、事前通知時間を選択
アラーム音選択※2	＞アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択
アラーム音設定※1	＞**ON**／**OFF**
アラーム音量	＞[◎]で音量を選択 ● **録画予約**の場合、エスカレーティングトーンは設定できません。
連携起動設定※2	＞**ON**／**OFF** ● **ON**設定時は、予約アラーム通知の画面から直接デジタルテレビを起動できます。
録画動作設定※1	各機能操作中に録画予約の開始日時になったときの動作が設定されます。 ＞**録画優先**／**操作優先** ● **録画優先**設定時は、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。 ● **操作優先**設定時は、確認画面が表示されます。操作中の機能を中断、終了する場合は**YES**を選択して[■]で録画を開始します。

※1 録画予約のみ
※2 視聴予約のみ

● 登録済みの視聴／録画予約を選択すると登録内容を確認できます。さらに、[✉]**[編集]**で予約内容を編集できます。
● 録画を予約している時刻にインターネットを含む3つの機能を同時に操作している場合、録画は実行されません。
● 以下の動作中は視聴／録画予約アラームが通知されません。録画予約の場合は開始日時の約1分前に括弧内の動作を行っていないと録画されません。
  • 電源OFFのとき（電源をON）
  • プライバシーキーロック中、パーソナルデータロック中（設定を解除）
  • データ転送（転送完了）
  • 赤外線通信中、ICデータ通信中、Bluetooth® 通信中（機能終了）
  • ソフトウェア更新中（更新完了）

■視聴／録画予約一覧表示中に利用できる機能

視聴予約／**録画予約**→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	視聴／録画の予約をします。（☞P.5-11）
編集	予約内容を編集します。（☞P.5-11）
ソート	表示される順番を設定します。 ＞条件を選択
削除	＞**YES**
過去予約削除	開始／終了日時が現在の日付、時刻より前に設定されている視聴／録画予約が削除されます。 ＞**YES**
選択削除	＞視聴／録画予約にチェック→[✉]**[完了]**→**YES**
全削除	＞端末暗証番号を入力→**YES**
メモリ容量確認 [録画予約のみ]	メモリ容量を表示します。

■録画予約の結果を確認する

録画予約結果→予約結果を選択

- 予約結果の詳細が表示されます。

5 デジタルテレビ

カメラ

カメラをご利用になる前に

本機は約5.1メガピクセルCMOSカメラ（オートフォーカス機能付き）を搭載し、静止画や動画の撮影ができます。

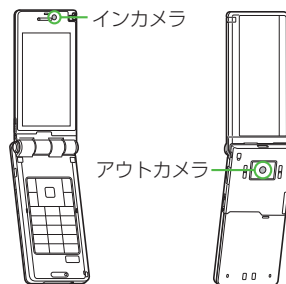
画像データの保存形式／保存場所

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG（.jpg）	データフォルダのピクチャーフォルダ
動画	MPEG-4(.3gp)／ASF（.asf）	データフォルダのムービーフォルダ

カメラご利用時の注意

- レンズが指紋や油脂などで汚れているとフォーカスが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
- 本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動くと画像が乱れる原因となります。薄暗い場所では特に乱れやすいのでご注意ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。

カメラのご使用について

待受画面で[カメラ]を押すとカメラが起動し静止画を撮影、[カメラ]を長押しするとビデオカメラが起動し動画を撮影できます。
また、起動後は[A/a ボイス]でインカメラまたはアウトカメラの2箇所のカメラを切り替えて撮影できます。

お知らせ

- メインメニューから **カメラ**▶**カメラ**／**ビデオカメラ**でも起動できます。
- マナーモードやその他のモード設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。
- 撮影中に着信やアラーム動作があったり、電池残量が不足したりするとカメラは終了します。
  撮影したデータを保存する前に終了した場合でもデータは保持されています。また、動画の場合はカメラ終了まで撮影していたデータが保持されています。再びカメラが起動したときにデータを保存してください。

撮影画面の見かた

静止画撮影画面とボタン操作

※ [ ]→ で項目を選んだあと、 で設定内容を選択でも操作できます。

カメラモード
で[カメラ][ビデオ][連写]を設定切替
[カメラ]：フォトモード （☞P.6-5）
[ビデオ]：ムービーモード （☞P.6-6）
[連写] ：連写モード（☞P.6-5）
オート　オートブラケット
マニュアル
● 連写設定の連写モード設定で設定切替（☞P.6-9）

保存先
本体　microSDカード
9 で保存先切替

手ブレ補正※　オート
6 →オート／OFF選択

ズームレベル（☞P.6-8）
レベル 1～31
望遠　広角（長押しで連続ズーム）

フォーカスガイド

ホワイトバランス※
オート　晴天　曇天
電球　蛍光灯
2 →モード選択

フォーカス設定（☞P.6-7）
顔認識　AF オート　接写　風景
で設定切替

明るさ調節※　レベル −3～+3
1 →レベル選択

画像サイズ※
5M　3.7Mワイド　3M
2Mワイド　2M　待受
VGA　CIF　QVGA
QCIF　Sub-QCIF
5 →サイズ選択

撮影モード※
標準　ポートレート　スポーツ
料理　風景　ナイトモード　逆光
文字　雪　夕焼け　ペット
3 →モード選択

バーコードリーダー（☞P.12-6）
[バーコード]で起動

セルフタイマー設定（☞P.6-8）
7 →ON／OFF選択

画質※　ノーマル　ファイン
スーパーファイン
4 →画質選択

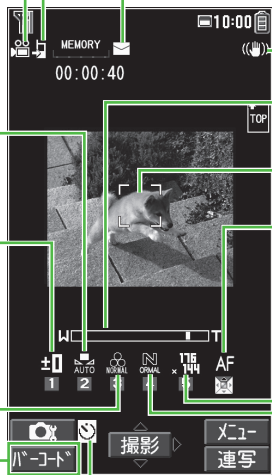
次ページに続く

動画撮影画面とボタン操作

- 設定の変更は撮影前に行ってください。撮影中はズームレベルのみ変更できます。

※ [ ]→ で項目を選んだあと、 で設定内容を選択でも操作できます。

カメラモード
で[カメラ][ビデオ][連写]を設定切替
[カメラ]：フォトモード （☞P.6-5）
[ビデオ]：ムービーモード （☞P.6-6）
[連写] ：連写モード（☞P.6-5）
オート　オートブラケット
マニュアル
- 連写設定の連写モード設定で設定切替（☞P.6-9）

保存先
本体　microSDカード
9 で保存先切替

動画容量設定（☞P.6-9）
メールモード　長時間
→動画容量設定→項目を選択

手ブレ補正※　オート
6 →オート／OFF選択

ホワイトバランス※
オート　晴天　曇天
電球　蛍光灯
2 →モード選択

ズームレベル（☞P.6-8）レベル 1〜31
望遠　広角（長押しで連続ズーム）

フォーカスガイド

フォーカス設定（☞P.6-7）
AF オート　接写　風景
で設定切替

明るさ調節※　レベル −3〜+3
1 →レベル選択

撮影モード※
標準　ポートレート　スポーツ
料理　風景　ナイトモード
逆光　文字　雪　夕焼け
ペット
3 →モード選択

画像サイズ※
VGA　HVGAワイド　QVGA
QCIF　Sub-QCIF
5 →サイズ選択

バーコードリーダー（☞P.12-6）
[バーコード]で起動

セルフタイマー設定（☞P.6-8）
7 →ON／OFF選択

画質※
ノーマル　ファイン
スーパーファイン
4 →画質選択

静止画／動画の撮影

● ご利用前に電池残量（☞P.1-9）とメモリ容量（☞P.6-9）をご確認ください。動画の場合、電池残量が不足しているときは撮影できません。

静止画を撮影する（フォトモード）

1 [カメラ]を押し、カメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

● イン／アウトカメラを切り替えるには：[A/a ボイス]

3 [■][撮影]を押し、撮影する

撮影するとシャッター音が鳴ります。

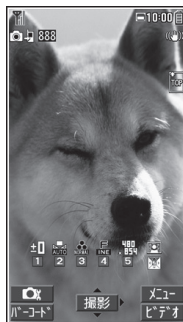
● アウトカメラ使用時は、**フォーカス設定**が**オート**／**顔認識**の場合、フォーカス動作後に撮影されます。

静止画撮影画面

4 [■][保存]→フォルダを選択

● 撮影をやり直すには：[クリア/メモ]

5 カメラを終了するときは、[HLD]を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

● インカメラで撮影するときは、左右が反転して表示（鏡像）されますが、再生時は正常に表示されます。

こんなこともできます！

便利 ●ズーム機能を使って撮影する●セルフタイマーを使用する（☞P.6-8）●撮影画面で設定を変更する（☞P.6-9）

連写で静止画を撮影する

最大20枚静止画を連続して撮影できます。

1 静止画撮影画面で、[カメラ][ビデオ]→[カメラ][連写]

● 連写方法を設定するには（☞P.6-9）

2 被写体を画面に表示→[■][撮影]

● アウトカメラ使用時は、**フォーカス設定**が**オート**の場合、フォーカス動作後に撮影が始まります。撮影後、撮影した画像がサムネイルで表示されます。

● 撮影を途中で止めるには：[クリア/メモ]

3 撮影した画像を確認するには、[□]で確認したい画像を選んで[カメラ][詳細]

選択した画像が拡大表示されます。

● [□]で拡大表示のまま、残りの画像が確認できます。

4 [■][保存]→フォルダを選択

表示されている画像のみが保存されます。

撮影した画像をすべて保存するには

手順2のあと、[✉]**[全保存]→保存／左右反転保存**

撮影した画像から複数選んで保存するには

手順2のあと、[□]で画像を選択→[✉]**[保存]→保存／左右反転保存**

動画を撮影する（ムービーモード）

1 [カメラ]を長く押し（1秒以上）、ビデオカメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

● イン／アウトカメラを切り替えるには：[A/a ボイス]

3 [■][撮影]を押し、撮影を開始する

撮影開始音が鳴ります。

● アウトカメラ使用時は、**フォーカス設定**が**オート**の場合、フォーカス動作後に撮影が始まります。撮影中はフォーカス設定にかかわらず自動的にフォーカスを合わせます。

動画撮影画面

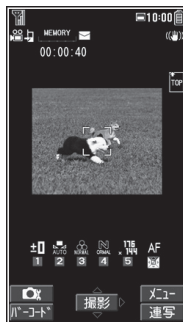
4 [■][終了]を押し、撮影を終了する

撮影停止音が鳴ります。

● 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。
● 撮影をやり直すには：[クリア/メモ]
● 撮影した動画を再生するには：[TV][再生]

5 [■][保存]→フォルダを選択

6 ビデオカメラを終了するときは、[HLD 終話]を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

● [カメラ]→[カメラ][ビデオ]でもビデオカメラを起動できます。
● **動画容量設定**（☞P.6-9）が**長時間**のときは、撮影を終了すると自動的に保存されます。

こんなこともできます！

便利 ●ズーム機能を使って撮影する●セルフタイマーを使用する（☞P.6-8）

フォーカス機能の活用

フォーカス設定を切り替える（アウトカメラのみ）

《お買い上げ時》フォトモード：顔認識
ムービーモード／連写モード：オート

撮影シーンに合わせて以下のフォーカス設定が選べます。
設定に応じて撮影前に自動的にフォーカスを合わせます。

- 顔認識（フォトモードのみ）…人物の顔
- オート…自動
- 接写…近くの物
- 風景…遠い風景

1 静止画／動画撮影画面で、□

2 □でフォーカス設定を選択→■

「顔認識」について

- 2.5m以内の人物の顔を最大5人まで検出できます。
- 顔を複数検出した場合は、自動的に1人の顔にフォーカスを合わせます。
- 人物の顔を検出すると黄色のフォーカスガイドを表示します。
- 顔が以下の条件のときは検出できない場合があります。
  - ・横や斜めを向いたり、傾いたりしている
  - ・眼鏡や帽子、マスク、影などで顔の一部が隠れている
  - ・画面全体に対して顔が極端に小さい、大きい、暗い
  - ・画面の端に顔がある
- 検出に失敗した場合は、オートフォーカスで撮影されます。

フォーカスを固定して静止画を撮影する

フォーカスは画面中央の被写体（「顔認識」は人物の顔）に自動的に合わせます。
フォーカスを被写体に合わせ固定したあと、構図を変えて撮影することができます。（フォトモードのみ）

1 静止画撮影画面で、被写体にフォーカスガイドを合わせる→□

①フォーカスが合うと「ピピッ」と鳴ります。
②フォーカスガイドが緑色に変わり、フォーカスが固定されます。

- フォーカスが合わなかった場合はフォーカスガイドが赤色になります。
- もう一度やり直すには：クリア/メモ

2 画面を見ながら構図を決める→■**[撮影]**

3 ■**[保存]**→フォルダを選択

6 カメラ

撮影した静止画／動画の確認

メインメニューから カメラ

1 **静止画の場合**
ピクチャー

動画の場合
ムービー

2 フォルダを選択

3 画像を選択

例）ピクチャーフォルダ

microSDカードに保存されている静止画を確認するには
手順1で**ピクチャー**を選択後、[📺][microSD]→フォルダを選択

microSDカードに保存されている動画を確認するには
手順1で**ムービー**を選択後、[📺][microSD]→フォルダを選択

こんなこともできます！

便利 ●静止画編集で利用できる機能（☞P.9-17）

便利 便利な機能

撮影に関する機能

共通操作▶ フォトモード　　：[📷]
連写モード　　：[📷]▶[📷][ビデオ]▶[📷][連写]
ムービーモード：[📷]（長押し）

■ズーム機能を使って撮影する

[◁]（望遠）／[▷]（広角）でズーム倍率を調節→[■][撮影]→[■][保存]→フォルダを選択

- **画像サイズ設定**が以下の場合はズームが使えません。
  - ・アウトカメラの**5M**と**3.7Mワイド**（フォトモード）
  - ・インカメラの**VGA**（各モード）および**HVGAワイド**（ムービーモード）
- 広角／望遠にすると画質は多少変化することがあります。
- 各画像サイズにおけるズームの最大倍率について（☞読本）

■セルフタイマーを使用する

[Y!][メニュー]→**セルフタイマー設定**→**ON**→作動時間（秒）を入力→[■][撮影]→[■][保存]→フォルダを選択

セルフタイマー音が鳴り、設定している作動時間経過後に撮影、または録画が始まります。

- タイマー動作中に[✉][中止]または[クリア/メモ]を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。
- 連写モードの**マニュアル**時はセルフタイマーで撮影できません。

■撮影画面で設定を変更する

● カメラモードや画像サイズの設定により、利用できない場合があります。

[Y!] **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
インカメラ／アウトカメラ	イン／アウトカメラを切り替えます。
カメラモード切替	> **フォトモード**／**ムービーモード**／**連写モード**／**バーコードリーダー**
画像サイズ設定	> サイズを選択
動画容量設定	S!メール添付用の短時間動画撮影（**メールモード**）または長時間動画撮影（**長時間**）に設定します。
画質設定	> 項目を選択 ● ムービーモードの場合、**動画容量設定**が**長時間**のときにのみ変更できます。
撮影設定 （☞読本）	> 項目を選択 ・**明るさ調節**→[キー] ・**ホワイトバランス設定**→項目を選択 ・**色調切替**→項目を選択 ・**撮影モード選択**→モードを選択 ・**フォーカス設定**→項目を選択（☞P.6-7） ・**シャッター音選択**→項目を選択 ・**ちらつき補正設定**→項目を選択
保存設定	> 項目を選択 ・**保存先設定**→**本体**／**microSD** ・**自動保存設定**→**ON**／**OFF**
手ブレ補正	> **オート**／**OFF**
セルフタイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.6-8）
特殊撮影	> 項目を選択 ・**フレーム撮影**→**ON**／**OFF**→フレームを選択 ・**マジックスタンプ**→**ON**／**OFF**→スタンプを選択
連写設定	> 項目を選択 ・**連写モード設定**→項目を選択 ・**撮影間隔**→項目を選択 ・**撮影枚数**→項目を選択 ● **連写モード設定**が**オートブラケット**のときは、1枚ずつ明るさや色調を変えて9枚の静止画を自動で撮影します。 ● **撮影枚数**は、**連写モード設定**が**オート**／**マニュアル**時のみ設定できます。設定できる枚数は以下の通りです。 VGA(640×480)　：4枚 CIF(352×288)　：4枚 QVGA(240×320)　：5～10枚 QCIF(176×144)　：5～20枚 Sub-QCIF(128×96)：5～20枚
撮影種別設定	> **通常**／**映像のみ**
表示サイズ設定	撮影画面の大きさを設定します。 > **等倍表示**／**画面サイズで表示**
S!メール添付モード	> **YES**／**NO** ● 画像サイズ設定が**QCIF**、動画容量設定が**メールモード**、画質設定が**ノーマル**になります。
アイコン表示	撮影画面のアイコンの表示／非表示を設定します。 > **ON**／**OFF**
メモリ容量確認	メモリ容量を確認できます。

6 カメラ

次ページに続く

■撮影後に設定を変更する

- **自動保存設定**（☞P.6-9）が**OFF**の場合のみ利用できます。
- カメラモードや画像サイズの設定により、利用できない場合があります。

Y! **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
再生	撮影した動画を再生します。
保存	> フォルダを選択
全保存&自作アニメ	> **保存**／**左右反転保存**→フォルダを選択→**<未登録>**
左右反転保存	> フォルダを選択
S!メール添付	保存してからメールに添付します。 > フォルダを選択→メールを作成（☞P.13-4手順2以降）
登録	撮影した画像を待受画面やアドレス帳などに登録します。 > フォルダを選択→項目を選択
フレーム取り替え※	> フレームを選択→フォルダを選択
左右反転表示／通常表示	左右反転した画像と通常の画像とを切り替えます。
保存先設定	> **本体**／**microSD**
取り消し	撮影した画像を破棄して、撮影画面に戻ります。
その他の項目	● **表示サイズ設定**（☞P.6-9） ● **アイコン表示**（☞P.6-9）

※ フレーム撮影設定時のみ

エンタテイメント

S!速報ニュース

S!速報ニュースとは、さまざまな情報コンテンツやS!ループ（☞P.15-5）の項目を登録して、最新情報を待受画面上にテロップで表示させるサービスです。

- S!速報ニュースの更新情報を確認するには、別途通信料がかかります。サービスについては、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」などでご確認ください。

情報コンテンツを登録する

- S!速報ニュース一覧には**速報**が１件、**待受**が最大４件、**特別**が１件登録できます。
- S!ループリストには最大５件登録できます。

メインメニューから エンタテイメント▶S!速報ニュース

1 **S!速報ニュース一覧に登録する場合**

S!速報ニュース一覧→登録はこちら→YES

インターネットに接続後、おすすめリストが表示されます。

S!ループリストに登録する場合

S!ループリスト→S!ループ→YES

S!ループに接続後、情報画面が表示されます。

2 コンテンツを選択→**YES**

更新情報を確認する

待受画面で更新情報を確認する

新着情報を受信すると、画面上部に「 」が表示され、テロップ表示で自動的に情報が流れます。

1 でテロップを選ぶ

- テロップの上に1行の情報を表示します。

2 テロップを選択

内容一覧画面が表示されます。

3 新着情報を選択

情報の詳細内容が表示されます。

こんなこともできます！

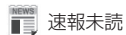
便利 ●情報の概要を確認する●情報を削除する（☞P.7-4）

設定 ●既読のS!速報ニュースを表示しない●テロップの速度を変える●S!速報ニュースを表示しない●画像データを表示しない（☞P.18-11）

7 エンタテイメント

S!速報ニュース一覧／S!ループリストで更新情報を確認する

S!速報ニュース一覧とS!ループリストでは、情報や項目の内容、状態が以下のアイコンでわかります。

情報や項目の内容／状態アイコン

速報未読	待受／S!ループ未読
速報既読	待受／S!ループ既読
自動更新一時停止	特別未読
	特別既読

メインメニューから エンタテイメント▶S!速報ニュース▶S!速報ニュース一覧／S!ループリスト

1 コンテンツを選択

内容一覧画面が表示されます。

2 更新情報を選択

情報の詳細内容が表示されます。

3 インターネットに接続するには、タイトルを選択→**YES**

手動で情報を更新するには

手順1で[Y!]**[メニュー]→更新／全件更新→YES**

こんなこともできます！

便利 ●情報の概要を確認する●情報を削除する（☞P.7-4）

設定 ●S!速報ニュース一覧／S!ループリストを自動更新する

●S!速報ニュース一覧の情報を消去する（☞P.18-12）

電子ブック

「ブックサーフィン®」「ケータイ書籍」は電子コミック、電子写真集、電子書籍（小説など）の電子ブックを閲覧するためのビューアです。

- ブックサーフィン® とケータイ書籍はS!アプリです。
- 電子ブックを閲覧するにはコンテンツ・キー（☞P.9-6）が必要な場合があります。
- 各ビューアで閲覧可能なファイル形式は次のとおりです。ただし、著作権保護ファイルには、下記の拡張子とは異なるものがあります。

ビューア	ファイル形式
ブックサーフィン®	CCF（.ccf）
ケータイ書籍	XMDF（.zbf、.zbk、.zbs）

- ケータイ書籍は、一部PCコンテンツを閲覧できない場合があります。

メインメニューから エンタテイメント

1 ブックサーフィン／ケータイ書籍

- 以降の操作方法については、ブックサーフィン® ／ケータイ書籍のヘルプを参照してください。

お知らせ

- ブックサーフィン® ／ケータイ書籍はS!アプリからも起動できます。また、データフォルダ内のブックフォルダに保存されているファイルを選択すると、ファイル形式に応じたビューアが起動して、選択されたファイルを開きます。

便利 便利な機能

S!速報ニュースに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから エンタテイメント ▶S!速報ニュース▶S!速報ニュース一覧／S!ループリスト**

■情報の概要を確認する

情報を選んで[Y!]**[メニュー]→概要**

■情報を削除する

各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	＞情報を選んで[Y!]**[メニュー]→削除→YES**
全件削除する	＞[Y!]**[メニュー]→全件削除→YES**→端末暗証番号を入力

- **メインメニューから エンタテイメント▶S!速報ニュース▶設定▶S!速報ニュース一覧消去▶YES▶**端末暗証番号を入力でも情報をすべて削除できます。

ミュージックプレイヤー

ミュージックプレイヤーについて

本体やmicroSDカードに保存した音楽は、ミュージックプレイヤーで再生します。プレイリストを使って、お好みの選曲集を作ることもできます。

● プレイリストについて（☞P.8-6）

ご利用時の注意

● ファイルの形式やmicroSDカードの状態、保存方法などによって再生できないことがあります。
● 電池残量が不足していると再生できません。
● 再生中に電池残量が不足した場合は、再生を継続するかどうかの確認画面が表示されます。
● 再生中に着信やアラーム通知があった場合は、再生が一時停止します。着信やアラーム通知の操作が終了すると、再生が再開されます。

ミュージックイルミネーションについて

● 再生開始から約15秒間着信／充電ランプが点灯します。充電中に再生した場合は、ミュージックイルミネーションが終わってから充電中のランプが点灯します。
● 点灯させないようにするにはイルミネーション設定の**ミュージック**を**OFF**にします。（☞P.18-8）

お知らせ

● 再生音はイヤホンマイクで聞くこともできます。

こんなこともできます！

●Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで外部スピーカー再生する（☞P.10-12）

音楽のダウンロード

ミュージックプレイヤーで聴く音楽を保存します。

着うたフル® をダウンロードする（☞P.8-3）	インターネットに接続して着うたフル® をダウンロードして保存します。 再生できるファイル形式：SMC、MPEG-4（MPEG-4 AAC、MPEG-4 AAC+（HE-AAC）Enhanced aacPlus）
SDオーディオを利用して音楽を保存する（☞読本）	音楽CDの曲をパソコンに取り込み、AAC形式でmicroSDカードに保存します。 再生できるファイル形式：MPEG-2 AAC、MPEG-2 AAC+SBR
WMAファイルを保存する（☞P.8-3）	パソコン内のWindows Media® Audio（WMA）ファイルをmicroSDカードにS!ミュージックコネクトを利用して保存します。 再生できるファイル形式：WMA

● 上記のファイルでも、ファイルによって再生できない場合があります。
● 著作権保護ファイルで、コンテンツ・キーの有効期限や使用可能回数が切れているものは再生できません。（コンテンツ・キーを取得する☞P.9-6）

著作権保護ファイルの利用について

ダウンロードした音楽ファイルには、著作権保護設定により再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの利用には、コンテンツ・キーの取得が必要な場合があります。（☞P.9-6）
有効期限や使用可能回数などの著作権保護に関する制限を持つ場合、ファイル情報の詳細（☞P.8-8「ミュージック情報」）で確認できます。

パソコンでの音楽データ保存について

パソコンを使ってmicroSDカードまたは本体に音楽データを保存し本機で利用するときは、次の点にご注意ください。

- 著作権などにご注意ください。
  - ・ご利用にあたっては、著作権などの第三者知的財産権その他の権利を侵害しないようご注意ください。
  - ・microSDカード内に保存した音楽は、個人使用の範囲だけでご使用ください。
- ファイル形式を変換できるソフトウェアが必要です。
  - ・ソフトウェアについては、ソフトウェア提供各社のホームページなどを参照してください。
  - ・当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。

着うたフル® をダウンロードする

インターネットに接続して、着うたフル® をダウンロードできます。

- ご利用にあたっては、音楽や動画の提供サイトの情報（料金や有効期限など）を必ずご確認ください。

メインメニューから ミュージックプレイヤー▶データ管理▶メインフォルダ▶ミュージックダウンロード

1 YES

インターネットに接続され､ダウンロードサイトが表示されます。

- 以降はジャンルやサイトなどを選択し、ダウンロードしてください。

お知らせ

- **メインメニューから データフォルダ▶ミュージック▶メインフォルダ▶ミュージックダウンロード**でもダウンロードサイトに接続できます。

WMAファイルを保存する

パソコン内のWMAファイルをmicroSDカードへ保存するには、S!ミュージックコネクトを使用します。microSDカード1枚あたり最大600件保存できます。

- S!ミュージックコネクトについては、ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）を参照してください。
- あらかじめUSBケーブルが使える状態にしておいてください。（☞P.10-10「USBケーブルを使ってデータ通信をする」）
- あらかじめmicroSDカードを本機に入れておいてください。

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定▶MTPモード

1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

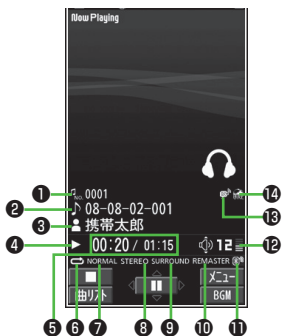
パソコンでの操作で音楽がコピーできる状態になります。S!ミュージックコネクトの操作に従いWMAファイルをmicroSDカードへ保存します。

- 操作方法についてはS!ミュージックコネクトのヘルプをご覧ください。
- USBケーブルを取り外すときは、ご使用のソフトウェアを終了させてから取り外してください。

お知らせ

- データ保存中にmicroSDカードを本機から抜かないでください。データが失われる場合があります。
- すでに本機に保存されているファイルと同じファイル名のWMAファイルをパソコンから本機にコピーすると、本機に保存されているファイルは上書きされます。ファイル名の確認についてはS!ミュージックコネクトのヘルプをご覧ください。

ミュージックプレイヤーの利用

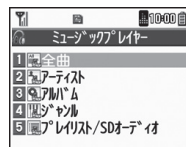
再生中の画面の見かた

❶ ファイル番号　❷ タイトル　❸ アーティスト名
❹ 再生状態　❺ 再生経過時間／総再生時間
❻ 再生モード設定アイコン
- 1曲終了
- 1曲リピート
- 全曲リピート
- ランダム
- ランダムリピート
- DEMO デモ

❼ イコライザー設定アイコン
❽ ステレオ／モノラル種別アイコン
❾ リスニング設定アイコン（OFFの場合は、非表示）
❿ リ．マスター設定ONアイコン（OFFの場合は、非表示）
⓫ Bluetooth® 機器接続中アイコン（未接続の場合は、非表示）
⓬ 音量　⓭ 歌詞あり（なしの場合は、非表示）
⓮ URL情報あり（なしの場合は、非表示）

音楽を再生する

1 [ミュージックキー]（長押し）

プレイヤーメニュー画面が表示されます。

- 一度曲を再生すると、以降は、前回の曲の再生画面が表示されます。プレイヤーメニュー画面を表示するには[クリア/メモ]を2回押します。
- 現在再生中のプレイリストや前回再生したプレイリストには「★」マークが表示されます。

プレイヤーメニュー画面

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全曲	保存されているすべてのミュージックプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
アーティスト	保存されているすべてのアーティスト名から選択します。
アルバム	保存されているすべてのアルバム名から選択します。
ジャンル	保存されているすべてのジャンルから選択します。
プレイリスト/SDオーディオ	本体／パソコンで作成されたすべてのプレイリストから選択します。

3 音楽ファイルを選択する

選択した音楽ファイルが再生されます。

- 再生中の操作について（☞P.8-5）
- 再生を終了するには：[メール][■]

再生モードを変更するには

[ミュージックキー]（長押し）→[Y!]**[メニュー]→再生モード変更**→再生モードを選択

お知らせ

- メインメニューから ミュージックプレイヤー▶プレイヤーでも再生できます。
- 着うた･メロディフォルダ内のmp4／3gpファイルもミュージックプレイヤーで再生できます。
- 本機を閉じて再生している場合、**確認機能設定**（☞P.18-6）を**電子音**／**ボイス**に設定していても、▼で不在着信や新着メールを確認できません。

こんなこともできます！

読本 ●音楽を聴きながら他の機能を利用する[バックグラウンド再生]

着うたフル®／WMAファイルをデモ再生する

メインメニューから ミュージックプレイヤー▶データ管理

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
メインフォルダ	着うたフル® 一覧が表示されます。 > フォルダを選択 ● 本体／microSDカード内の曲一覧を表示するには：📺[**本体**／**microSD**]
WMA	WMA一覧画面が表示されます。

- 着うたフル® 一覧画面、WMA一覧画面で📷[**切替**]を押すたびにファイルの表示形式を変更します。

2 着うたフル® ／WMAファイルを選択

デモ再生を開始します。

再生中の操作

音量調節する	◻／▲▼
前のファイルを再生する※	◻／▲（長押し） ● 再生経過時間が3秒以上のときは頭出しします。
次のファイルを再生する※	◻／▼（長押し）
早戻しする	◻（長押し）
早送りする	◻（長押し）
一時停止／再開する	◻[❚❚／▶]
再生を終了する	✉[■] ● 再生するには： ◻[▶／**デモ**]
次のジャケット／歌詞を見る	3
前のジャケット／歌詞を見る	1
ジャケット／歌詞の表示を切り替える	2
プレイリスト／再生画面の表示を切り替える※	📺[**曲リスト**／**プレイヤー**]
バックグラウンド再生する※	📷[**BGM**]
リ．マスター設定を切り替える(☞P.9-5)	9
リスニング設定を切り替える(☞P.9-5)	8
イコライザー設定を切り替える(☞P.9-5)	7

※ デモ再生時は操作できません。

プレイリストを利用する

ミュージックプレイヤーで再生可能な音楽ファイルを、プレイリストに登録して分類できます。

プレイリストに登録するファイルは、ミュージックフォルダ内に保存されているファイルから選択します。プレイリストには分類したファイルを呼び出して再生するのに必要な情報のみが保存され、ファイルの保存場所は変わりません。

新しいプレイリストを作成する

- 作成可能な最大プレイリスト件数と、1件あたりの登録可能曲数は以下のとおりです。
  統合プレイリスト：30件／100曲
  WMAプレイリスト：100件／250曲
  SDオーディオプレイリスト：99件／99曲

1 [ミュージックキー]（長押し）

プレイヤーメニュー画面が表示されます。

- 一度曲を再生すると、以降は、前回の曲の再生画面が表示されます。プレイヤーメニュー画面を表示するには[クリア/メモ]を2回押します。

2 **プレイリスト/SDオーディオ→[Y!][メニュー]→プレイリスト新規作成→**種別を選択して曲一覧画面を表示→登録したい曲にチェック→[✉]**[完了]**

プﾟﾚｲﾘｽﾄ/SDｵｰﾃﾞｨｵ
1 SDｵｰﾃﾞｨｵ全曲
2 keitai-001

プレイリスト一覧画面

3 プレイリスト名を入力

プレイリストから曲を再生する

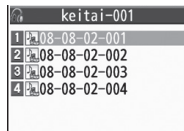
1 [ミュージックキー]（長押し）

プレイヤーメニュー画面が表示されます。

- 一度曲を再生すると、以降は、前回の曲の再生画面が表示されます。プレイヤーメニュー画面を表示するには[クリア/メモ]を2回押します。

2 **プレイリスト/SDオーディオ**→プレイリストを選択

- 選んでいるプレイリストの先頭の曲から再生するには：[✉]**[再生]**

keitai-001
1 08-08-02-001
2 08-08-02-002
3 08-08-02-003
4 08-08-02-004

プレイリスト曲一覧画面

3 曲を選択

選択した曲が再生されます。

お知らせ

- 着うた･メロディフォルダ内のmp4／3gpファイルもプレイリストに登録できます。

便利 便利な機能

着うたフル® ／WMA一覧に関する機能

共通操作▶ メインメニューから ミュージックプレイヤー▶データ管理

■メモリ容量／保存件数を確認する

Y! **[メニュー]→メモリ容量確認**

■着うたフル® フォルダ一覧画面で利用できる機能

メインフォルダ→フォルダを選んでY! **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	> フォルダ名を入力
フォルダ名編集	> フォルダ名を入力
フォルダ削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**
メモリ容量確認	メモリ容量／件数を確認します。

■着うたフル® ／WMA一覧画面で利用できる機能

メインフォルダ／**WMA**（→フォルダを選択）→曲を選んでY! **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
着信音設定（フル設定）※1	着うたフル® を着信音に設定します。 > **フル設定**→項目を選択
着信音設定（ポイント設定）※1	着うたフル® の一部分を着信音に設定します。 > **ポイント設定**→設定したい部分を選択→項目を選択 ● 設定したい部分を確認するには：✉ **[デモ]**
フォルダ移動※1	> 移動先を選択
microSDへ移動※1	着うたフル® をmicroSDカードに移動します。
フォルダ追加※1	> フォルダ名を入力
複数選択※1	複数の着うたフル® を選択して操作します。 > 着うたフル® にチェック→Y! **[メニュー]**→**削除**／**フォルダ移動**／**赤外線送信**→各項目の操作
サイト接続※1	着うたフル® の情報内のURLへ接続します。 > **YES**
メモリ容量確認	メモリ容量／件数を表示します。
ライセンス全削除※2	WMAのライセンスファイルを削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
削除	> **YES**
全削除	フォルダ内のデータをすべて削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
その他の項目	● **ミュージック情報**（☞P.8-8） ● **画像表示**（☞P.8-8） ● **歌詞表示**※1（☞P.8-8） ● **S!メール添付**※1（☞P.13-4手順2以降） ● **赤外線送信**※1（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**※1（☞P.10-5） ● **コンテンツ・キー取得**※1（☞P.9-6）

※1 着うたフル®のみ
※2 WMAのみ

再生中の機能

■再生中に利用できる機能

曲を再生中に[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
プレイヤーメニュー	プレイヤーメニューを表示します。
再生モード変更	（☞P.8-4）
サウンド効果	**リ．マスター設定**／**リスニング設定**／**イコライザー設定**でサウンド効果の設定をします。（☞読本）
ミュージック情報	曲名、アーティスト名、再生時間などを表示します。
サイト接続	曲にURL情報があると、そのURLに接続します。 ＞**YES**
画像表示／歌詞表示	ジャケット／歌詞を表示します。
前画像表示／前歌詞表示	前のジャケット／歌詞を表示します。
次画像表示／次歌詞表示	次のジャケット／歌詞を表示します。

プレイリストに関する機能

共通操作▶ [ボタン]（長押し）▶**プレイリスト/SDオーディオ**

■プレイリスト一覧画面で利用できる機能

（プレイリストを選んで）[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
プレイヤーメニュー	プレイヤーメニューを表示します。
再生モード変更	（☞P.8-4）
プレイリスト新規作成	プレイリストを新規作成します。（☞P.8-6）
プレイリストコピー	プレイリストをコピーします。 ＞プレイリスト名を入力
プレイリスト名編集	プレイリストの名前を編集します。 ＞プレイリスト名を編集
追加登録	プレイリストに曲を追加します。 ＞種別を選択して曲一覧画面を表示→曲にチェック→[✉]**[完了]**
プレイリスト削除	＞削除方法を選択→各項目の操作

■プレイリスト曲一覧画面で利用できる機能

プレイリストを選択（→曲を選んで）→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
プレイヤーメニュー	プレイヤーメニューを表示します。
プレイリストから解除	プレイリストから曲を解除します。 ＞解除方法を選択→各項目の操作
曲順変更	＞曲を選択→[◎]で曲の位置を変更→[●]**[選択]** ● 上記の手順を繰返して曲順を変更したあと、[✉]**[確定]**を押します。
プレイリストへ登録	登録されている曲を別のプレイリストにも登録します。 ＞**1件登録**／**選択登録**（→**選択登録**の場合、曲にチェック→[✉]**[完了]**）→プレイリストを選択
その他の項目	● **再生モード変更**（☞P.8-4） ● **ミュージック情報**（☞左記） ● **追加登録**（☞上記） ● **画像表示**（☞左記） ● **歌詞表示**（☞左記）

データ管理

9

データフォルダについて

本機で撮影した画像やインターネットからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

- ピクチャー、マイ絵文字、着うた・メロディ、S!アプリ、ミュージック、ムービー、生活アプリ、ブック、きせかえアレンジ、デコレメールテンプレートの各本体フォルダからインターネットへ直接アクセスし、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成

フォルダ名			機能／保存されるデータ	保存できるファイル形式※1
ピクチャー	ピクチャーダウンロード		ダウンロードサイトに接続	JPEG／GIF（.gif インターレースGIFを含む）／GIF絵文字パッケージファイル（.gpk）／SWF（.swf フラッシュアニメ）／PNG（.png インターレースPNGを含む）
	メインフォルダ		ダウンロードした静止画など	
	カメラ		カメラで撮影した静止画など	
	マイ絵文字	マイ絵文字ダウンロード	ダウンロードサイトに接続	
		お気に入り	ダウンロードした絵文字など	
		ユーザーフォルダ1～9		
	プリインストール		お買い上げ時に登録されている静止画	
	自作アニメ		静止画連続再生機能	
	microSD※2		カメラで撮影した静止画やソフトバンク携帯からコピー／移動した画像	
着うた・メロディ	着うた･メロディダウンロード		ダウンロードサイトに接続	SMF／SP-MIDI／AMR／SMAF／MPEG-4（.mid、.midi、.amr、.mmf、.3gp、.mp4）
	メインフォルダ		ダウンロードしたメロディなど	
	プリインストール		お買い上げ時に登録されているメロディ	
	おしゃべり		おしゃべり機能（☞読本）で録音したデータ	
	プレイリスト		プレイリスト再生（登録／再生☞読本）	
	microSD※2		ソフトバンク携帯からコピー／移動したメロディ	
S!アプリ	S!アプリダウンロード		ダウンロードサイトに接続	－
	microSD※2		ダウンロードしたり、ソフトバンク携帯から移動したS!アプリ	
ミュージック	メインフォルダ	ミュージックダウンロード	ダウンロードサイトに接続	MP4／SMC／WMA（.3gp､.mp4､.smc､.wma）
		ミュージックサーチ		
		初期フォルダ	ダウンロードした着うたフル®	
		microSD※2	ダウンロードしたり、ソフトバンク携帯から移動した着うたフル®	
	WMA※3		パソコンから取り込んだWMAファイル	

フォルダ名			機能／保存されるデータ	保存できるファイル形式[※1]
ムービー	ムービーダウンロード		ダウンロードサイトに接続	MP4（.mp4、.3gp、SDVを含む）／ASF（.asf）
	メインフォルダ		ダウンロードしたムービーなど	
	カメラ		カメラで録画したムービー	
	プリインストール		お買い上げ時に登録されているムービー	
	プレイリスト		プレイリスト再生（登録／再生☞読本）	
	しおり		しおり再生（登録／再生☞読本）	
	microSD[※2]		カメラで撮影したムービーやソフトバンク携帯からコピーしたムービー	
PC動画	microSD[※3]		パソコンで保存したPC動画（保存／再生☞読本）	WMA（.wma）／WMV（.wmv）／ASF（.asf）
	しおり		しおり再生（登録／再生☞読本）	
	再生履歴		PC動画の再生履歴	
TV	イメージ		デジタルテレビで録画した静止画	JPEG（.jpg）
	ビデオ	microSD[※3]	ワンセグ対応の著作権保護対応動画	TOD(.tod)／MOI(.moi)／MAI（.mai）／PGI（.pgi）
		しおり	しおり再生（登録／再生☞読本）	
生活アプリ	生活アプリダウンロード		ダウンロードサイトに接続（おサイフケータイ® ☞P.16-2）	—
ブック	ブックダウンロード		ダウンロードサイトに接続	CCF（.ccf）／XMDF（.zbf、.zbk、.zbs）
	microSD[※2]		ダウンロードしたり、ソフトバンク携帯から移動した電子ブック	
きせかえアレンジ	きせかえアレンジ		ダウンロードサイトへ接続	CUSR（.xcsf）
	S!おなじみ操作			UIE（.uie）
	microSD[※2]		ダウンロードしたり、ソフトバンク携帯電話から移動／コピーしたきせかえアレンジ、S!おなじみ操作	CUSR（.xcsf）／UIE（.uie）
デコレメールテンプレート	テンプレートダウンロード		ダウンロードサイトに接続	—
その他ファイル	メインフォルダ		メール(添付ファイル)から保存した非対応のファイル[※4]	—
	microSD[※2]		ソフトバンク携帯からコピーした非対応のファイル	

※1 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。
※2 microSDカード装着時に、フォルダ一覧画面で[TV] **[microSD]**を押します。
※3 microSDカード装着時のみ利用可能です。
※4 メールに添付されているデータによっては、その他ファイルフォルダにも保存されないものがあります。

次ページに続く

著作権保護ファイルの利用について

ダウンロードした音楽や静止画／動画、電子ブックなどのファイルには、著作権保護設定により、再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの利用には、コンテンツ・キーの取得が必要な場合があります。(☞P.9-6)
有効期限や使用可能回数などの著作権保護に関する制限を持つ場合、ファイル情報の詳細で確認できます。(☞P.9-6「データフォルダ内でできること」の各ファイル情報)

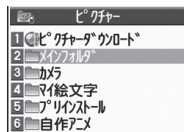
- コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「🔒／🔒（銀色）」が付いています。「🔒」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。
- 本機でダウンロードした著作権保護ファイルは、パソコンではご利用になれません。
- 著作権保護ファイルを利用する際に、ネットワーク設定が必要な場合があります。
- 著作権保護ファイルによっては、ダウンロードしたときと同じUSIMカードを使用する必要があります。
- コンテンツ・キーは本体メモリに最大1000件保存できます。1つの著作権保護ファイルに対して複数のコンテンツ・キーが保存される場合があります。有効期限が切れたコンテンツ・キーは自動的に削除されます。
- データフォルダから使用可能回数制限つきの著作権保護WMAファイルを再生中に、音声電話着信やTVコール着信、アラームなどによる中断が発生すると、使用可能回数を消費してしまいますのでご注意ください。

保存されているファイルの確認

データフォルダ内のファイルを表示／再生する

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択

- フォルダによってはフォルダ一覧画面で[📺]を押すたびに、本体とmicroSDカードのフォルダが切り替わります。

例）ピクチャーフォルダ

2 フォルダを選択→ファイルを選択

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

- ファイル一覧の表示形式を切り替えるには：[📷]**[切替]**

静止画一覧画面

ダウンロードサイトのショートカットを選択した場合
インターネット上のダウンロードサイトへ接続します。

■着うた・メロディ再生中の操作

停止する	[■]**[停止]**
音量調節する※	[◇]／[▲][▼]
再生中のファイルをS!メールに添付する	[✉]**[✉]**

※ 本機を閉じているときに[▲][▼]で音量調節する場合は、**確認機能設定**（☞P.18-6）を**OFF**に設定しておくことが必要です。

9 データ管理

■ムービー、PC動画再生中の操作

● ファイルによっては操作できないものがあります。

操作	キー
再生速度を切り替える	[メール][/ / ▶]
消音／消音解除する	[Y!][/]
一時停止／再開する	[●][II ／ ▶]
コマ送りする※1	一時停止中に[メール]**[コマ送]** ● 押すたびにコマ送りします。
音量調節する	／▲▼
次のファイルを再生する	
前のファイルを再生する	 ● 再生時間が3秒以上経過している場合は、頭出しになります。
早送りする※1	（長押し）
早戻しする※1	（長押し）
再生位置を選択する※2	を押し続ける
縦画面／横画面／全画面を切り替える	[カメラ] ● 押すたびに表示方法を切り替えます。
リ．マスター設定を切り替える（☞読本）	9 ● 押すたびに**ON**／**OFF**を切り替えます。
リスニング設定を切り替える（☞読本）	8 ● 押すたびにOFF→**SURROUND**→**NATUR1**→**NATUR2**の順に切り替えます。
イコライザー設定を切り替える（☞読本）	7 ● 押すたびに**NORMAL**→**S-XBS1**→**S-XBS2**→**TRAIN**の順に切り替えます。

※1 ムービーのみ
※2 PC動画のみ

こんなこともできます！

便利 ●動画再生に関する機能（☞P.9-16）

9 データ管理

次ページに続く

コンテンツ・キーを取得する

著作権保護ファイルの使用権利（期限、回数など）が切れている場合、そのファイルを引き続き使用するにはコンテンツ・キーを取得する必要があります。
ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されますので、取得する場合はYESを選択してください。インターネットに接続し、情報画面からコンテンツ・キーの取得手続きができます。

- 著作権保護ファイルの利用について（☞P.9-4）
- コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「 ／ （銀色）」が付いています。「 」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。期限切れのファイルのサムネイルは「 」と表示（ブックの場合はもとのアイコンで表示）されます。

お知らせ

- ファイルを選んで[Y!]**[メニュー]→コンテンツ・キー取得**でもコンテンツ・キーを取得できます。
- コンテンツによっては、コンテンツ・キーを取得することができないものがあります。その場合、使用期限切れの警告メッセージのみ表示されます。
- コンテンツ・キーを1000件を超えて取得しようとすると警告メッセージが表示されます。この場合、保存されている不要なコンテンツ・キーを削除してください。
  削除しない場合、コンテンツ・キーの取得がキャンセルされ、情報料がかかる場合があります。

データフォルダ内でできること

著作権保護ファイルについて

- 著作権保護ファイルを壁紙や着信音などに設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のある著作権保護ファイルは、壁紙や着信音などに設定できません。

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選んで[Y!]**[メニュー]**を押すと、次の操作ができます。

- ファイルによっては、表示されない操作があります。

■ピクチャーフォルダ

項目	操作・補足
編集	静止画の編集をします。（☞P.9-17）
表示	ファイルを画面に表示します。
登録※	ファイルを壁紙、アドレス帳のイメージ画像やメニューアイコンなどに登録します。 > 登録先を選択 ● 登録された項目には、「★」マークが付きます。
ピクチャー情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
S!メール添付	ファイルをS!メールで送信します。（☞P.13-4手順2以降）
デコレメール作成	選択した画像を挿入してデコレメールを作成します。（☞P.13-16）
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。(☞P.10-3)
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。(☞P.10-5)
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-18）
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。

項目	操作・補足
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
登録表示位置	待受画面などに貼り付けて表示する場合の位置を設定します。 ＞表示位置を選択
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
スライドショー	フォルダ内の選択しているファイルから順番に表示します。また、切り替わる速度を選択できます。 ＞**標準**／**スロー**
削除	1件削除します。 ＞**YES**
全削除	全件削除します。 ＞端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 ＞ファイルにチェック→Y!**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 ＞条件を選択
ピクチャー一覧／ファイル名一覧	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ● 一覧画面では◘**[切替]**でも切り替えできます。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。

※ TVコール発着信以外のTVコール関連の項目には、登録しても「★」マークは付きません。設定を反映させるには、**画像選択**を**自作**に設定してください。(☞P.2-16) また、メニューアイコン関連の項目の設定を反映させるには、**メニューアイコン設定**を**カスタマイズ**に設定してください。(☞P.18-5)

● ダウンロードしたマイ絵文字パッケージファイル(.gpk)を展開する間に電話がかかってきたり、電源を切ったりすると、マイ絵文字パッケージ内の絵文字がすべて表示されない場合があります。この場合は、ファイルを展開する操作をもう一度行ってください。

こんなこともできます！

便利 ●静止画編集で利用できる機能(☞P.9-17) ●自作アニメに関する機能(☞P.9-18)

読本 ●小さな静止画を画面の大きさに拡大して表示する●アドレス帳に静止画を登録する

■着うた・メロディフォルダ

● フォルダ内のファイル一覧画面の表示について(☞P.9-10)

項目	操作・補足
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
メロディ再生	メロディを再生します。
着信音設定	＞着信の種類を選択 ● 選択された項目には「★」が付きます。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-18)
S!メール添付	ファイルをS!メールで送信します。(☞P.13-4手順2以降)
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。(☞P.10-3)
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。(☞P.10-5)
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
着うた・メロディ情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。

次ページに続く

項目	操作・補足
削除	> 削除方法を選択 ・**削除→YES** ・**選択削除**→ファイルにチェック→[✉]**[完了]→YES** ・**全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。

■S!アプリ／生活アプリフォルダ

項目	操作・補足
スタート	S!アプリ／生活アプリを起動します。
セキュリティレベル設定	セキュリティレベルを設定します。(☞P.15-6)
アプリ情報	アプリ名、アプリサイズなどを表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-18)
microSDへ移動	アプリをmicroSDカードへ移動します。 (ただし、生活アプリは移動できません。)
削除	1件削除します。 > **YES**

■ミュージックフォルダ

- 着うたフル®／WMA一覧画面表示中に利用できる機能（☞P.8-7）を参照
- フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.9-10）

■ムービーフォルダ

- フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.9-10）

項目	操作・補足
登録	着信音やスタートアップ画面に設定します。
ムービー情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
S!メール添付	ファイルをS!メールで送信します。 (☞P.13-4手順2以降)
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。(☞P.10-3)
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。 (☞P.10-5)
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-18)
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ● 一覧画面では[📷]**[切替]**でも切り替えできます。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。

PC動画フォルダ

項目	操作・補足
コンテンツ情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
コピー	ファイルを別のフォルダにコピーします。
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→[Y!][メニュー]→項目を選択
説明	テキスト形式の歌詞情報や説明を表示します。 > **歌詞表示／説明表示**
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**

TVフォルダ

● 静止画はピクチャーフォルダを参照

項目	操作・補足
タイトル編集	> タイトルを編集
プロパティ	ビデオの番組、チャンネル名などを表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-18）
削除	1件削除します。 > **YES**
選択削除	> ファイルにチェック→[✉]**[完了]→YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ● 一覧画面では[📷]**[切替]**でも切り替えできます。

ブックフォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
ウェブ接続	ウェブに接続します。
ブック情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
フォルダ追加	新しいフォルダを追加します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。
削除	削除します。 > **YES**

きせかえアレンジフォルダ

● フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.9-10）

項目	操作・補足
プレビュー表示	ファイルをプレビュー表示します。
一括設定	きせかえアレンジを一括で設定します。
ファイル情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択

項目	操作・補足
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 ＞条件を選択
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ● 一覧画面では[切替]でも切り替えできます。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。
ウェブ接続	ウェブに接続します。

■デコレメールテンプレートフォルダ

項目	操作・補足
S!メール作成	ファイルをS!メールで送信します。(☞P.13-5)
タイトル編集	タイトルを編集します。
プロパティ	タイトル、テンプレートサイズを表示します。
削除	＞**YES**
選択削除	＞ファイルにチェック→**[完了]→YES**
全削除	＞端末暗証番号を入力→**YES**

■その他ファイルフォルダ

項目	操作・補足
ファイル情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
S!メール添付	ファイルをS!メールで送信します。 (☞P.13-4手順2以降)
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
削除	1件削除します。 ＞**YES**
全削除	全件削除します。 ＞端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 ＞ファイルにチェック→**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 ＞条件を選択

お知らせ

● 着うた･メロディフォルダ内のmp4／3gpファイルやムービー、ミュージック、きせかえアレンジフォルダ内のファイルはタイトルで一覧表示されます。タイトルがない場合は、本体保存時のファイル名がタイトルとして表示されます。タイトルは変更できず、ファイル名を編集しても一覧表示には反映されない場合があります。

フォルダの管理

データフォルダのピクチャー、ミュージック、ブック、ムービー、着うた・メロディ、PC動画、その他ファイルの各フォルダには、下記のような操作を行うことができます。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選んで[Y!] **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	ユーザーフォルダを新規作成します。
フォルダ名編集	ユーザーフォルダ名を編集します。
フォルダ削除	ユーザーフォルダを削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**
画像全削除※1	> 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**
プレイリスト編集※2	プレイリストを編集します。
プレイリスト解除※2	編集したプレイリストを解除します。 > **YES**
保存先フォルダ選択※3	microSDカードに保存する際の保存先フォルダを設定します。 > **YES** ● ブックの場合は、保存先フォルダの選択はできません。
メモリ容量確認※4	メモリ容量／件数を確認します。

※1 ピクチャーフォルダのみ
※2 着うた・メロディ内のプレイリストフォルダのみ
※3 microSDカード内のみ
※4 ミュージックフォルダのみ

microSDカードの利用

- 本機は最大2GバイトのmicroSDカード、最大8GバイトのmicroSDHCカードに対応しています。（2008年6月現在、松下製、東芝製、サンディスク社製：最大8Gバイトの動作確認を行っております）ただし、各社のmicroSD／microSDHCカードの動作を保証するものではありません。
- 市販のmicroSD／microSDHCカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。（☞P.9-13）

お知らせ

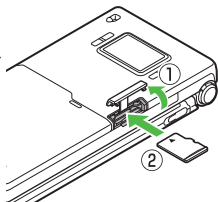
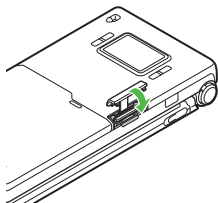
- microSDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- microSDカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDカードを取り付ける／取り外す

● 必ず電源を切った状態で行ってください。

microSDカードを取り付ける

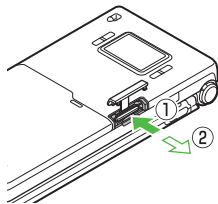
1 microSDカードスロットのカバーを開け、図の向きでメモリーカードを差し込む

●「カチッ」と音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

2 カバーを閉じる

正常に取り付けが完了したかどうか確認する

正常に取り付けが完了した場合は、電源を入れると「[SD]」が表示されます。「[SD?]」が表示された場合はmicroSDカードを使用できません。microSDカードを取り外して、再度取り付けてください。再度取り付けても「[SD?]」が表示される場合は、microSDチェックディスク（☞読本）またはmicroSDカードのフォーマット（☞P.9-13）を行ってください。
（その他のアイコン表示について☞P.1-8）

microSDカードを取り外す

1 microSDカードスロットのカバーを開け、メモリーカードを指先で軽く押し込む

● 押し込んでから手を離すと、microSDカードが出てきます。

お知らせ

● 「[SD]」が点滅しているときに、電源を切ったりmicroSDカードや電池パックを取り外したりしないでください。
microSDカードが故障したりデータが壊れたり不正なファイルが作成される可能性があります。

● 取り付け／取り外しを行うときに、microSDカードが飛び出すことがありますのでご注意ください。

こんなこともできます！

読本 ●microSDカード内のデータを修復する
[microSDチェックディスク]

microSDカードをフォーマット（初期化）する

- フォーマットすると、microSDカード内のすべてのデータが消去されます。

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 一覧画面で[Y!][メニュー]→ **microSDフォーマット**

2 端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ
- フォーマット中は、絶対に電源を切ったりmicroSDカードや電池パックを取り外したりしないでください。microSDカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- パソコンなどの他機器でフォーマットしたmicroSDカードは、本機では使用できないことがあります。使用できる場合でも、動作が遅くなったりmicroSDカードの寿命を縮めることがあります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- 非対応のmicroSDカードはフォーマットできません。
- フォーマットが正常に行われなかった場合は、本機の電源を切ってmicroSDカードを取り外し、もう一度取り付けてから再度フォーマットしてみてください。

microSDカード内のデータを表示する

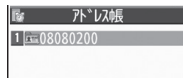
microSDカードにバックアップしたアドレス帳、カレンダー、予定リスト、メール、メモ帳、ブックマークを表示します。

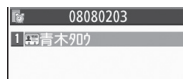
メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 データの分類を選択

分類一覧表示画面

2 ファイルを選択

バックアップした日付がファイル名として表示されます。

ファイル一覧画面

3 データを選択

データ一覧画面

データ詳細画面

お知らせ
- microSDカードにバックアップしたメールの文字などが正しく表示されないときは、本体へコピー（☞P.9-14）し、**文字コード変換**（☞P.13-20）を行ってみてください。

microSDカードへのデータバックアップについて

本機に登録しているアドレス帳、カレンダー、予定リスト、メール、メモ帳、ブックマーク、コンテンツ・キーを本体からmicroSDカードへバックアップできます。バックアップしたデータはmicroSDカードから本体に読み込むことができます。

- コンテンツ・キーをバックアップする（☞読本）

microSDカードにバックアップする

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 バックアップしたい分類を選んで Y! **[メニュー]→microSDへコピー**（→**ブックマーク**の場合、項目を選択）

2 端末暗証番号を入力→**YES**
選んだ分類のデータ全件がmicroSDカードにバックアップされます。

1件ずつmicroSDカードにバックアップするには
バックアップしたいデータの画面で Y! **[メニュー]→microSDへコピー→YES**

microSDカードから読み込む

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 分類を選択

2 **1件ずつ読み込む場合**
ファイルを選択→データを選んで
Y! **[メニュー]→本体へ追加コピー**

1ファイルを読み込む場合
ファイルを選んで Y! **[メニュー]→本体へ追加コピー**／**本体へ上書コピー**→端末暗証番号を入力

全ファイルを読み込む場合
Y! **[メニュー]→全件本体へ追加コピー**／**全件本体へ上書コピー**→端末暗証番号を入力

3 **YES**

お知らせ

- **本体へ上書コピー**／**全件本体へ上書コピー**を行うと、本機に登録されている同じ分類のデータはすべて消去されます。ご注意ください。
- 10MB以上のファイルはmicroSDカードから本体に移動／コピーが行えません。
- 他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込んだ場合、データの項目や長さによっては、読み込めなかったりデータの一部が欠落することがあります。

こんなこともできます！

読本 ●microSDカードのデータを削除する●microSDカードのメモリ使用容量を確認する

microSDカードを使ってパソコンなどとデータのやりとりをする

microSDカードのフォルダ構成

本体からmicroSDカードに保存／バックアップしたデータは次のようにフォルダ管理されています。

● データの種類によって保存するフォルダを選択してください。

フォルダ				
DCIM				
● 保存先をmicroSDカードに設定して撮影した静止画				
PRIVATE				
MYFOLDER				
	Utility			
		Calendar	Calendar.BCK	カレンダーのバックアップ
		Contacts	Contacts.BCK	アドレス帳のバックアップ
		Rights		コンテンツ・キーのバックアップ
		Tasks	Tasks.BCK	予定リストのバックアップ
		Memo	Memo.BCK	メモ帳のバックアップ
	Mail			
		Drafts	Drafts.BCK	下書きメールのバックアップ
		Inbox	Inbox.BCK	受信ボックスのバックアップ
		Outbox	Outbox.BCK	未送信メールのバックアップ
		Sent Messages	Sent Messages.BCK	送信済みメールのバックアップ
	My Items			
		Book		電子ブック
		Bookmarks	Bookmarks.BCK	ブックマークのバックアップ
		Custom Screens		S!おなじみ操作のデータ
		Flash(R)		Flash®
		Games and More		S!アプリ
		Music		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.smc
		Other Documents		その他ファイル
		Pictograms		マイ絵文字
		Pictures		本体メモリからmicroSDカードのメインフォルダへ移動／コピーした静止画
		Sounds & Ringtones		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル 5MBまでの .3gp、.mp4 300KBまでの .mid、.midi、.amr、.mmf
		Videos		本体メモリからmicroSDカードのメインフォルダへ移動／コピーした動画
		Virtual Space		S!タウンの機能などを拡張するS!アプリ
		WMFile		パソコンなどからmicroSDカードへ保存したPC動画
SD_VIDEO				
● 保存先をmicroSDカードに設定して撮影した動画				

● 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

● 動画をmicroSDカードから本体に移動／コピーする際、データによってはファイル形式やファイルサイズが変わることがあります。

次ページに続く

microSDカードのデータを利用する

microSDカードを本機に挿入した状態で、USBケーブル（オプション品）でパソコンに接続し、microSDカード内のデータをパソコンに読み込み、またはパソコンからmicroSDカードに書き込むことができます。
以下の機器が必要です。

- 接続ケーブル：USBケーブル
- パソコン：USBポート装備
  （Universal Serial Bus Specification Rev1.1準拠）
- 対応OS：Windows® 2000、Windows® XP、Windows Vista®
  （各日本語版）

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定▶microSDモード

1 本機の電源を入れた状態で、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

- パソコンがmicroSDカードを認識します。
- 本機の待受画面に「」が表示されます。

お知らせ

- データの読み込み／書き込み中に着信があった場合、通話中も読み込み／書き込みは継続されます。通話終了後は、パソコン画面のアイコン表示を見て、読み込み／書き込みが完了しているかどうかを確認してください。
- microSDカードに保存されたファイル名をパソコンなどで変更した場合、本機で表示されなくなることがあります。

便利 便利な機能

動画再生に関する機能

■ムービー／PC動画再生画面で利用できる機能

- ファイルによっては選択できない場合があります。

ムービー／PC動画一時停止中に[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通常再生※1	通常の速度で再生します。
スロー再生※1	スローで再生します。
早見再生（1.25倍速）※1	1.25倍速で再生します。
早見再生（2倍速）※1	2倍速で再生します。
早送り※2	早送りします。
早戻し※2	早戻しします。
停止	ファイル一覧画面に戻ります。
再生位置選択	指定した位置から再生します。 ＞ で再生位置を選ぶ→[確定]
URLへ接続※1	ファイルにURL情報がある場合、そのURLに接続します。 ＞YES
サウンド効果	**リ．マスター設定／リスニング設定／イコライザー設定**でサウンド効果の設定をします。（☞読本）
しおり登録	しおりを登録します。（☞読本）
登録（着信音）※1	ファイルを着信音に登録します。 ＞**着信音**→着信の種類を選択 ● 選択された項目には「★」が付きます。

9 データ管理

項目	操作・補足
登録（スタートアップ画面）※1	ファイルをスタートアップ画面に登録します。 > **スタートアップ画面→YES**
説明※2	ファイルの情報を表示します。 > **歌詞表示／説明表示**
URLコピー※2	ファイルにURL情報がある場合、そのURLをコピーします。
表示サイズ設定	画面表示の大きさを設定します。 > **等倍表示／画面サイズで表示**
フル画面再生※1	横画面表示に切り替わり、フル画面で再生します。 ● 縦画面表示に切り替えるには：
その他の項目	● **S!メール添付**※1（☞P.13-4手順2以降） ● **ムービー情報**※1（☞P.9-8） ● **赤外線送信**※1（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**※1（☞P.10-5） ● **ショートカット登録**※1（☞P.1-18） ● **コンテンツ情報**※2（☞P.9-9）

※1 ムービーのみ
※2 PC動画のみ

静止画編集に関する機能

■静止画編集で利用できる機能

メインメニューから データフォルダ▶**ピクチャー**▶フォルダを選択▶ファイルを選択▶**[メニュー]**▶**編集**▶**[メニュー]**▶項目を選択（下記参照）▶**[確定]**▶**[保存]**▶**YES**（上書き）／**NO**（別保存）

● 静止画によっては、編集できない場合があります。

項目	操作・補足
マーカースタンプ	> マーカースタンプを選択→で位置を移動→**[配置]** ● 配置画面での操作 ・回転／拡大／縮小する：**[メニュー]**→項目を選択 ・選択し直す：**[取消]** ● 追加するには：配置後に**[追加]**
フレーム合成	> フレームを選択 ・180度回転するには：**[メニュー]**→**180度回転** ・フレームを変更するには： ・フレーム一覧画面に戻るには：**[取消]**
文字スタンプ	> 文字を入力→で位置を移動→**[配置]** ● 文字の内容／色／フォント／サイズを変更するには：配置画面で**[メニュー]**→項目を選択→各項目の操作 ● 配置し直すには：**[取消]**

9 データ管理

項目	操作・補足
マジックスタンプ	> マジックスタンプを選択→[]で位置を移動→[][配置] ● 配置画面での操作 ・拡大／縮小する：[][メニュー]→項目を選択 ・選択し直す：[][取消] ● 追加するには：配置後に[][追加]
サイズ変更	> サイズを選択 ● 選択し直すには：[][取消]
トリミング	> 画像サイズを選択→[]で切り出す部分へ移動→[][確定] ● トリミング部分を選択し直すには：トリミング部分を決定後に[][取消]
レタッチ	> 項目を選択 ● 選択し直すには：[][取消]
回転	> **右90度**／**左90度**／**180度** ● 選択し直すには：[][取消]
明るさ	> []で明るさを決定
S!メール添付※	編集した静止画を添付してS!メールを作成します。 > [][確定]→メールを作成(☞P.13-4手順2以降) ● ファイルは自動的に別保存されます。 ● [][ ]でもS!メール添付できます。
保存※	編集したファイルを上書き／別保存します。

※ 編集の操作を確定した後に選択できます。

自作アニメに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー▶自作アニメ**

■自作アニメを登録する

<未登録>→<1コマ目>～<20コマ目>（→フォルダを選択→ファイルを選択）※→※の操作を繰返す→[]**[完了]**

■自作アニメ一覧表示中に利用できる機能

（ファイルを選んで）[]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
タイトル編集	> タイトルを編集
自作アニメ設定	自作アニメを登録します。(☞上記)
表示	自作アニメを再生します。 ● 自作アニメ一覧で自作アニメを選択しても再生できます。
登録	自作アニメを待受画面などに設定して表示します。 > 設定先を選択
ピクチャー情報	**登録**で設定した項目が表示されます。
自作アニメ解除	> **YES**

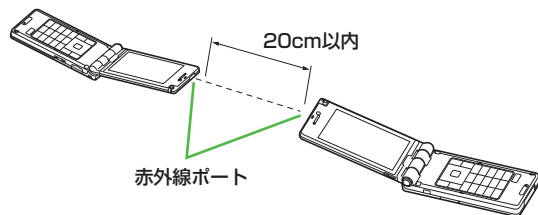
9 データ管理

通信・外部接続

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

アドレス帳やスケジュール、メール、ブックマーク、撮影した画像などのデータを他の赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話など）とやりとりできます。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1規格に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、送受信できないデータがあります。
- 赤外線ポートが汚れていると、通信失敗の原因になることがあります。汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布でふいてください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できない場合があります。
- 本機と赤外線通信対応機器の赤外線ポートを20cm以内に近づけてください。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにし、データの送受信が終わるまで動かさないでください。また、間に物を置かないようにしてください。

赤外線通信で送受信できるデータ

転送条件 / 転送可能データ	1件	全件
アドレス帳（オーナー情報）	○	最大1000件
スケジュール※1	○	最大1000件
予定リスト	○	最大100件
受信メール	○	最大1000件
送信メール	○	最大500件
下書きメール	○	最大10件
メモ帳	○	最大20件
メロディ	○	×
静止画※2※3	○	×
動画※3	○	×
ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）	○	それぞれ最大100件

○：転送できます。　×：転送できません。

※1 登録した休日・記念日は送受信できません。

※2 Flash® 画像も含みます。

※3 複数件の送受信もできます。

お知らせ

- 以下のデータは送信できません。
  - ・本機外への出力が禁止されているファイル
  - ・USIMカード内のアドレス帳やSMS
- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。（メモリ容量一覧☞P.19-23）

データを1件／複数件送受信する

● 赤外線通信で送受信できるデータについて（☞P.10-2）

データを送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
アドレス帳	> Y! **[メニュー]→赤外線送信→アドレス帳送信**
オーナー情報	> 📷 **[赤外線]**
メール	> Y! **[メニュー]→赤外線通信→1件**
ブックマーク	> Y! **[メニュー]→外部機器送信→赤外線通信→一件**
静止画／動画	> Y! **[メニュー]→赤外線送信** ● 複数件送信する場合は、Y! **[メニュー]→複数選択**→送信するデータを選択→Y! **[メニュー]→赤外線送信**
上記以外	> Y! **[メニュー]→赤外線送信**

2 **YES**

データの送信を開始します。

データを受信する

メインメニューから ツール▶赤外線受信▶受信

1 データを受信したら、**YES**

30秒以内に送信側からデータを送信してください。

● 続けて受信する場合は、確認画面で**YES**を選択します。

データを全件送受信する

全件送受信時のご注意

● 全件受信すると、それまで登録していたデータはシークレットデータや保護データも含めすべて削除され、受信データで上書きされます。
シークレットモードで登録していたデータも削除されます。

● アドレス帳を全件送信するとオーナー情報のデータも一緒に送信され、受信側のオーナー情報は、自局番号以外すべて上書きされます。

認証パスワードについて

認証パスワードは赤外線通信やICデータ通信で全件送受信を行う際に任意に設定する4桁の数字です。受信側／送信側とも同じ認証パスワードを入力する必要があります。

データを全件送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
アドレス帳	> Y! **[メニュー]→赤外線送信→アドレス帳全件送信**
メール	> Y! **[メニュー]→赤外線通信→全件**
ブックマーク	> Y! **[メニュー]→外部機器送信→赤外線通信→全件**
上記以外	> Y! **[メニュー]→赤外線全件送信**

2 端末暗証番号を入力→認証パスワードを入力→**YES**

相手側で同じ認証パスワードを入力すると、データの送信を開始します。

次ページに続く

データを全件受信する

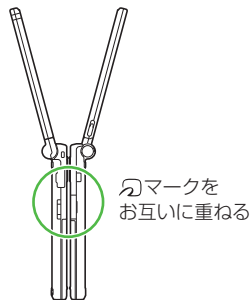
メインメニューから ツール▶赤外線受信▶全件受信

1 端末暗証番号を入力→送信側で入力した認証パスワードと同じ番号を入力→**YES**→**YES**

登録しているデータが削除され、データの受信を開始します。

ICデータ通信

他のICデータ通信対応の携帯電話とかざすことで、リーダー／ライター機能を利用してデータの送受信ができます。

- 送受信できるデータの種類などは赤外線通信と同様です。(☞P.10-2)
  ただし、複数件送信はできません。
- **ICカードロック**（☞P.16-5）を設定中はICデータ通信はできません。
- データを受信するときは、起動しているすべてのメニュー機能を終了させてください。
- データを送受信しにくい場合は、マークどうしを近づけたり、遠ざけたり、または上下左右にずらしてください。
- 充電中はデータを送信できません。

データを1件送受信する

ICデータ1件受信設定について

- **ICデータ1件受信設定**は、お買い上げ時は**ON**に設定されています。**OFF**の場合、データの1件受信はできません。
- **ON**／**OFF**を設定するには：**メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定▶ICデータ1件受信設定▶ON**／**OFF**

データを1件送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
アドレス帳	> **[メニュー]→ICデータ送信→アドレス帳送信**
オーナー情報	> **[IC送信]**
メール	> **[メニュー]→ICデータ送信→1件**
ブックマーク	> **[メニュー]→外部機器送信→ICデータ送信→一件**
上記以外	> **[メニュー]→ICデータ送信**

2 **YES**

データを1件受信する

1 送信側と本機（受信側）のマークを重ねる→**YES**

データを全件送受信する

- 全件送受信時のご注意／認証パスワードについて（☞P.10-3）

データを全件送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
アドレス帳	> **[メニュー]→ICデータ送信→アドレス帳全件送信**
メール	> **[メニュー]→ICデータ送信→全件**
ブックマーク	> **[メニュー]→外部機器送信→ICデータ送信→全件**
上記以外	> **[メニュー]→ICデータ全件送信**

2 端末暗証番号を入力→認証パスワードを入力→**YES**

相手側で同じ認証パスワードを入力すると、データの送信を開始します。

データを全件受信する

1 送信側と本機（受信側）のマークを重ねる

2 **YES**→端末暗証番号を入力→送信側で入力した認証パスワードと同じ番号を入力

登録しているデータが削除され、データの受信を開始します。

Bluetooth®

Bluetooth® 機器と本機をBluetooth® 通信で接続すると、以下の機能が利用できます。

機能	機器（例）	内容
ハンズフリー通話 （☞P.10-12）	ヘッドセット ハンズフリー機器	ワイヤレスでハンズフリー通話ができます。
外部スピーカー再生 （☞P.10-12）	オーディオ機器	デジタルテレビやビデオの音声、ミュージックプレイヤーの音楽などをワイヤレスで再生できます。
インターネット接続 （☞P.10-12）	パソコン	本機を外部モデムのように使って、ワイヤレスでインターネットに接続できます。
アドレス帳の送受信 （☞P.10-9）	パソコン 携帯電話	アドレス帳のデータをワイヤレスで送受信できます。

こんなこともできます！

●接続中のヘッドセット機器やハンズフリー機器に着信音を送信しない●ヘッドセット機器やハンズフリー機器で通話中にBluetooth® が切断されたときに本機で通話を継続する●ヘッドセット機器を接続していても常に本機から発信する●ハンズフリー機器接続中に発信／着信応答をした場合、常にハンズフリー機器側で通話する（☞P.18-12）

Bluetooth® をご利用になる前に

本機のBluetooth® の主な仕様

通信方式	Bluetooth® 標準規格 Ver 2.0+EDR準拠
対応プロファイル※1	HSP: Headset Profile HFP: Hands-Free Profile A2DP: Advanced Audio Distribution Profile AVRCP: Audio Video Remote Control Profile DUNP: Dial-up Networking Profile OPP: Object Push Profile SPP: Serial Port Profile
出力	Bluetooth® Power Class2
使用周波数帯※2	2.4GHz (2.402GHz～2.480GHz)
通信距離※3	約10m

※1 接続する相手機器もBluetooth® 機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。

※2 Bluetooth® 機器が使用する電波帯（2.4GHz帯）は、さまざまな機器が共有しています。それらの影響によって、通信速度／通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。

※3 機器間の距離や障害物、電波状況、相手機器などにより変化します。

Bluetooth® 利用時の注意

- 本機はすべてのBluetooth® 機器との接続／動作を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth® 機器は、Bluetooth® SIGの定めるBluetooth® 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続するBluetooth® 機器が上記Bluetooth® 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示／動作が異なる、データのやりとりができないなどの現象が発生することがあります。
- 通信を中断する操作を行った場合、実際に中断が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境により雑音が入ることがあります。
- ヘッドセット機器／ハンズフリー機器の使いかたについては、各機器の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth® 機器の登録／接続

Bluetooth® 機器と接続するときは、あらかじめ本機にBluetooth® 機器を登録し、各機能に対応したサービスで接続する必要があります。

Bluetooth® 機器を検索して登録する

近くにあるBluetooth® 機器を検索し、検索・登録デバイスリストに登録します。

- 登録した機器は、次回からBluetooth® パスキーを入力する必要がなくなります。
- 一度に最大20件検索でき、最大10件検索・登録デバイスリストに登録できます。
- 登録する機器は、あらかじめ接続待ちの状態にしておいてください。（☞P.10-9）

メインメニューから ツール▶Bluetooth ▶検索・登録デバイスリスト

1 **YES**※

検索が始まり、本機に応答してきた機器のデバイス種別アイコンとデバイス名称が表示されます。

- 登録したい機器が表示されない場合は、✉**[検索]**を押します。

※ すでに登録した機器がある場合は、リスト表示の中から登録したい機器を選択→サービスを選択

2 機器を選択→**YES**→端末暗証番号を入力

3 Bluetooth® パスキーのテキストボックスを選択→Bluetooth® パスキーを入力

4 サービスを選択

Bluetooth® 機器と接続します。接続が完了すると、画面上部に「(青色)」が点滅します。一定時間Bluetooth® 機器との通信がないと「(黒色)」の点灯に変わり、低消費電力状態となります。

- 複数のサービスが利用できる機器の場合は、続けて他のサービスを追加する確認画面が表示されます。
- 接続中は「(青色)」、接続待ちは「(グレー)」が表示されます。
- **ダイヤルアップ**を選択した場合は、本機を接続待ちにします。
- 登録した機器が対応しているプロファイルによらず、**ダイヤルアップ**は選択できます。

Bluetooth® パスキー(認証コード)について

Bluetooth® パスキーはBluetooth® 機器どうしを接続する際に任意に設定する1～16桁の数字です。デバイス登録を行うときには、受信側/送信側とも同じパスキーを入力する必要があります。

- すでに登録済みの機器の場合、パスキーの入力は必要ありません。

■検索・登録デバイスリスト画面について

❶デバイス種別

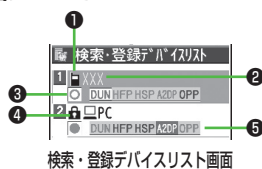
デバイス種別アイコンが表示されます。

❷デバイス名称

デバイス名称が表示されます。検索時に名称が検出できなかった場合はBluetooth® アドレスが表示されます。

検索・登録デバイスリスト画面

❸接続状態

:接続中 :未接続 :未検出 NEW:未登録

❹保護

登録内容が保護されている場合に表示されます。

❺プロファイル状態

プロファイルの状態を表すアイコンが表示されます。

表示例	文字色	背景色	枠色	状態
HSP	青	グレー	なし	未接続(未登録)
HSP	青	グレー	青	未接続(登録済み)
HSP	白	緑	なし	接続中
HSP	緑	白	緑	接続待ち
HSP	白	薄緑	なし	優先デバイス設定
HSP	グレー	グレー	なし	未対応

こんなこともできます!

●本機周辺のBluetooth® 機器を検索する時間を設定する(☞P.18-12)

Bluetooth® の機能を停止する

接続中や接続待ちのサービスをすべて停止し、本機のBluetooth® 機能をOFFにします。

メインメニューから ツール▶Bluetooth

1 Bluetooth OFF→YES

- 前回起動していたBluetooth® の接続待ちの状態を有効にするには:**Bluetooth ON**

Bluetooth® 機器を接続待ちにする

メインメニューから ツール ▶ Bluetooth ▶ 接続待ち

1 接続待ちにするサービスにチェック→ **[完了]**

- 解除する場合は、解除するサービスを選択し、チェックを外します。

Bluetooth® 通信でアドレス帳を送受信する

データを送信する

1 アドレス帳の画面で **[メニュー]**→**Bluetooth送信**

2 **1件送信する場合**

アドレス帳送信→送信先のBluetooth® 機器を選択

全件送信する場合

アドレス帳全件送信→送信先のBluetooth® 機器を選択→端末暗証番号を入力

3 **YES**

データを受信する

メインメニューから ツール ▶ Bluetooth ▶ Bluetooth受信

1 **1件受信する場合**

受信→YES

- 続けて受信するには：確認画面で**YES**

全件受信する場合

全件受信→端末暗証番号を入力→**YES→YES**

- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。(☞P.19-23「メモリ容量一覧」)

こんなこともできます！

●アドレス帳送信時の認証と暗号化の設定をする
●アドレス帳全件送信時にパスワードを入力する
(☞P.18-12)

ソフトバンクユーティリティーソフト

ソフトバンクユーティリティーソフトを利用すると、ソフトバンク携帯電話のアドレス帳、カレンダー、予定リスト、メール、ブックマーク、メモ帳、データフォルダなどをパソコンに転送／編集／管理することができます。

- ソフトバンクユーティリティーソフトの詳細、およびダウンロードについては、下記のURLなどで、ご確認ください。
  http://www.softbank.jp

お知らせ

- ソフトバンクユーティリティーソフトをご利用になるには、USBケーブル（オプション品）が必要になります。
- データフォルダのS!アプリ／PC動画／TV／生活アプリ／ブック／きせかえアレンジ／デコレメールテンプレート／その他ファイルはバックアップできません。
- カレンダーや予定リストの同期はできません。
- 著作権保護ファイルはバックアップできない場合があります。
- **USBモード設定**は**通信モード**に設定してください。（☞P.10-13）

USB

本機とパソコンを指定のUSBケーブル（オプション品）で接続して、データ転送やデータ通信ができます。

USBケーブルを使ってデータ転送をする

ソフトバンクユーティリティーソフトを使って転送します。**（☞上記）**

- microSDモードを使って転送する（☞P.10-13）

USBケーブルを使ってデータ通信をする

パソコンと本機を接続して、本機を外部モデムのように使ってインターネットに接続できます。

1 ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）から「USBドライバ」をパソコンにインストールし、本機を**通信モード**（☞P.10-13）に設定し、パソコンと本機をUSBケーブルで接続する

- USBケーブルの接続は、本機の電源を入れた状態で行ってください。

2 ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）から「921P Modem Wizard」をパソコンにインストールする

3 「921P Modem Wizard」を起動し、通信設定を行う

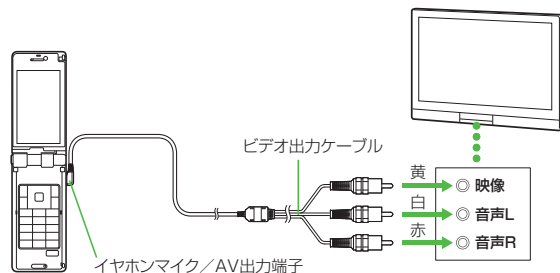
- 「921P Modem Wizard」は、APNやダイヤルアップの設定が簡単に行えるツールです。
  設定方法、起動方法については、「921P Modem Wizard」のヘルプ、セットアップガイドを参照してください。

お知らせ

- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料をご確認いただきながらご利用されることをお勧めします。

AV出力

当社指定のビデオ出力ケーブル（オプション品）を使って、TVコール中の映像、デジタルテレビ、本機に保存した静止画や動画をテレビなどに表示できます。

本機をテレビに接続する

1 イヤホンマイク／AV出力端子のカバーを開ける

2 ビデオ出力ケーブルの接続プラグをイヤホンマイク／AV出力端子に差し込む

3 ビデオ出力ケーブルをテレビの映像／音声入力端子に差し込む

4 テレビ出力したい画像を本機に表示

- デジタルテレビの映像をテレビに表示する場合は、[Y!]**[メニュー]→AV出力→YES**を選択します。
- [TV]を押すと、画面サイズが切り替わります。

お知らせ

- ファイルによってはテレビ表示できない場合があります。
- 画面サイズの切替機能については、テレビの種類によっては、切り替わらない場合があります。

便利 便利な機能

Bluetooth® に関する機能

共通操作▶ メインメニューから ツール▶Bluetooth

■検索・登録デバイスリスト画面表示中に利用できる機能

検索・登録デバイスリスト→[Y!][**メニュー**]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
デバイス登録	> 端末暗証番号を入力→登録の操作を行う（☞P.10-7手順3以降）
優先デバイス設定	音声電話やTVコール着信時に優先して接続するBluetooth® 機器を設定します。 ● ヘッドセットサービス対応のBluetooth® 機器のみ設定できます。 ● 解除する場合は同様の操作を行います。
保護／解除	デバイス機器を保護／解除します。保護することによって削除や上書きされないように設定できます。
デバイス名称変更	> デバイス名称を入力
登録デバイス削除	> **YES**
登録デバイス情報	デバイス機器のデバイス名称やBluetooth® アドレス、デバイス種別、対応プロファイルを表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-18）

■Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスでハンズフリー通話する

検索・登録デバイスリスト→機器を選択→**ヘッドセット**／**ハンズフリー**→**YES**→Bluetooth® 機器で電話をかける／受ける

■Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで外部スピーカー再生する

検索・登録デバイスリスト→機器を選択→**オーディオ**→デジタルテレビを視聴／動画やビデオ、音楽を再生

- SCMS-T方式の著作権保護に対応しているA2DP対応Bluetooth® 機器でのみデジタルテレビやビデオの音声を再生できます。

■Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスでインターネット接続する

検索・登録デバイスリスト→機器を選択→**ダイヤルアップ**

- ダイヤルアップ接続待ち状態になります。
- Bluetooth® 機器のモデム設定や操作のしかたについては、ご使用になる機器の取扱説明書を参照してください。
  パソコンをご利用の場合、パソコンに「921P Modem Wizard」をインストールする必要があります。
  パソコンの動作環境やインストール手順などについては、ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）のセットアップガイドを参照してください。
- ダイヤルアップ接続方法については、ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）のヘルプを参照してください。
- 携帯電話にパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料を確認しながらのご利用をおすすめします。

■Bluetooth® 機器をダイヤルアップ登録待ちにする

ダイヤルアップ登録待ち→端末暗証番号を入力→**YES**→Bluetooth® パスキーのテキストボックスを選択→Bluetooth® パスキーを入力

USBモード設定に関する機能

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定
▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通信モード	パケット通信、64Kデータ通信、データ送受信やUSBハンズフリー対応機器での通話ができます。（☞P.10-10）
microSDモード	microSDカード内のデータの読み込み／書き込みができます。（☞P.9-16）
MTPモード	パソコン上のS!ミュージックコネクトとの間で楽曲データの転送、削除などができます。（☞P.8-3）

セキュリティ

端末暗証番号の変更

《お買い上げ時》9999

現在使用している端末暗証番号を、新しい端末暗証番号に変更します。

- 端末暗証番号の詳細について（☞P.1-24）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶暗証番号変更

1 現在の端末暗証番号（4〜8桁）を入力

2 新しい端末暗証番号（4〜8桁）を入力→**YES**

ロック機能

電源を入れたときにPINコードで認証を行う（PINコード設定）

- PINコードの詳細について（☞P.1-3）

PINコードを有効／無効にする

電源を入れたときにPINコードを入力して照合を行うかどうかを設定します。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶PIN認証

1 端末暗証番号を入力→**PINコード入力設定**

2 **ON**（有効）

- PINコードを無効にするには：**OFF**

3 PINコードを入力

お知らせ

- 起動時に表示されるPIN／PIN2コード入力画面では、緊急電話番号（110／119／118）へは発信できません。起動時以外で表示されるPIN／PIN2コード入力画面では発信できます。

PINコードを変更する

《お買い上げ時》9999

PINコードまたはPIN2コードを変更します。

- PINコードを変更するときは、あらかじめ**PINコード入力設定**を**ON**に設定してください。（☞左記）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶PIN認証

1 端末暗証番号を入力→**PINコード変更**／**PIN2コード変更**

2 現在のPIN／PIN2コードを入力

3 新しいPIN／PIN2コードを入力

4 もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

PINロックを解除する

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされ、本機の使用が制限されます。PUK／PUK2を入力して、PIN／PIN2ロックを解除してください。

- PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- PUK／PUK2入力画面でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。

1 PINロックの状態で→PUK／PUK2を入力

2 新しいPIN／PIN2コードを入力

3 もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

お知らせ

- PUK／PUK2の入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。（途中で電源を切っても連続として数えます。）PUK／PUK2はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされたときは、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。

他の人が使用できないようにする（プライバシーキーロック）

《お買い上げ時》OFF

電源ON／OFFや着信応答以外の操作ができないようにします。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶プライバシーキーロック

1 端末暗証番号を入力

設定すると待受画面に「」が表示されます。

- 解除するには、待受画面で端末暗証番号を入力します。5回間違えると自動的に電源が切れます。

プライバシーキーロック中の動作について

- 緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。
- 電話着信時は、アドレス帳に登録されている名前や画像などは表示されず、電話番号だけが表示されます。
- Bluetooth® 対応のヘッドセット機器やハンズフリー機器では電話を受けることができません。
- メール着信音やアラーム音は鳴動しません。
- アラームやスケジュールなどの通知は行いません。
- 以下は表示されなくなります。解除後に再表示されます。
  - ・メインディスプレイアイコン（一部）　・お知らせアイコン
  - ・ショートカットアイコン　・S!速報ニュース
- 以下の着信制限機能（☞P.11-6）は利用できません。
  - ・登録外着信拒否
  - ・アドレス帳指定設定の指定着信拒否、指定着信許可

お知らせ

- 電源を切っても、設定は解除されません。

個人情報に関する機能を操作できないようにする（パーソナルデータロック）

《お買い上げ時》解除

アドレス帳やデータフォルダなどに保存されている個人情報を他人が見たり、改ざんしたりできないようにします。使用できない機能の操作を行うと、端末暗証番号入力画面が表示されるようになります。

● 使用できない機能について（☞読本）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶パーソナルデータロック

1 端末暗証番号を入力

設定すると待受画面に「 」が表示されます。

● 解除するには同様の操作を行います。閉じタイマーロック設定時は、本機を開いたときにも、パーソナルデータロック解除画面が表示されます。

パーソナルデータロックを一時解除するには

端末暗証番号入力画面が表示されたときに、端末暗証番号を入力すると「 」が消え、機能を一時的に使用できます。

● 他のメニュー機能を使用していない状態で待受画面を表示すると、再度、パーソナルデータロックが設定されます。
● 以下の機能の場合は、パーソナルデータロックを一時解除できません。
・ICデータ受信　・登録外着信拒否

パーソナルデータロック中の動作について

● 電話着信時は、アドレス帳に登録されている名前、画像などは表示されず、電話番号だけが表示されます。
● メール着信音やアラーム音は鳴動しません。
● アラームやスケジュールなどの通知は行いません。
● 以下は表示されなくなります。解除後に再表示されます。
・メインディスプレイアイコン（一部）
・お知らせアイコン
・ショートカットアイコン
・S!速報ニュース

本機を閉じたときのロックの設定をする（閉じタイマーロック設定）

《お買い上げ時》解除

本機を閉じてから設定時間が経過したときに、パーソナルデータロックが自動的に設定されるようにします。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶閉じタイマーロック設定

1 端末暗証番号を入力→**パーソナルデータロック**→経過時間を選択

経過時間を選択すると、「」が表示され、閉じタイマーロックが設定されます。設定した経過時間を過ぎると、本機を開いたときにロックの解除画面が表示されます。

- 経過時間の選択画面で**OFF**選択時、設定は解除されます。

お知らせ

- 本機を開いたときに解除操作を行うと、一時的にロックは解除されますが、本機を閉じてから設定時間が経過すると、再度ロックがかかります。

ダイヤルボタンで発信できないようにする（ダイヤル発信制限）

《お買い上げ時》解除

アドレス帳に登録されている番号からの発信だけを許可し、ダイヤルボタンでの発信をできないようにします。無断使用を防止するのに便利です。

■できなくなる操作

- ダイヤルボタンでの発信
- アドレス帳（登録、編集、削除、microSDカードからのコピー、赤外線通信での送受信、ICデータ通信での送受信、Bluetooth® 通信での送受信）
- アドレス帳に登録されていない電話番号へのSMS送信
- S!メール送信

■できる操作

- アドレス帳、ボイスダイヤルの呼出発信
- リダイヤル、発信履歴、着信履歴、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧による発信（アドレス帳に登録されている電話番号のみ）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶ダイヤル発信制限

1 端末暗証番号を入力

設定すると待受画面に「」が表示されます。

- 解除するには同様の操作を行います。

お知らせ

- ダイヤル発信制限中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。

サイドボタンの誤操作を防止する（サイドボタン操作）

《お買い上げ時》閉じた時有効

本機を閉じたときに、サイドボタンの操作ができないようにします。

メインメニューから 設定▶一般設定▶サイドボタン操作

1 閉じた時無効

- **閉じた時無効**に設定すると待受画面に「SIDE」が表示されます。
- 本機を閉じたときに操作ができるようにするには：**閉じた時有効**

お知らせ

- **メニューアイコン設定**を**パターン5**、**カスタマイズ**に設定している場合は、待受画面で[■]→[＊](長押し)でも**閉じた時有効**／**閉じた時無効**の設定を切り替えることができます。

その他のロック機能

■ICカードロック

- おサイフケータイ®を利用できないように設定します。（☞P.16-5）

■電話リモートロック

- おサイフケータイ®を利用できないように遠隔地からロックします。（☞P.16-5）

発着信の制限

発着信の制限について以下のような機能がありますのでご活用ください。（☞読本）

機能	説明
履歴表示設定	発着信履歴や送受信アドレス一覧を表示できないようにします。
シークレットモード／シークレット専用モード	シークレット設定したアドレス帳やスケジュール（シークレットデータ）は、本機をシークレットモード／シークレット専用モードに設定したときにのみ表示されます。 ● アドレス帳やスケジュールをシークレット設定するには（アドレス帳☞P.4-9、4-10／スケジュール☞P.12-8）
アドレス帳指定設定	指定番号からの着信を拒否／許可／転送したり、それ以外への発信を制限したりできます。
呼出時間表示設定	アドレス帳に登録していない番号から音声電話、TVコールがかかってきたときに呼出動作をすぐに開始しないように設定します。
登録外着信拒否	アドレス帳に登録されていない番号からの着信を拒否できます。
非通知着信拒否	番号非通知での着信を拒否できます。

11 セキュリティ

お買い上げ時の設定に戻す

設定内容をお買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから **設定▶セキュリティ設定▶設定リセット**

1 端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ

- 設定内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。
- 設定リセットを行うと、S! GPSナビで起動するナビアプリの設定が解除されます。ナビアプリを再度設定する場合は、**ナビアプリ選択**（☞P.18-16）で、起動するナビアプリを設定してください。

登録内容をお買い上げ時の状態に戻す（オールリセット）

設定リセットに加えてアドレス帳やデータフォルダなどの登録内容をすべて消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから **設定▶セキュリティ設定▶オールリセット**

1 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**

自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

お知らせ

- オールリセットは、電池がフル充電の状態（「」表示）で行ってください。
- 端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。
- USIMカードやmicroSDカードに登録されているデータは消去されません。
- パソコンから設定したデータ通信の設定は削除されません。
- オールリセットすると、以下のデータは削除されます。元に戻すことはできませんので、あらかじめご了承ください。
  - ・お客様が登録した内容や履歴、ダウンロードしたS!アプリなど
  - ・お客様が登録したS!タウンデータ

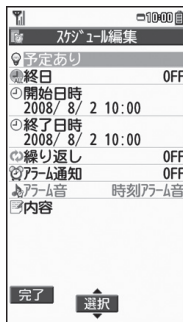
ツール

カレンダー

スケジュールを登録する

最大1000件スケジュールを登録できます。

メインメニューから ツール▶カレンダー

1 □で登録する日を選ぶ

- ● **[前月]**／**[翌月]**を押すと前後のカレンダーが表示されます。
- ● 1ヶ月表示／1週間表示の切り替え（☞P.12-8）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2008/ 8/ 2(土)

カレンダー画面
（1ヶ月表示）

2 ✉ **[新規]→スケジュール**

- ● 休日／記念日を登録するには（☞P.12-7）

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
要約編集	＞アイコンを選択→スケジュールの要約を入力
終日設定	＞**終日なし**／**終日あり** ● **終日あり**に設定した場合、午前0時にアラーム通知されます。
開始日時設定	＞スケジュールの開始日時を入力
終了日時設定	＞スケジュールの終了日時を入力
繰り返し	＞繰り返しの種類を選択（→**曜日指定**の場合、設定したい曜日にだけチェック→✉**[完了]**）
アラーム通知	＞通知方法を選択（→**事前通知する**の場合、何分前に通知するか入力） ● アラーム音について（☞P.12-4）
アラーム音選択	＞アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択
内容編集	＞スケジュールの内容を入力

4 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**

スケジュールアイコン

スケジュールを登録した日には、以下のアイコンが表示されます。

■（青色）：午前のスケジュール
■（橙色）：午後のスケジュール
＿（アンダーバー）：2日以上にわたるスケジュール

● 設定により、以下のアイコンが表示されます。

⏰：アラームでお知らせ　Ⓜ：毎月繰り返し
D：毎日繰り返し　Y：毎年繰り返し
W：曜日指定繰り返し

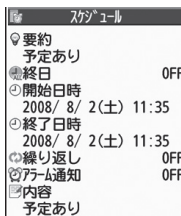
12
ツール

お知らせ

- 2000年1月1日00時00分から2037年12月31日23時59分までのスケジュールを登録できます。
- プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中はアラーム通知を行いません。

スケジュールの詳細を確認／編集する

メインメニューから ツール▶カレンダー

1 □で日付を選択

スケジュール一覧画面

2 スケジュールの内容／休日／記念日を選択

- 編集するには：□**[編集]**→各項目の編集（スケジュール☞P.12-2手順3以降、休日／記念日☞P.12-7）

スケジュール
要約
予定あり
終日 OFF
開始日時
2008/ 8/ 2(土) 11:35
終了日時
2008/ 8/ 2(土) 11:35
繰り返し OFF
アラーム通知 OFF
内容
予定あり

スケジュール詳細画面

こんなこともできます！

便利 ●カレンダー画面で利用できる機能●スケジュール一覧／詳細画面で利用できる機能（☞P.12-8）

予定リスト

予定を簡単なメモとして書き留め、リストで管理できます。

メインメニューから ツール▶予定リスト

1 ✉**[新規]**→項目を選択（下記参照）

- 登録済みの予定リストを確認するには、確認したい予定リストを選択します。登録内容を変更するには、内容確認画面で□**[編集]**を押します。

項目	操作・補足
内容	＞内容を入力
期日	＞期日の入力方法を選択→期日を入力 ● **なし**設定時、期日は設定されません。
優先度	＞優先度を選択
カテゴリー	＞カテゴリーを選択
アラーム通知	＞通知方法を選択（→**事前通知する**の場合、何分前に通知するか入力） ● アラーム音について（☞P.12-4）
アラーム音	＞アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択

2 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**

- 内容を入力していない場合、予定リストは保存できません。

お知らせ

- プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中はアラーム通知を行いません。

こんなこともできます！

便利 ●予定リスト表示中に利用できる機能（☞P.12-9）

アラーム

指定した時刻にアラーム音とアニメーション、イルミネーションでお知らせします。

アラーム音について

アラーム音が約5分間鳴り、イルミネーションが点灯します。画面には、設定したアラームメッセージと選択したアイコンに連動したアニメーションまたはムービーが表示されます。

「スケジュール」「予定リスト」「アラーム」のアラームを停止するには
アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押します。

こんなこともできます！

読本 ●アラーム通知の優先順位について●未通知アラームについて

アラームを登録する

アラームは最大5件登録できます。毎日、または指定した曜日の同じ時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

メインメニューから ツール▶アラーム

1 アラームを選んで✉**[編集]**

アラーム1編集
設定 OFF
時刻 --時--分
繰り返し OFF
アラーム音 時刻アラーム音
アラーム音量 レベル4
スヌーズ通知 OFF
マナーモード優先 ON

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
設定	アラームが設定／解除されます。 ＞**ON**／**OFF** ● アラーム音について（☞左記）
時刻	＞アラームを鳴らす時刻を入力
繰り返し	＞繰り返しの種類を選択（→**曜日指定**の場合、設定したい曜日にだけチェック→✉**[完了]**）
アラーム音	＞アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択
アラーム音量	＞□で音量を選択
スヌーズ通知	＞**ON**／**OFF**（→**OFF**の場合、鳴動時間（分）を入力） ● **ON**に設定すると、アラーム音が約60秒間鳴ったあと、約5分おきに6回繰返し鳴ります。
マナーモード優先	＞**ON**／**OFF** ● マナーモード設定中にアラームが起動した場合、どちらの設定内容を優先するかを設定します。

3 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**
待受画面に「⏰」が表示されます。

アラームアイコン
● 設定により、以下のアイコンが表示されます。
D：毎日繰り返し　W：曜日指定繰り返し

12 ツール

アラームを解除／再起動するには

アラーム一覧画面で[Y!][メニュー]→項目を選択→YES

- 登録内容を保持したまま、起動中のアラームを解除、または停止中のアラームを再起動できます。
- 登録しているアラームを選んで[■]を押すと、ON／OFFを切り替えることもできます。

アラームのスヌーズ通知を解除するには

いずれかのボタンを押してアラームを停止してから[HLD]を押します。

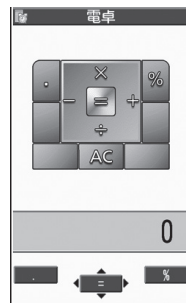
お知らせ

- 著作権保護ファイルはアラーム音として設定できない場合があります。
- プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中はアラーム通知を行いません。

電卓

簡単な数値計算（加減乗除）ができます。
最大10桁表示できます。

メインメニューから ツール▶電卓

項目	ボタン操作
数字の入力	[0]～[9]
＋	[右]
−	[左]
×	[上]
÷	[下]
＝	[■]
小数点	[メール]
%	[Y!]
クリア	[クリア/メモ]

計算例（−17+28.5を計算する場合）

−17+28.5=11.5

メモ帳

メモ帳として文章を最大20件登録できます。

メインメニューから ツール▶メモ帳

1 <未登録>

- 登録済みのメモ帳を選択すると、登録内容を確認できます。
  [編集]を押すと編集できます。

メモ帳一覧画面

2 文章を入力

- 全角最大256文字、半角最大512文字入力できます。

こんなこともできます！

便利 ●メモ帳表示中に利用できる機能（☞P.12-9）

バーコードリーダー

印刷されたJANコードやQRコードをカメラで撮影して読み取り、保存できます。読み取った情報を利用して、URLへの接続、メールの送信、アドレス帳の登録などができます。

JANコードとは

幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。

QRコードとは

縦横に情報を持った二次元コードの種類です。

バーコードを読み取る

読み取ったデータは最大5件登録できます。
分割されたQRコードは最大16個読み取れます。

メインメニューから ツール▶バーコードリーダー▶コード読み取り

1 バーコードを画面中央に表示する

- 明るさを調節するには：**[メニュー]→明るさ調節→**−3（暗い）〜＋3（明るい）で調節
- ズームを利用するには：
- フォーカスを合わせて固定するには：

12 ツール

2 [開始]

読み取りを開始し、完了すると認識結果が表示されます。

- 読み取ったバーコードが分割データの場合：**OK**→手順1、2を繰返す

バーコードリーダー
SoftBank mobile phones

例）12-6ページのQRコードの認識結果画面

3 [メニュー]→認識結果保存→OK

お知らせ

- JANコードとQRコード以外のバーコード／二次元コードは読み取れません。
- バーコードの種類やサイズによっては、読み取れない場合があります。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。読み取り中は、本機が揺れたりしないようにしっかり持って操作してください。
- 傷、汚れ、破損、印刷物の品質、光の反射、QRコードのバージョンによっては、正しく読み取りできない場合があります。

こんなこともできます！

便利 ●保存データを確認する●認識結果画面で利用できる機能
●保存データ一覧表示中に利用できる機能（☞P.12-10）

便利 便利な機能

カレンダーに関する機能

共通操作 メインメニューから ツール▶カレンダー

■休日／記念日を登録する

- 休日／記念日を1日1件ずつ、それぞれ最大100件登録できます。

日付を選んで[新規]→**休日**／**記念日**→項目を選択（下記参照）→[完了]

項目	操作・補足
日付	＞日付を入力
繰り返し	＞繰り返しの種類を選択 ● **設定なし**を選択した場合は、休日／記念日を繰り返しません。
内容	＞休日または記念日の内容を入力

- カレンダー画面、スケジュール一覧画面に表示されるアイコンは以下の通りです。
  ：休日　：記念日　Y：毎年繰り返し

■休日／記念日の詳細を確認／編集する

日付を選択→休日または記念日を選択

- 編集するには：[編集]→各項目の操作（上記参照）

12 ツール

■カレンダー画面で利用できる機能

日付を選んで[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	新しい予定を登録します。（☞P.12-2）
1ヶ月表示／1週間表示	カレンダー画面の表示を1ヶ月／1週間に切り替えます。
アイコン別表示	選択したアイコンで登録されているスケジュールの一覧が表示されます。 ＞アイコンを選択
登録件数確認	登録されているスケジュール、休日、記念日の件数を表示します。
過去スケジュール削除	選んでいる日付の前日までのスケジュール、休日、記念日を削除します。 ＞項目を選択→**YES**
全削除	＞端末暗証番号を入力→項目を選択→**YES**
祝日リセット	あらかじめ登録されていた祝日の名称を削除した場合、本機能で初期状態に戻すことができます。 ＞**YES**
その他の項目	● **ショートカット登録**（☞P.1-18） ● **赤外線全件送信**（☞P.10-3） ● **ICデータ全件送信**（☞P.10-5）

■スケジュール一覧／詳細画面で利用できる機能

日付を選択（→スケジュール、休日または記念日を選択）→[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	新しい予定を登録します。（☞P.12-2）
編集	登録した予定を編集します。（☞P.12-3）
コピー	登録されているスケジュール、休日または記念日をコピーして別の日に登録できます。 ＞貼り付け先の日時を入力
カレンダー表示	アイコン別表示からカレンダー表示に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除	スケジュールがシークレット設定／解除されます。 ＞**YES**（→**シークレット設定**の場合、端末暗証番号を入力） ● シークレット設定したスケジュールは、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞読本）
S!メール作成	スケジュールの日付と内容をメール本文に貼り付けてメールを作成します。（☞P.13-4手順2以降）
microSDへコピー	スケジュールをmicroSDカードにコピーします。 ＞**YES** ● microSDカードのデータを表示するには（☞P.9-13）
削除	＞**YES**
過去スケジュール削除	（☞左記）
選択削除	＞スケジュールにチェック→[✉][完了]→**YES**
その他の項目	● **赤外線送信**（☞P.10-3） ● **赤外線全件送信**（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**（☞P.10-5） ● **ICデータ全件送信**（☞P.10-5） ● **アイコン別表示**（☞左記）

予定リストに関する機能

■予定リスト表示中に利用できる機能

メインメニューから ツール▶予定リスト▶予定を選んで[Y!]**[メニュー]**▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	新しい予定を登録します。(☞P.12-3)
編集	登録した予定を編集します。(☞P.12-3)
状態	予定リスト一覧で表示される状態を示すアイコンを変更できます。 > 状態を選択（→**完了**を選択した場合、完了日の入力方法を選択→完了日を入力） ● 期日を過ぎた状態アイコンは、青色から赤色に変わります。
カテゴリー別表示	> カテゴリーを選択
ソート/フィルタ	期日や登録順、状態別など、表示順を変更します。 > 条件を選択
microSDへコピー	予定リストをmicroSDカードにコピーします。 > **YES** ● microSDカードのデータを表示するには(☞P.9-13)
削除	> **YES**
選択削除	> 予定にチェック→[✉]**[完了]**→**YES**
完了済み削除	状態が**完了**に設定されている予定リストを削除します。 > **YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**
その他の項目	● **ショートカット登録**（☞P.1-18） ● **赤外線送信**（☞P.10-3） ● **赤外線全件送信**（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**（☞P.10-5） ● **ICデータ全件送信**（☞P.10-5）

メモ帳に関する機能

■メモ帳表示中に利用できる機能

メインメニューから ツール▶メモ帳▶メモ帳を選んで[Y!]**[メニュー]**▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
編集	登録したメモ帳を編集します。(☞P.12-6手順2以降)
S!メール作成	メモ帳の内容をメール本文に貼り付けてメールを作成します。(☞P.13-4手順2以降)
スケジュール作成	スケジュールにメモ帳の内容を貼り付けてスケジュールを作成します。 > **スケジュール**→登録の操作を行う(☞P.12-2手順3以降)
microSDへコピー	メモ帳をmicroSDカードにコピーします。 > **YES** ● microSDカードのデータを表示するには(☞P.9-13)
メモ帳情報	メモ帳の作成日時、最終更新日時、分類を表示します。
分類	> 分類を選択 ● 分類しない場合は、**なし**を選択します。
削除	> **YES**
選択削除	> メモ帳にチェック→[✉]**[完了]**→**YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**
その他の項目	● **ショートカット登録**（☞P.1-18） ● **赤外線送信**（☞P.10-3） ● **赤外線全件送信**（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**（☞P.10-5） ● **ICデータ全件送信**（☞P.10-5）

バーコードリーダーに関する機能

共通操作▶ メインメニューから **ツール▶バーコードリーダー**

■保存データを確認する

保存データ一覧→データを選択

■保存データ一覧表示中に利用できる機能

保存データ一覧→データを選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
タイトル編集	> タイトルを編集
結果表示	認識結果画面が表示されます。
削除	> **削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

■認識結果画面で利用できる機能

コード読み取り→[■]**[開始]**→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

または

保存データ一覧→データを選択→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
認識結果保存	コード読み取りの認識結果を保存します。
一覧表示	保存データ一覧画面を表示します。
URL入力	選択中のURLへ接続します。 > **Yahoo!ケータイ**／**PCサイトブラウザ**→**YES** ● URLを選択しても接続できます。
S!メール作成	選択中のメールアドレスを宛先にしてメールを作成します。（☞P.13-4手順4以降） ● メールアドレスを選択してもメールを作成できます。
電話発信	選択中の電話番号に発信します。 > 発信方法を選択→**発信** ● 電話番号を選択しても発信できます。
アドレス帳登録	アドレス帳に登録します。（☞P.4-5手順2以降）
ブックマーク登録	URLをブックマークに登録します。 > **YES**→[■]**[決定]**
コピー	選択中の文字列をコピーして、他の場所に貼り付けることができます。（☞P.3-5手順2以降）

メール

メールについて

本機では、次の2つのメッセージサービスが利用できます。

S!メール 【別途お申し込みが必要です】	ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメールに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、音楽ファイルなどを送受信できます。 ● デコレメール（☞P.13-5）に対応しています。
SMS	ソフトバンク携帯電話どうしでご契約の電話番号を宛先として、短い文字メッセージを送受信できます。

● メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」でご案内しています。

入力できる項目と送信できる文字数

項目		S!メール		SMS	
宛先	メールアドレス	○	半角で246文字／最大20件	×	－
	電話番号※1	○		○	半角で21文字／最大1件
件名		○	全角256／半角512文字	×	－
本文		○	30KB	○	全角または半角で70文字※2
添付ファイル		○	最大約300KB	×	－

※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ。
※2 SMS本文入力設定を**半角英数入力(160文字)**にしている場合（☞P.18-13）は、半角英数字を最大160文字入力できます。

お知らせ

● S!メールは1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約300KBです。（添付ファイルのデータ量によって、最大送信可能文字数は異なります。）
● SMSは作成中にS!メールに切り替えられます。（☞P.13-7）
● S!メールはSMSに切り替えられません。

メールボックスとメモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。

※ フォルダ振分け（☞P.13-11）をすると、受信メールを指定したフォルダに自動的に振り分けます。

メールの自動削除について

メールボックスの空き容量が不足すると、古いメールから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは保護するか（☞P.13-18）、自動削除の設定を**OFF**にしてください。（☞P.18-13）下書きに保存されているメール、未読メール、およびUSIMに保存されているSMSは自動削除されません。

メールのメモリがいっぱいになると

待受画面に「▤」（メールがいっぱい）が表示され、それ以上は受信できません。不要なメールを削除してください。（☞P.13-19）S!メールを削除したあとは、新着メール受信を行ってください。（☞P.13-17）

こんなこともできます！

読本 ●メールのメモリ容量を確認する

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを他人に安易に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

- 詳しくは「サービスガイド（3G）」を参照してください。
- オフラインモード中は変更できません。
- インターネット接続後の画面操作について（☞P.14-6）

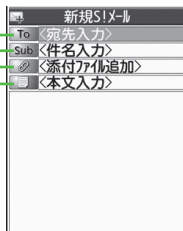
1 ✉→設定→メール・アドレス設定

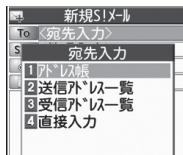
インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

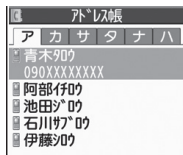
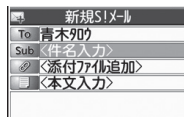
メール送信

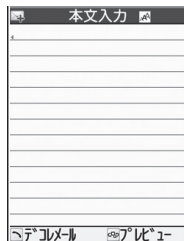
S!メールを送信する

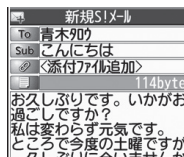
例）アドレス帳に登録している相手にS!メールを送ってみましょう。

1 ✉（長押し）

新規作成画面

2 宛先入力欄を選択→**アドレス帳**

3 送信相手を選択→
メールアドレス／電話番号を選択

- メールアドレスと電話番号の両方が登録されている場合は、◻で表示内容を切り替えます。

4 件名入力欄を選択→件名を入力

5 本文入力欄を選択

6 本文を入力

本文入力画面

7 ✉ **[送信]**

こんなこともできます！

便利 ●宛先に関する機能（☞P.13-14）●メール作成中の機能
●返信先アドレス／署名に関する機能（☞P.13-15）
●メール送信に関する機能（☞P.13-16）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.18-13）

読本 ●アドレス帳／オーナー情報の内容をメール本文、件名に引用する

画像などのファイルを添付する

例）S!メールに画像を添付してみましょう。

1 ☞P.13-4 手順6のあと、添付ファイル欄を選択

2 フォルダを選択→ファイルを選択

3 [✉]**[送信]**

お知らせ

- ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
- 著作権保護ファイルは送信できない場合があります。
- microSDカードに保存されている着うた・メロディ、ミュージック、ムービーフォルダのファイルは直接添付できません。メール作成前に本体に移動してから添付を行ってください。

こんなこともできます！

便利 ●添付ファイルに関する機能（☞P.13-15）

デコレメールを送信する

本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

例）デコレメールテンプレート（ひな形）を使って、次のデコレーションをしてみましょう。

- 文字サイズを変更
- 文字をテロップ表示（スクロール設定）

1 ☞P.13-4手順4のあと、[Y!]**[メニュー]→テンプレート読み込み**→デコレメールテンプレートを選択

- 表示内容を確認するには：デコレメールテンプレートを選んで[✉]**[表示]**

2 本文入力欄を選択→「ココに文字をいれてネ」などを消去

3 **→文字サイズ**

- [Y!]**[メニュー]→デコレメール設定**でもデコレーションパレットを開くことができます。

デコレーションパレット

13 メール

次ページに続く

4 サイズを選択→本文を入力

5 [A/a ボイス]→**範囲選択**

6 テロップ表示をしたい文章の先頭にカーソルを移動→[■]**[始点]**→文章の最後にカーソルを移動→[■]**[終点]**

7 **スクロール開始**→[Y!]**[閉]**

8 [画像]で表示を確認→[クリア/メモ]

- [Y!]**[メニュー]**→**プレビュー**でも表示を確認できます。

9 [■]→[✉]**[送信]**

デコレーションをやり直したいとき

1つ前の状態に戻すには：デコレーションパレットを閉じた状態で[Y!]**[メニュー]**→**元に戻す**

デコレーションをすべてやり直すには：[A/a ボイス]→**デコレメール全解除**→**YES**→**YES**

お知らせ

- 文字サイズを変更中は画面右上に「[A]（大）」、「[A]（小）」が表示されます。

マイ絵文字を利用する

1 **機能メニューから利用する場合**

☞P.13-4手順5のあと、本文入力画面で[Y!]**[メニュー]**→**絵文字/記号入力**→**マイ絵文字**→**YES**

デコレーションパレットから利用する場合

本文入力画面で[A/a ボイス]→**マイ絵文字**→**YES**

2 フォルダを選択→マイ絵文字を選択

マイ絵文字が入力されます。

3 （デコレーションパレットから利用した場合、[Y!]**[閉]**→）本文を入力

4 [✉]**[送信]**

こんなこともできます！

便利 ●その他のデコレーションを利用する●デコレメールテンプレートをダウンロードする（☞P.13-16）

読本 ●microSDカードに保存されているマイ絵文字を使う

13 メール

SMSを送信する

例）アドレス帳に登録している相手にSMSを送ってみましょう。

1 ✉→
SMS新規作成

新規作成画面

2 宛先入力欄を選択→**アドレス帳**

3 送信相手を選択→
電話番号を選択

4 本文入力欄を選択

5 本文を入力

6 ✉**[送信]**

本文入力画面

作成中のSMSをS!メールに切り替えるには
SMS新規作成画面でY!**[メニュー]→S!メールへ切替**

お知らせ
- 半角英数入力で本文に「| { } [ ] ˜ ^」のいずれかが含まれている場合、送信したとき、または下書き保存して再編集したときに、末尾の文字がいくつか表示されないことがあります。

こんなこともできます！

便利 ●宛先に関する機能（☞P.13-14）●メール作成中の機能（☞P.13-15）

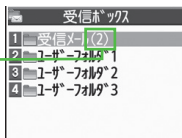
設定 ●常に配信確認をする●SMSセンター番号を変える
●本文は常に半角英数で入力する（☞P.18-13）

読本 ●アドレス帳／オーナー情報の内容をメール本文に引用する

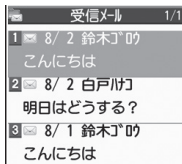
メール受信／確認

新着メールを確認する

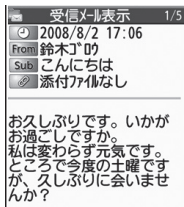
新しいメールを受信すると、待受画面に「✉」とお知らせアイコンが表示されます。

- S!メールは、国内でも海外でも、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて、所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。(自動受信しないようにするには：☞P.18-13)

1 お知らせアイコンを選択

未読件数

受信ボックス

2 フォルダを選択

メール一覧画面

3 未読のメールを選択

本文表示画面

お知らせ

- メール内のURLなどを選択すると、インターネットに接続して情報画面を表示する場合があります。データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- 場合によっては、メール受信時にメール受信音やイルミネーション点滅がないことがありますが、「✉」の点滅で確認できます。

こんなこともできます！

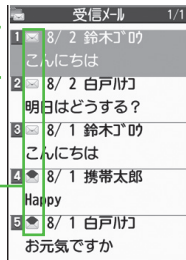
便利 ●メール受信／確認に関する機能（☞P.13-17）

設定 ●着信音を変える●着信音量を変える●メール着信音の鳴動時間を変える／指定しない●着信を振動で知らせる（☞P.18-2）●着信（電話／TVコール／メール）の種類別にイルミネーションを設定する（☞P.18-8）

13 メール

メール画面の見かた

メール一覧画面

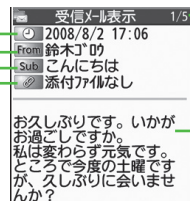
S!メールの受信日時※と件名、またはSMSの受信日時※と本文
※送信メールの場合、送信日時を表示します。

例）受信ボックスの受信メールフォルダ

メールの種類／状態アイコン

メールの種類と状態のアイコンが組み合わせで表示されます。

メールの種類	メールの状態
／ 未読／既読のS!メール	添付ファイルがあります
／ 未読／既読のS!メール通知	（銀色）保護されています
／ 未読／既読のSMS（本体）	転送済みメール
／ 未読／既読のSMS（USIM）	返信済みメール
	送信失敗（送信ボックスのみ）
	配信確認通知あり（送信ボックスのみ）
	優先順位 高
	優先順位 低

本文表示画面

画像、音声、動画、テキストなどの添付ファイルの数が表示されます。

例）受信メール表示の場合

- 送信メール表示の場合、以下が表示されます。

※1 送信日時　※2 送信先　※3 全送信件数

お知らせ

- USIMカードに保存されたSMSの場合、USIMカードを抜き差ししない限り、転送済み／返信済みアイコンは表示されます。
- 「（転送済み）」や「（返信済み）」が表示されているS!メール通知の続きを受信すると、アイコンが「／（未読／既読のS!メール）」に変わります。
- 保護されたS!メール通知は、続きを受信しても保護された状態のままです。
- microSDカードに保存しているメールを表示した場合（☞P.9-13）、メールの文字などが正しく表示されないときは、本体へコピー（☞P.9-14）し、**文字コード変換**（☞P.13-20）を行ってみてください。

こんなこともできます！

便利 ●受信／送信／下書きメール一覧画面で利用できる機能（☞P.13-18）●受信／送信メール本文表示中に利用できる機能（☞P.13-19）

設定 ●文字サイズを変える（☞P.18-13）

S!メールの続きを受信する

1 本文表示画面で、本文一番下の**続きあり**を選択

メール一覧画面からS!メールの続きを受信するには
メール一覧画面で[Y!]**[メニュー]→受信→1件**

複数のS!メールの続きを受信するには
メール一覧画面で[Y!]**[メニュー]→受信→複数選択**→（メールの選択を繰返す）※→[✉]**[完了]→YES**
※もう一度[■]を押すと選択が解除されます。

お知らせ

- TVコール通話中やメール送信中などは自動受信ができません。その場合、サービスセンターに蓄積されたS!メールの一部（先頭部分）をS!メール通知として受信します。続きは手動で受信してください。

添付ファイルを確認／保存する

1 本文表示画面で[Y!]**[メニュー]→添付ファイル一覧**

2 ファイルを選択→[クリア/メモ]

3 保存するには、ファイルを選んで[✉]**[保存]→YES**

4 フォルダを選択

お知らせ

- 添付されてきた画像ファイルは、自動的に本文表示画面で表示／再生されます。
- 「🔒（銀色）」が表示されているファイルはコンテンツ･キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示や再生ができません。その場合、ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。（コンテンツ･キーを取得する☞P.9-6）
- 本機で対応していないファイルは、データフォルダのその他ファイルフォルダに保存されます。ただし、データによっては本機に保存できないものがあります。

自動再生可能なファイル形式について

- 画像ファイル（JPEG、GIF、PNG）
- 音楽ファイル（SMAF、AMR、SMF、SP-MIDI）

こんなこともできます！

設定 ●添付サウンドを自動的に再生する（☞P.18-13）

送受信したメールの履歴を表示する

1 **送信アドレス一覧の場合**
（長押し）

受信アドレス一覧の場合
（長押し）

SMS：（送信に成功した）SMS
MAIL：（送信に成功した）S!メール

● リダイヤル／着信履歴を表示するには：**[切替]**

2 表示したい履歴を選択

● 表示されたアドレスにS!メール／SMSを送るには：
→メール作成の操作（S!メール☞P.13-4 手順4以降／SMS☞P.13-7 手順4以降）

● アドレス帳に登録するには：**[登録]**→登録の操作
（☞P.4-5 手順2以降）

メールの管理／利用

受信メールを振り分ける

● 設定後に受信したメールが振り分けの対象になります。
● 宛先と件名の振り分け条件の両方が一致した場合は、件名の振り分けが優先されます。
● 宛先と件名は、ひとつのフォルダにつきどちらか一方しか設定できません。

1 →**受信ボックス**

2 ユーザーフォルダ1～3を選んで**[メニュー]→フォルダ振分け**

次ページに続く

3 [Y!] **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アドレス追加	相手によって受信メールを振り分けます。 ＞宛先選択方法を選択→宛先を選択／入力 ● 1つのフォルダにつき最大10件の宛先を登録できます。
件名追加	件名によって受信メールを振り分けます。 ＞件名を入力 ● 1つのフォルダにつき1件の件名を登録できます。 ● SMSは件名では振り分けできません。

● 登録済みの宛先／件名を編集するには：宛先／件名を選択→宛先／件名を編集

こんなこともできます！

便利 ●振分け設定一覧の表示を切り替える●設定した振分け条件を削除する（☞P.13-17）

メールボックス内のメールを確認する

1 [✉]→**受信ボックス／下書き／送信ボックス**

● 受信ボックスの場合はさらにフォルダを選択

● メールボックスについて（☞P.13-3）

2 メールを選択

こんなこともできます！

便利 ●受信／送信／下書きメール一覧画面で利用できる機能（☞P.13-18）

13 メール

メールを返信する

1 本文表示画面で ✉ **[返信]→送信元に返信／全員に返信**

- 送信元アドレスが電話番号の場合は、**S!メール作成／SMS作成**のどちらかを選択します。
- **全員に返信**は、S!メールを返信する場合のみ選択できます。
- S!メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付きます。

2 返信メールを作成→ ✉ **[送信]**

お知らせ

- メール一覧画面で返信したいメールを選んで Y! **[メニュー]→返信→送信元に返信／全員に返信**でも返信できます。

返信時に本文を引用するには

本文表示画面で Y! **[メニュー]→引用して返信**

- SMSでは本文を引用できません。

メールグループを作成する

グループごとにメールアドレスを登録します。決まった複数の相手にメールが送信できます。

- 1グループ最大5件登録できます。
- 最大20グループ作成できます。

メインメニューから アドレス帳▶設定▶メールグループ

1 登録するグループを選択

メールグループ一覧画面

2 **アドレスを直接入力する場合**

<未登録>を選んで ✉ **[編集]**→メールアドレスを入力

アドレス帳や送受信アドレス一覧を引用して入力する場合

<未登録>を選んで Y! **[メニュー]→アドレス参照入力→**参照先を選択→登録する相手を選択

- 手順2を繰返して複数のメールアドレスを登録します。

メールグループに登録しているメールアドレスを確認するには
手順1のあとメールアドレスを選択
● 編集するには：[✉]**[編集]**→メールアドレスを編集

メールアドレスを削除するには
手順1のあとメールアドレスを選んで[Y!]**[メニュー]→削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

グループのメンバー全員にメールを送るには
グループを選んで[✉][✉]→**OK**→メールを作成（☞P.13-4手順4以降）

こんなこともできます！

便利 ●メールグループに関する機能（☞P.13-20）

便利 便利な機能

メール作成に関する機能

宛先に関する機能

共通操作▶ S!メール：[✉]（長押し）▶宛先入力欄を選択
SMS　：[✉]▶**SMS新規作成**▶宛先入力欄を選択

■宛先を直接入力する
直接入力→電話番号／Eメールアドレスを入力

■宛先を送信履歴／受信履歴から選ぶ
送信／**受信アドレス一覧**→履歴を選択

■宛先を追加／編集／削除する
各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
追加する※	＞ **<未入力>**→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力
編集する	＞ 宛先を選択→**直接入力**→編集
削除する※	＞ 宛先を選んで[Y!]**[メニュー]→宛先削除→YES**

※ S!メールの場合のみ

■宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する
● S!メールの場合のみ利用できます。
宛先を選んで[Y!]**[メニュー]→宛先タイプ変更**→宛先タイプを選択

13 メール

添付ファイルに関する機能

共通操作▶ すでにファイルを添付した状態で、添付ファイル欄を選択

■添付したファイルを表示／再生する
表示／再生するファイルを選択

■添付ファイルを追加する
[Y!] **[メニュー]→追加**→フォルダを選択→ファイルを選択→[✉] **[完了]**

■添付ファイルを削除する
添付ファイルを選んで[Y!] **[メニュー]→削除→YES**

■カメラを起動する
カメラを起動して撮影した静止画や動画を添付します。

[Y!] **[メニュー]→カメラ起動→フォトモード／ムービーモード**→各項目の操作（フォトモード☞P.6-5／ムービーモード☞P.6-6）

メール作成中の機能

■メール作成中に利用できる機能
S!メール：[✉]（長押し）→[Y!] **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

SMS：[✉]→**SMS新規作成**→[Y!] **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
送信	メールを送信します。
プレビュー	作成中のメールをプレビューします。
保存	送信せずに下書きへ保存します。
添付ファイル一覧※1	添付したファイルの一覧を表示します。
テンプレート読み込み※1	> テンプレートを選択
テンプレート保存※1	編集したテンプレートを保存します。 > **YES**
署名貼付※1	登録した署名を挿入します。 ● あらかじめ挿入する署名を登録しておいてください。（☞下記）
送信設定：プライオリティ※1	相手にS!メールの重要度を知らせます。 > 優先順位を選択
送信設定：配信確認※1	相手にS!メールが届いたかどうか確認します。 > **ON**
送信設定：返信先アドレス設定※1	指定したアドレスに返信するように設定します。 > **ON** ● あらかじめ返信先アドレスを指定しておいてください。（☞下記）
配信確認※2	相手にSMSが届いたかどうか確認します。 > **ON**
入力設定※2	SMSの本文に入力する文字を設定します。 > **日本語入力／半角英数入力**
S!メールへ切替※2	作成中のSMSをS!メールに切り替えます。

※1 S!メールの場合のみ

※2 SMSの場合のみ

返信先アドレス／署名に関する機能

共通操作▶ [✉]▶**設定**▶**S!メール設定**▶**送信設定**

■送信したS!メールの返信先アドレスを常に指定する
返信先アドレス設定→ON→返信先アドレス入力の欄を選択→返信先アドレスを選択／入力→[✉] **[完了]**

■S!メール作成時に自動的に署名を挿入する
署名設定→項目を選択（→**ON／新規作成のみON**→署名の欄を選択→署名を入力→[✉] **[完了]**）

デコレメールに関する機能

■その他のデコレーションを利用する

S!メール本文入力中に[A/a 機能/ボイス]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ファイル挿入：ファイル選択	静止画／Flash®／音楽ファイルを挿入できます。挿入した音楽ファイルはメールのBGMとして相手に送信できます。 ＞フォルダを選択→ファイルを選択
ファイル挿入：カメラ	メール作成中にカメラを起動して撮影した静止画を挿入できます。 ＞静止画を撮影
ファイル挿入：BGM削除	本文内に挿入されている音楽ファイルを削除します。 ＞**YES**
文字色	＞文字色を選択
背景色	＞背景色を選択
ライン挿入	区切り線を挿入します。
マイ絵文字	マイ絵文字を挿入します。（☞P.13-6）
デコレメール全解除	装飾をすべて解除します。 ＞**YES→YES**
範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。 ＞最初の文字の前にカーソルを移動→[■]**[始点]**→範囲を指定（反転）→[■]**[終点]**→他の装飾アイコンを選択→それぞれの操作を行う ● 範囲選択を解除するには：[■]**[終点]**を押したあとに[■]
文字サイズ	＞サイズを選択
点滅設定	文字を点滅させます。
スクロール設定	文字がテロップ表示されます。
スウィング設定	文字がスウィングします。
行揃え	＞行の揃えかたを選択

- 1件のデコレメールにつき、BGM／Flash®は1ファイル、マイ絵文字／画像は最大40種類挿入できます。
- 挿入した画像やライン、マイ絵文字などを削除するには：デコレーションパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソルを移動→[クリア/メモ]
- ファイル挿入機能においてmicroSDカードに保存されている着うた・メロディ、ミュージックフォルダのファイルは直接挿入できません。メール作成前に本体に移動してから、ファイル挿入を行ってください。

■デコレメールテンプレートをダウンロードする

[✉]→デコレメールテンプレート→テンプレートダウンロード→YES

- インターネットに接続され、提供サイトの画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

メール送信に関する機能

共通操作▶ S!メール：[✉]（長押し）▶[Y!]**[メニュー]**
SMS　：[✉]▶**SMS新規作成**▶[Y!]**[メニュー]**

■相手に届いたかどうか確認する

（S!メールの場合、**送信設定**→）**配信確認→ON**

- 常に配信確認をするには（☞P.18-13）

■送信せずに保存する

保存

- 保存したメールは、**下書き**（☞P.13-12）に保存されます。

13
メール

メール受信／確認に関する機能

■サーバーメールを確認する

サービスセンターに一時蓄積されているS!メール（サーバーメール）の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。

→サーバーメール操作→メールリスト→YES

- サーバーメールリストを更新するには：**→サーバーメール操作→メールリスト→[更新]→YES**

■新着メールを手動で受信する

圏外時などにサービスセンターに届いたメールを手動で受信します。

→新着メール受信

■振分け設定一覧の表示を切り替える

→受信ボックス→フォルダを選んで**[メニュー]→フォルダ振分け→[メニュー]→一覧表示切替→名前表示**／**アドレス表示**

- メールの宛先をアドレス帳に登録されている名前表示またはメールアドレス／電話番号表示に切り替えます。

■設定した振分け条件を削除する

→受信ボックス→フォルダを選んで**[メニュー]→フォルダ振分け**→振分け条件を選んで**[メニュー]→削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

こんなこともできます！

読本　●サーバーメールを受信する●サーバーメールを削除する●サーバーメールを並べ替える●サーバーメールの詳細情報を確認する●サーバーメールの容量を確認する

送信／受信アドレス一覧に関する機能

■送信／受信アドレス一覧表示中に利用できる機能

送信アドレス一覧：（長押し）→アドレスを選んで**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）
受信アドレス一覧：（長押し）→アドレスを選んで**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
S!メール作成	選択した履歴のメールアドレス／電話番号を宛先としてS!メールを作成します。（☞P.13-4 手順4以降）
SMS作成	選択した履歴の電話番号を宛先としてSMSを作成します。（☞P.13-7 手順4以降）
電話発信	＞発信方法を選択→**発信**
発信履歴表示※1	リダイヤル一覧画面を表示します。
着信履歴表示※2	着信履歴一覧画面を表示します。
削除	＞**YES**
選択削除	＞履歴にチェック→**[完了]→YES**
全削除	＞端末暗証番号を入力→**YES**
その他の項目	● **文字サイズ変更**（☞P.2-16） ● **アドレス帳登録**（☞P.4-5） ● **ショートカット登録**（☞P.1-18）

※1 送信アドレス一覧のみ
※2 受信アドレス一覧のみ

13 メール

メール管理に関する機能

共通操作▶ [✉]

■受信ボックス画面表示中に利用できる機能

受信ボックス→フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	＞フォルダ名を入力
フォルダ名編集※	＞フォルダ名を編集
フォルダ振分け※	メールを振分けます。(☞P.13-11「受信メールを振り分ける」手順3以降)
フォルダ削除※	＞端末暗証番号を入力→**YES**

※ ユーザーフォルダのみ

■受信／送信／下書きメール一覧画面で利用できる機能

受信ボックス／**下書き**／**送信ボックス**（→**受信ボックス**の場合、さらにフォルダを選択）→メールを選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
編集※1※2	再編集して送信します。 (S!メール☞P.13-4 手順2以降／SMS☞P.13-7 手順2以降)
送信※2	下書きを送信します。
受信※3	S!メール通知の続きを受信します。 ＞**1件**／**複数選択**（→**複数選択**の場合、メールの選択を繰返す※→[✉]**[完了]**→**YES**） ※もう一度[■]を押すと選択が解除されます。
返信※3	＞**送信元に返信**／**全員に返信**→**S!メール作成**／**SMS作成**→メール作成 (S!メール☞P.13-4 手順4以降／SMS☞P.13-7 手順4以降) ● 選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
引用して返信※3	本文を引用して返信します。 ＞**送信元に返信**／**全員に返信**→S!メール作成
転送※3	＞**転送**／**サーバーメール転送**→宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力→[✉]**[送信]** ● サーバーメール転送について（☞[読本]） ● S!メールを転送する場合は、件名の先頭に転送を示す「Fw:」が付きます。本文が引用され、先頭行に破線が付きます。 ● 添付ファイルも転送されます。（著作権保護ファイルの場合、そのメールは転送できないことがあります。）
発信	＞発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
アドレス登録※1※3	送信元／送信先をアドレス帳に登録します。 ＞電話番号／メールアドレスを選択→**YES** (☞P.4-5手順2以降)
保護／保護解除※1※3	保護設定をかけます。 ＞**1件**／**複数選択**（→**複数選択**の場合、メールの選択を繰返す※→[✉]**[完了]**） ※もう一度[■]を押すと選択が解除されます。 ● 保護を解除する場合は、同様の操作を行います。
未読にする／既読にする※3	未読／既読を切り替えます。

13 メール

項目	操作・補足
移動※3	メールを別のフォルダに移動します。 > **1件**／**複数選択**（→**複数選択**の場合、メールの選択を繰返す※→[✉][**完了**]→**YES**）→移動先のフォルダを選択 ※もう一度[■]を押すと選択が解除されます。
削除	> 削除方法を選択→各項目の操作 ● 複数選択中にメールを受信すると、削除できない場合があります。
配信確認※1	配信結果を表示します。
microSDへコピー	メールをmicroSDカードへコピーします。 > **YES**
USIMへコピー／本体へコピー※3	SMSをUSIMカード／本体へコピーします。 > **YES**
USIMへ移動／本体へ移動※3	SMSをUSIMカード／本体へ移動します。 > **YES**
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
プロパティ	メールの詳細（件名、送信元など）を表示します。
その他の項目	● **赤外線通信**（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**（☞P.10-5）

※1 送信メール一覧のみ
※2 下書きメール一覧のみ
※3 受信メール一覧のみ

メール利用に関する機能

■受信／送信メール本文表示中に利用できる機能

受信／送信メール本文表示中に[Y!][**メニュー**]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
受信※1	S!メール通知の続きを受信します。
編集※2	再編集して送信します。 （S!メール☞P.13-4 手順2以降／SMS☞P.13-7 手順2以降）
返信※1	> **送信元に返信**／**全員に返信**→**S!メール作成**／**SMS作成**→メール作成 （S!メール☞P.13-4 手順4以降／SMS☞P.13-7 手順4以降） ● 選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
引用して返信※1	本文を引用して返信します。 > **送信元に返信**／**全員に返信**→S!メール作成 （☞P.13-4 手順4以降）
転送※1	> **転送**／**サーバーメール転送** ● サーバーメール転送について（☞[読本]）
発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
アドレス登録	送信元／送信先をアドレス帳に登録します。 > 電話番号／メールアドレスを選択→**YES** （☞P.4-5 手順2以降）
アドレス帳登録	本文中で選んでいる電話番号／メールアドレスをアドレス帳へ登録します。 > **YES** （☞P.4-5 手順2以降）
添付ファイル一覧	添付ファイルを表示します。
テンプレート保存	デコレメールテンプレートを保存します。 > **YES**

次ページに続く

項目	操作・補足
文字コード変換[※1]	文字が正しく表示されないときに、正しい文字に変換します。 ＞文字コードの変換方式を選択
削除	＞削除方法を選択→各項目の操作
配信確認[※2]	配信結果を表示します。
プロパティ	メールの詳細（件名、送信元など）を表示します。
microSDへコピー	microSDカードへコピーします。 ＞**YES**
その他の項目	● **ショートカット登録**（☞P.1-18） ● **文字サイズ**（☞P.18-13） ● **スクロール設定**（☞P.18-13） ● **赤外線通信**（☞P.10-3） ● **ICデータ送信**（☞P.10-5） ● **USIMへコピー／本体へコピー**[※1]（☞P.13-19） ● **USIMへ移動／本体へ移動**[※1]（☞P.13-19）

※1 受信メール本文表示中のみ
※2 送信メール本文表示中のみ

メールグループに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから アドレス帳▶設定▶メールグループ**

■グループ名を変更する

メールグループを選んで[Y!]**[メニュー]→グループ名編集→**グループ名を編集

■グループ名を初期化する

メールグループを選んで[Y!]**[メニュー]→グループ名初期化→YES**

13 メール

インターネット

14

インターネットについて

本機では、インターネットに接続して、携帯電話専用のポータルサイト「Yahoo!ケータイ」またはPCサイトブラウザを利用した情報の閲覧などができます。

本書では、携帯電話専用ポータルサイトを「Yahoo!ケータイ」、PCサイトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「PCサイト」、これらの総称を「インターネット」と表記しています。

- 「Yahoo!ケータイ」と「PCサイト」では、それぞれ次のようなことができます。

インターネット

Yahoo!ケータイ

＜携帯電話専用ポータルサイト＞

- Yahoo!ケータイの情報画面の閲覧（☞P.14-3）
- 画像などのデータのダウンロード（☞P.14-10）
- S!速報ニュースへの登録（☞P.7-2）

PCサイト

＜パソコン向けサイト＞

- PCサイトブラウザを利用したPCサイトの情報画面の閲覧（☞P.14-5）
- 静止画のダウンロード（☞P.14-10）

お知らせ

- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
- インターネットのサービス内容や通信料などの詳細は、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」でご案内しています。
- インターネット利用中はTVコール着信はできません。

情報の保存について

インターネットで入手した情報はキャッシュメモリに一時保管されます。
キャッシュメモリに保存されている情報は、メモリがいっぱいになると古い情報から順に自動的に消去されます。

- 一度見た情報画面を再度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュメモリに一時保存されている情報が表示されることがあります。最新の内容を見るには、情報を更新してください。（☞P.14-11）
- 有効期限が指定されている情報は、有効期限を過ぎるとキャッシュメモリから自動的に消去されます。
- 保存された情報はインターネットを終了したり、電源を切っても消去されません。

こんなこともできます！

設定 ●キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する ●サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する（☞P.18-14）●ブラウザを初期化する（☞P.18-15）

SSL/TLSについて

SSL（Secure Socket Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。一般的に、クレジットカードの番号や個人情報など、大切な情報を送受信する際に使用されます。本機にはあらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されており、この証明書の内容を確認することもできます。（☞P.18-15）

SSL/TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用することに同意されたものとします。お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、サイバートラスト株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、エントラストジャパン株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承願います。

こんなこともできます！

設定 ●セキュリティに関する設定（☞P.18-15）

Yahoo!ケータイの利用

メニューから接続する

Yahoo!ケータイのメインメニューから項目を選び、情報を入手します。

メインメニューから Yahoo!ケータイ

1 **Yahoo!ケータイ**

Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。

2 項目を選択

- 閲覧する項目が表示されるまで繰返します。
- 情報画面での操作のしかたについて（☞P.14-6）

お知らせ

- 待受画面で[Y!]を押すと、インターネット上のYahoo!ケータイのメインメニューが直接表示されます。

14 インターネット

URLを入力して接続する

URL（「http://」／「https://」で始まるアドレス）を直接入力して、情報画面を表示します。また、これまでに入力した情報画面のURLの履歴を利用して、同じ情報画面へもう一度簡単にアクセスできます。

- Yahoo!ケータイのURL履歴一覧には、入力した情報画面のURLが新しいものから最大20件保存されます。

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ URL入力

1 **URLを直接入力する場合**
直接入力→URLを入力

URL履歴一覧を利用する場合
URL履歴一覧→URLを選択

URL履歴一覧
http://www.tuvwxy.xx.y
http://www.abcdef.xx.y
http://www.gghhii.xx.y
http://www.jklmno.xx.y

URL履歴一覧画面

こんなこともできます！

便利 ●URL履歴を削除する（☞P.14-12）

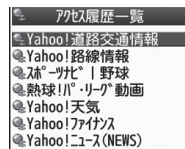
アクセス履歴を使って接続する

これまでに表示したYahoo!ケータイの情報画面の履歴を利用して、情報画面を表示します。

- Yahoo!ケータイのアクセス履歴一覧には、これまでに表示した情報画面のURLが新しいものから最大100件保存されます。（保存可能件数はURLの長さにより変動します。）

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ アクセス履歴一覧

1 履歴を選択

ｱｸｾｽ履歴一覧
Yahoo!道路交通情報
Yahoo!路線情報
ｽﾎﾟｰﾂﾅﾋﾞ｜野球
熱球!ﾊﾟ･ﾘｰｸﾞ動画
Yahoo!天気
Yahoo!ﾌｧｲﾅﾝｽ
Yahoo!ﾆｭｰｽ(NEWS)

アクセス履歴一覧画面

こんなこともできます！

便利 ●アクセス履歴を削除する（☞P.14-12）

Yahoo!ケータイを終了する

1 閲覧中に[HLD]→**YES**

お知らせ

- 本機を閉じても通信は終了しません。

14 インターネット

PCサイトの利用

メニューから接続する

PCサイトブラウザでパソコン向けサイトを閲覧できます。

- PCサイトブラウザに入ると「 」が表示されます。
- サイトによってはうまく表示されない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。

メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ

1 ホームページ

警告文が表示され、**NO**を選択するとホームページが表示されます。以後警告文は表示されません。

- 警告文を毎回表示させたい場合：**YES**

2 項目を選択

閲覧する項目が表示されるまで繰返します。

お知らせ

- Yahoo!ケータイのメニュー画面で[✉]を押してもPCサイトブラウザのメニュー画面に切り替えることができます。Yahoo!ケータイのメニュー画面に戻るにはもう一度[✉]を押します。
- 待受画面で[ ]を押しても、PCサイトブラウザに入ることができます。

こんなこともできます！

設定 ●PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない（☞P.18-14）

URLを入力して接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。（☞P.14-4）

- PCサイトのURL履歴一覧には、入力した情報画面のURLが新しいものから最大20件保存されます。

メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ▶URL入力

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.14-4）

アクセス履歴を使って接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。（☞P.14-4）

- PCサイトのアクセス履歴一覧には、これまでに表示した情報画面のURLが新しいものから最大100件保存されます。（保存可能件数はURLの長さにより変動します。）

メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ▶アクセス履歴一覧

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.14-4）

PCサイトブラウザを終了する

1 閲覧中に[HLD]→YES

お知らせ

- 本機を閉じても通信は終了しません。

情報画面での操作のしかた

基本的な操作

カーソルを移動する	画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルを移動します。 ：右の項目に移動 ：左の項目に移動 ：前の行の項目に移動 ：次の行の項目に移動
画面のスクロール	上下や左右に画面の続きがある場合、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。 ：上下の画面の続きを表示 ：左右の画面の続きを表示 ：一画面分上にスクロール ：一画面分下にスクロール
前の画面に戻る／次の画面に進む	表示した画面はキャッシュメモリ(☞P.14-2)に一時的に保存されています。 **[戻る]**：前の画面に戻る **[メニュー]→進む**：次の画面を表示 ● 情報画面によっては、**[戻る]**が表示されなかったり、**[メニュー]→進む**が選択できないことがあります。

認証要求時の操作

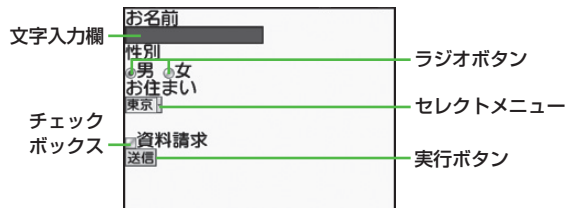
情報画面によっては、接続のために認証（ユーザー認証要求時の操作）を要求されることがあります。このときは、ユーザーID／パスワード入力を行ってください。

こんなこともできます！

設定 ●表示画面の文字サイズを変える●情報画面をスクロールする単位を変える●画像を表示しないようにする●サウンドを取得しないようにする（☞P.18-14）●以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する（☞P.18-14）

情報画面内の文字入力や項目選択

文字入力欄や選択項目が表示された場合は、次のように操作します。

例）

● 実際の画面とは異なる場合があります。

文字入力欄	ボックスにカーソルを合わせて■を押すと、文字を入力できます。 入力が終わったら、もう一度■を押します。
セレクトメニュー	メニューボックスにカーソルを合わせて■を押すと、メニュー項目がリストで表示されます。 選択する項目にカーソルを合わせて■を押します。複数選択できる場合は、選択された項目の背景色が変化して、選択されていることを示します。
ラジオボタン	選択する項目の「○」にカーソルを合わせて■を押すと、「◉」に変わり、選択されていることを示します。
チェックボックス	選択する項目の「□」にカーソルを合わせて■を押すと、「☑」に変わり、選択されていることを示します。
実行ボタン	ボタンにカーソルを合わせて■を押すと、ボタン上に表示されている操作を行います。

情報の利用

ブックマーク／お気に入りを利用する

よく利用するURLや情報画面を「ブックマーク」、「お気に入り」に登録しておくと、簡単な操作で表示できます。

- 著作権などで保護されている情報は保存できないことがあります。

ブックマーク	表示中の情報画面のURLを登録します。一覧からURLを選択するだけで、登録した元の情報画面を簡単に表示できます。
お気に入り	表示中の情報画面そのものを登録します。登録した情報画面は、インターネットに接続せずに表示できます。

情報画面を登録する

1 情報画面を表示→Y![メニュー]→**ブックマーク／お気に入り→登録**

2 タイトル欄を選択→タイトルを編集

3 **OK**

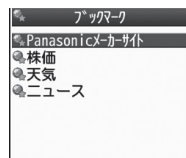
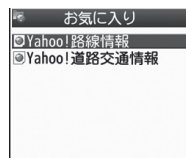
- 登録したブックマーク／お気に入りは、ブックマーク／お気に入り一覧画面（☞右記）で確認できます。

情報画面表示中にブックマーク／お気に入り一覧を表示するには
情報画面でY!**[メニュー]→ブックマーク／お気に入り→一覧表示**

登録した情報画面を表示する

メインメニューから Yahoo!ケータイ（▶PCサイトブラウザ）

1 **ブックマーク／お気に入り**→タイトルを選択

例）Yahoo!ケータイブラウザの場合

ブックマーク一覧画面

お気に入り一覧画面

お知らせ

- ブックマーク／お気に入り一覧画面にフォルダを作成し、登録したブックマーク／お気に入りを移動し、管理できます。（☞P.14-9）
- フォルダに移動したブックマーク（お気に入り）から情報画面を表示している場合、新しく登録したブックマーク（お気に入り）は元のフォルダ内に保存されます。

こんなこともできます！

- ブックマークを赤外線通信で送信する（☞P.10-3）
- ブックマークをICデータ通信で送信する（☞P.10-5）

便利 ●ブックマークを待受画面に貼り付ける●URLを入力してブックマークを登録する●ブックマークのURLをメールで送信する（☞P.14-13）

14 インターネット

ブックマーク／お気に入りを管理する

Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザ共通の操作です。それぞれのブックマーク／お気に入り画面に入ってから、各操作を行ってください。

■Yahoo!ケータイブラウザのブックマーク／お気に入り

メインメニューから Yahoo!ケータイ
▶ブックマーク／お気に入り

■PCサイトブラウザのブックマーク／お気に入り

メインメニューから Yahoo!ケータイ
▶PCサイトブラウザ▶ブックマーク／お気に入り

お知らせ

- 登録時とは別のUSIMカードを装着すると、そのお気に入りの表示や名称変更はできません。

ブックマーク／お気に入りフォルダを新規作成する

- 作成したフォルダの中に別のフォルダを作成することはできません。

1 **ブックマークの場合**

ブックマーク一覧画面でY! **[メニュー]→新規作成→フォルダ**→タイトルを入力

お気に入りの場合

お気に入り一覧画面でY! **[メニュー]→フォルダ作成**→タイトルを入力

ブックマーク／お気に入りをフォルダに移動するには

① 移動を行う前に、**並べ替え**を**保存/移動順**に設定しておく。(☞P.14-13)

② 一覧画面（☞P14-8）でブックマーク／お気に入りを選んでY! **[メニュー]→移動**→移動先のフォルダを選択→表示位置を選択

フォルダのタイトルを変えるには

一覧画面（☞P.14-8）でフォルダを選んでY! **[メニュー]→編集**（お気に入りの場合、**タイトル編集**）→タイトルを編集

ブックマークのタイトル／URLを変える

1 ブックマーク一覧画面でブックマークを選んでY! **[メニュー]→編集**

2 タイトル／URLを編集する

お気に入りのタイトルを変える

1 お気に入り一覧画面でお気に入りを選んでY! **[メニュー]→タイトル編集**

2 編集する

こんなこともできます！

便利 ●ブックマーク／お気に入り／フォルダを削除する●ブックマーク／お気に入りのURLを表示する●ブックマーク／お気に入り／フォルダの表示順を変える●ブックマーク／お気に入り／フォルダを条件によって並べ替える（☞P.14-13）

情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する

本体データフォルダやmicroSDカードに保存します。

- PCサイトブラウザでは、静止画のみ保存できます。（動画や音楽データの保存はできません。）

1 情報画面を表示→Y! **[メニュー]→ファイル選択**

2 保存するファイルを選択

3 **保存→YES**

保存したファイルの内容によっては、保存後に利用できるメニューが表示される場合があります。

- 保存先は**保存先設定**（☞P.18-14）に従って決定されますが、条件によってはダウンロード時に保存先を再度指定されたり、設定した優先保存先とは異なる保存先になる場合があります。ダウンロード完了画面に表示される保存先情報をご確認ください。
- 画像やメロディを保存する場合、確認画面が表示されます。**YES**を選択すると、画像を貼り付けたり、メロディを着信音に設定したりできます。

お知らせ

- 保存先をmicroSDカードに設定し、ファイルをダウンロード中に、microSDカードを取り外したり取り付けたりしないでください。
- 情報画面またはリンクからファイルをダウンロード／保存中に電源を切らないでください。ファイルが壊れる可能性があります。
- 著作権保護ファイルは保存できないことがあります。

情報画面の電話番号／メールアドレス／URLを利用する

情報画面を利用して、電話をかけたり、メールを送信したり、URLリンク先の情報画面を表示できます。
また、直接アドレス帳に登録することもできます。

- アンダーラインが付いていないときは、利用できません。

1 電話番号、メールアドレスまたはURLが含まれる情報画面を表示する

2 **電話番号を利用する**

電話番号を選択→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
音声発信	音声電話をかけます。
TVコール発信	TVコールをかけます。
TVコール画像選択	TVコールで送信する画像を選択します。
アドレス帳登録	電話番号を登録します。（☞P.4-5手順2以降）

メールアドレスを利用する

メールアドレスを選択→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
S!メール作成	S!メールを作成します。（☞P.13-4 手順4以降）
SMS作成	SMSを作成します。（☞P.13-7 手順4以降）
アドレス帳登録	メールアドレスを登録します。（☞P.4-5手順2以降）

URLを利用する

URLを選択

インターネットに接続します。

情報表示中の操作

情報画面表示中に[Y!][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
進む	次の画面に進みます。（☞P.14-6）
ブックマーク	情報画面のURLをブックマークに登録します。また、登録されているブックマークを一覧表示から選んで情報画面へアクセスできます。またブックマークを待受画面に貼り付けることができます。
お気に入り	情報画面そのものをお気に入りに登録します。また、登録されているお気に入りを一覧表示から選んで情報画面を表示できます。
テキストコピー	情報画面の文字をコピーできます。テキストコピーを選択後、コピーしたい文字列の始点と終点を決定します。
更新	表示中の情報画面を最新の内容に更新します。
URL入力	URLを直接入力するかURLの履歴を利用して、情報画面へアクセスします。
ファイル選択	選択したファイルの保存や再生を行います。（☞P.14-10手順2以降）

項目	操作・補足
便利機能	**PCサイトブラウザ切替**※1／ **ブラウザ切替**※2：Yahoo!ケータイとPCサイトを切り替えます。 **インターネット検索**：インターネットで文字列を検索します。 **ページ内検索**：ページ内の文字列を検索します。 **ページ内ジャンプ**：表示中の情報画面の文頭、文末にジャンプします。 **URL送信**：情報画面のURLをメールの本文に挿入して送信します。 **アクセス履歴一覧**：アクセス履歴一覧から履歴を選択して接続します。 **拡大縮小表示**※2：情報画面を拡大／縮小します。 **表示範囲指定**※2：表示させる範囲を指定します。 **Flash（R）メニュー**：Flash® の再生を一時停止したり、はじめから再生することができます。 **プロパティ表示**：情報画面の詳細情報やサーバー証明書を表示します。サーバー証明書は、セキュリティで保護されている情報画面を表示中に使用されている証明書です。
Yahoo!ケータイ※1／ホームページ※2	トップメニューを表示します。
設定	文字サイズや文字コードの変換方式を変更します。また、情報画面をポインタで操作※2できるようにします。
表示切替※2	PCサイトの情報画面をスモールスクリーン(縮小表示)とPCスクリーン(等倍表示)に切り替えます。
ブラウザ終了	ブラウザを終了します。

※1 Yahoo!ケータイ閲覧中のみ
※2 PCサイト閲覧中のみ

便利 便利な機能

URL履歴／アクセス履歴に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ（▶PCサイトブラウザ）**

■URL履歴を削除する

URL入力→URL履歴一覧→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	> 履歴を選んで[Y!]**[メニュー]→削除→YES**
全件削除する	> [Y!]**[メニュー]→全件削除→YES**

■アクセス履歴を削除する

アクセス履歴一覧→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	> 履歴を選んで[Y!]**[メニュー]→削除→YES**
全件削除する	> [Y!]**[メニュー]→全件削除→YES**→端末暗証番号を入力

■アクセス履歴のURLを表示する

アクセス履歴一覧→履歴を選んで[Y!]**[メニュー]→アドレス表示**

ブックマーク／お気に入りに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ（▶PCサイトブラウザ）▶ブックマーク／お気に入り**

■ブックマークを待受画面に貼り付ける

ブックマークを選んで Y! **[メニュー]→ショートカット登録→YES**

■URLを入力してブックマークを登録する

Y! **[メニュー]→新規作成→ブックマーク**→タイトル／URLを入力

■ブックマーク／お気に入り／フォルダを削除する

各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	> ブックマーク／お気に入り／フォルダを選んで Y! **[メニュー]→削除→YES**
選択削除する	複数選択して削除します。 > Y! **[メニュー]→選択削除**→データにチェック→ Y! **[削除]→YES**
全件削除する	> Y! **[メニュー]→全件削除→YES**→端末暗証番号を入力

■ブックマーク／お気に入りのURLを表示する

ブックマーク／お気に入りを選んで Y! **[メニュー]→アドレス表示**

■ブックマーク／お気に入り／フォルダの表示順を変える

ブックマーク／お気に入り／フォルダを選んで Y! **[メニュー]→移動**→ ◻ で場所を選択

- あらかじめ**並べ替え**（☞右記）を**保存/移動順**に設定しておいてください。

■ブックマーク／お気に入り／フォルダを条件によって並べ替える

Y! **[メニュー]→並べ替え**→条件を選択

■ブックマークのURLをメールで送信する

ブックマークを選んで Y! **[メニュー]→URL送信→S!メール／SMS**→メールを作成（S!メール☞P.13-4 手順2以降／SMS☞P.13-7 手順2以降）

14 インターネット

S!アプリ／コミュニケーション

S!アプリをご利用になる前に

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用に開発されたJava™アプリケーションです。S!アプリを提供する情報画面からゲームなどをダウンロードして本機で楽しむことができます。

- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。（お買い上げ時に登録されているS!アプリは、そのまま利用できます。）
- 登録されているS!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプを参照してください。

お知らせ

- 通信料など詳細については、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」でご案内しています。

ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリには本機にダウンロードすれば利用できるものと、利用時にネットワーク（インターネット）に接続する必要があるもの（**ネットワーク接続型S!アプリ**）があります。

- ネットワーク接続型S!アプリは利用するたびにインターネットの通信料がかかります。

ライセンス情報を確認するには

メインメニューから **S!アプリ**▶**インフォメーション**

S!アプリをダウンロードする

S!アプリは本体とmicroSDカードに各最大100件ダウンロードできます。

- 一時停止中のS!アプリがある場合は、S!アプリを終了する必要があります。 ただし、通話中などの場合には終了できないことがあります。

メインメニューから **S!アプリ**▶**S!アプリライブラリ**

1 **S!アプリダウンロード**

インターネットに接続後、S!アプリを提供する情報画面が表示されます。

2 S!アプリを選択

選択したS!アプリの情報が表示されます。

3 画面の表示に従ってダウンロード操作

4 保存先を選択

ダウンロードが完了すると自動的に保存されます。

- ダウンロードには多少時間がかかる場合があります。

5 起動するには**YES**

ダウンロードしたS!アプリが起動します。

- 起動しない場合：**NO**

生活アプリをダウンロードするには

メインメニューから **S!アプリ／ツール**▶**おサイフケータイ**▶**生活アプリ**▶**生活アプリダウンロード**▶生活アプリを選択

- 生活アプリについて（☞P.16-2）

S!アプリの利用

S!アプリを起動する

メインメニューから S!アプリ ▶ S!アプリライブラリ

1 S!アプリを選択

S!アプリが起動し、「」が表示されます。

- 操作方法については、ダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。
- ネットワーク接続型S!アプリを選択した場合は、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。
- microSDカード内のS!アプリを選択する場合は、手順1の前に[microSD]を押してください。

お知らせ

- **メインメニューから データフォルダ ▶ S!アプリ ▶** S!アプリを選択でも起動できます。
- S!アプリライブラリ画面で「」が表示されているS!アプリは横画面専用です。
- S!アプリ起動中に電話などの着信があると、S!アプリは一時停止し、着信画面が表示されます。
- ノーマルスタイルでS!アプリを起動中、ヨコオープンスタイルにするとS!アプリは一時停止し、確認画面が表示されます。再開の操作をしてください。(☞右記)

S!アプリを終了/一時停止/再開する

S!アプリを終了/一時停止する

1 S!アプリ利用中に[HLD]

2 **終了/一時停止**

一時停止した場合は、「」が表示されます。

一時停止中のS!アプリを再開/終了する

メインメニューから S!アプリ ▶ S!アプリライブラリ

1 **再開/終了**

再開すると一時停止したところから続けることができます。

こんなこともできます!

便利 ●S!アプリの管理に関する機能(☞P.15-5)●S!アプリ実行中の他機能利用のセキュリティレベルを変える(☞P.15-6)

設定 ●起動中の音量を変える●起動中のバックライトを常時点灯/常時消灯させる●起動中に連動するバイブレータを振動させない●microSDカードのS!アプリの情報を更新する(☞P.18-16)

S!タウン

S!タウンは、オンライン・コミュニケーション・アプリです。お客様の分身となるキャラクターを選んで操作できます。3D空間の街を歩きながら、街中で起こるさまざまなイベントを楽しんだり、他の気の合う仲間とコミュニケーションができます。

- S!タウンの利用には、S!タウン専用のS!アプリが必要です。本機にはあらかじめ登録されています。
- あらかじめ登録されているS!アプリ「S! TOWN」は削除できません。
- S!タウンの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となることがありますのでご注意ください。
- インターネット利用制限を申し込まれた場合はS!タウンを利用できません。

お知らせ

- オールリセットすると、お客様が登録したS!タウンデータは削除されます。オールリセット後にS!タウンを起動する場合は、再度ネットワークから必要なデータをダウンロードしてください。

S!タウンを利用する

- S!タウンをはじめて利用するときは、必ず利用規約に同意いただいたうえで、ユーザー登録（無料）およびプロフィール登録が必要です。

メインメニューから コミュニケーション

1 **S!タウン**

S!アプリ「S! TOWN」が起動します。

- 使い方の詳細については、S!アプリ「S! TOWN」のヘルプを参照してください。

お知らせ

- S!タウンの登録状態確認や登録解除はYahoo!ケータイから行えます。詳しくは、S!アプリ「S! TOWN」のヘルプを参照してください。
- S!タウン起動時にバージョンアップ通知が表示される場合があります。画面の指示に従ってバージョンアップを行い、引き続きS!タウンを利用してください。

ライブラリを利用する

S!タウンの機能などを拡張するS!アプリをライブラリに保存できます。

- お買い上げ時には、ライブラリにS!アプリ「S! TOWN」のみ保存されています。
- S!タウンに対応するS!アプリをダウンロードした場合は、自動的にライブラリに保存されます。

メインメニューから コミュニケーション

1 **S!タウン**を選んで[✉]**[ライブラリ]**

- ライブラリに保存されたS!アプリを直接起動できます。このとき、S!アプリの種類によっては、S!アプリ「S! TOWN」が起動する場合があります。

S!ループ

S!ループはコミュニケーションサービスです。

メインメニューから コミュニケーション

1 S!ループ

インターネットに接続し、S!ループが表示されます。

- 使い方の詳細については、S!ループの「ヘルプ」を参照してください。

便利 便利な機能

S!アプリの管理に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから S!アプリ▶S!アプリライブラリ**

■S!アプリを本体とmicroSDカード間で移動する

S!アプリを選んで[Y!]**[メニュー]→microSDへ移動／本体へ移動**

- S!アプリによっては、microSDカードに移動できないものがあります。

■S!アプリを削除する

S!アプリを選んで[Y!]**[メニュー]→削除→YES**

- お買い上げ時に登録されている「S! TOWN」、ブックサーフィン®、ケータイ書籍、Gガイドモバイル、NAVITIMEは削除できません。

■S!アプリの詳細情報を確認する

S!アプリを選んで[Y!]**[メニュー]→アプリ情報**

S!アプリのセキュリティに関する機能

共通操作 メインメニューから S!アプリ▶S!アプリライブラリ▶S!アプリを選んで[Y!][メニュー]▶セキュリティレベル設定

■S!アプリ実行中の他機能利用のセキュリティレベルを変える

項目を選択（下記参照）→**全て許可**／**初回要求時確認**※／**毎回確認**／**許可しない**（**セキュリティ設定初期化**の場合、**YES**／**NO**）

※ 設定したS!アプリの初回起動時だけ確認画面を表示します。

項目	操作・補足
ネットワークアクセス	インターネットに接続します。
アプリケーション自動起動	アプリケーションを起動します。
録画/録音	録画や録音を実行します。
ユーザーデータ読込	データフォルダ内のデータを読み込みます。
ユーザーデータ書込/削除	データフォルダ内のデータの書き込み／削除を行います。
位置情報取得	位置情報を取得します。

- S!アプリによってはセキュリティレベルを設定できないことがあります。

■S!アプリのセキュリティ設定を初期化する

設定されている各種セキュリティレベルをお買い上げ時、またはダウンロード時の状態に戻します。

セキュリティ設定初期化→YES

S!アプリに関するその他の機能

■S!アプリ開始要求履歴を利用する

メインメニューから **S!アプリ**▶**S!アプリ開始要求履歴**▶履歴を選んで[Y!]**[メニュー]**▶**スタート**／**アプリ情報**／**削除**

おサイフケータイ®

16

おサイフケータイ® について

「おサイフケータイ® 」とは、おサイフケータイ® 対応携帯電話でご利用いただける、ICカード機能サービスです。駅や店舗などに設置されたリーダー／ライターに本機をかざすだけで、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケットとしての利用などができるようになります。

■おサイフケータイ® 関連の用語

おサイフケータイ®	非接触ICカード技術のひとつです。かざすだけでデータの読み書きができます。
ICカード	おサイフケータイ® 対応携帯電話に搭載されているICチップのことです。
生活アプリ	おサイフケータイ® を利用するためのS!アプリです。本機にはあらかじめいくつかの生活アプリが登録されています。

おサイフケータイ® ご利用時の注意

- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ® 対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一、お客様がおサイフケータイ® 対応携帯電話を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 生活アプリのダウンロードおよび通信機能を有する生活アプリのご利用には、通信料が発生する場合があります。
- 電池カバーの裏側に貼ってあるシールをはがしたり、電池カバーを外したりしないでください。おサイフケータイ® をご利用になれない場合があります。

おサイフケータイ® 利用の流れ

生活アプリのダウンロード

インターネットの情報画面から、生活アプリをダウンロードする。

▼

サービスの加入登録／各種設定

生活アプリを起動して、利用するおサイフケータイ® 対応サービス（以降サービスと記載）の加入登録や各種設定を行う。

- 生活アプリを利用して、電子マネーの入金をしたり、支払確認／残高照会などもできます。

お知らせ

- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

生活アプリをダウンロードする

メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶生活アプリ▶生活アプリダウンロード

1 生活アプリを選択

- 生活アプリは、データフォルダの生活アプリフォルダに保存されます。

生活アプリを起動する

- 通話中やS!アプリ起動中は生活アプリを起動できません。

メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶生活アプリ

1 生活アプリを選択

2 終了するには[HLD]→**終了**

お知らせ

- **メインメニューから S!アプリ▶おサイフケータイ▶生活アプリ** または **メインメニューから データフォルダ▶生活アプリ**でも起動できます。

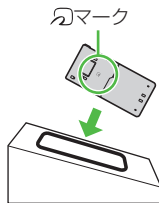
おサイフケータイ® の利用

リーダー／ライターにかざして支払いなどをする

- あらかじめ、サービスの登録／設定、入金などを行っておいてください。
- ご利用時に、生活アプリを起動する必要はありません。

1 マーク付近を、リーダー／ライターにかざす

- ICカードのイルミネーション**ON**時は、読み取り時にイルミネーションが点灯します。（☞P.18-8）
- 本機は、リーダー／ライターに対して平行にかざしてください。認識されにくいときは、本機を前後左右にずらしてみてください。
- 読み取りが完了したことをリーダー／ライターのディスプレイなどで確認してください。
- 通話中やインターネット接続中でも利用できます。（ただし、読み取りに時間がかかることがあります）

マーク

お知らせ

- マークとリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。
- 電源を切っているときもおサイフケータイ® を利用できますが、生活アプリは起動しません。ただし、電池切れアラームが鳴ったあとで充電せずに放置すると、利用できなくなる場合がありますので、充電をしたあとで利用してください。
- リーダー／ライターにかざしたとき、サービスによってはメッセージが表示されたり、バイブレーションが動作することがあります。また、自動的にS!アプリ／メール／インターネットが起動することもあります。動作／起動しないように設定することもできます。（☞P.18-16）

こんなこともできます！

設定 ●本機をリーダー／ライターにかざしたとき、自動的に本機の機能を動作させないようにする（☞P.18-16）

おサイフケータイ® のロック機能

おサイフケータイ® の利用を禁止する（ICカードロック）

《お買い上げ時》OFF

1 [TV]（長押し）→端末暗証番号を入力

設定すると待受画面に「[アイコン]」が表示されます。

- 解除するには同様の操作を行います。

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定▶ICカードロック**、または**メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶ICカードロック**からでも設定できます。

遠隔地からおサイフケータイ® を利用できないようにする（電話リモートロック）

《お買い上げ時》OFF

電話リモートロックを操作する電話番号を登録する

- 電話リモートロックの操作を行う電話番号（許可番号）は、最大3件登録できます。

メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定▶電話リモートロック

1 端末暗証番号を入力→**ON**→**許可番号**

2 **<未登録>**→登録する電話番号を入力

- 許可番号をアドレス帳や着信履歴などから引用したり、公衆電話として登録するには：[Y!]**[メニュー]**→**宛先引用**／**公衆電話**

3 [✉]**[戻る]**→[✉]**[確定]**

おサイフケータイ®

次ページに続く

着信回数を変更する

《お買い上げ時》3回

- ICカードロックが設定されるまでの着信回数を変更することができます。

メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定▶電話リモートロック

1 端末暗証番号を入力→**ON**

2 **着信回数**→着信回数を入力→[✉]**[確定]**

電話リモートロックを利用する

1 許可番号に登録した電話番号から発信者番号を通知して本機に電話をかける

2 着信してから電話を切る

3 3分以内に、あらかじめ設定した着信回数になるまで操作1、2をくり返す

- 設定した着信回数になるまで電話をかけると、本機が自動応答しICカードロックが設定され、ICカードロックを設定した旨のアナウンスが流れます。

お知らせ

- ICカードロックを設定するときは同じ許可番号で電話をかけてください。異なる許可番号で電話をかけても着信回数としてはカウントされず、それまでカウントした回数のままになります。
- 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。
- 簡易留守録の呼び出し時間が0秒、または、運転中モードに設定されているときは、電話リモートロックは利用できません。

S! GPSナビ

S! GPSナビについて

S! GPSナビは、基地局との通信による測位情報と、GPS衛星による測位情報を使用しています。
ナビアプリを利用すれば、自分の居る場所を地図で確認したり、周辺の情報を検索したり、目的地までの最適な交通手段やルート案内などのサービスが利用できます。

お知らせ

- GPS衛星または基地局からの電波が受信できない場所や、受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報が取得できなかったり、測位精度が低くなることがあります。
- 提供した位置情報に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 測位機能ロック中（☞P.18-16）は測位できません。

S! GPSナビの利用

現在地を確認する

現在地を測位して表示します。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ

1 **現在地地図→YES**

測位を開始します。

- 測位途中の情報で現在地を表示するには：画面右下に**[利用]**が表示されているときに[Y!]→**OK**

2 位置情報の取得が完了したら、[■]**[地図]→YES**

ナビアプリが起動します。

- 再度測位するには：[✉]**[リトライ]**

アドレス帳に登録するには

取得した位置情報をアドレス帳に登録できます。
位置情報の取得完了→[Y!]**[メニュー]→アドレス帳登録→YES→**登録の操作（☞P.4-5手順2以降）

位置情報取得後の測位レベル3段階表示について

測位レベル（3本）……ほぼ正確な位置情報です。
測位レベル（2本）……比較的正確な位置情報です。
測位レベル（1本）……正確な位置情報が取得されていません。場所を変えてもう一度測位することをおすすめします。

ナビアプリを起動する

ナビアプリを利用して現在地の周辺情報を検索したり、目的地までのルートを調べたりすることができます。

- 他のS!アプリは、一時停止中も含め、すべて終了させてからナビアプリを起動してください。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶ナビアプリ

位置ナビを利用する

あらかじめ登録している相手の今いる位置を、ソフトバンクの3G携帯電話やパソコンから調べることができるサービスです。詳しくは、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」でご案内しています。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶位置ナビ

お知らせ

- 自動で位置提供をしたときや位置提供の要求に応答しなかったときなどは、待受画面にお知らせアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、位置履歴が表示されます。

位置履歴を確認／削除する

取得した位置情報を最新の50件記憶しています。
必要に応じて削除することもできます。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶位置履歴

1 **詳細を表示する場合**

履歴を選択

- 位置履歴の右側の は位置情報があることを表します。測位に失敗した場合は「 」が表示されます。

1件削除する場合

履歴を選んで Y! **[メニュー]→削除→削除→YES**

全件削除する場合

Y! **[メニュー]→削除→全件削除**→端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ

- 位置履歴の件数が50件を超えたときは、古いものから削除されます。
- 位置履歴参照中に測位要求があると、メッセージが表示され、位置履歴一覧画面に戻ります。

こんなこともできます！

設定 ●S! GPSナビに関する設定（☞P.18-16）

設定（カスタマイズ）

設定 音／バイブレータ設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ **着信音を変える**※1 > **サウンド設定→着信音選択**→着信の種類を選択→**着信音**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択	電話／TVコール：着信音1 メール：着信音2
■ **着信音量を変える** > **サウンド設定→着信音量**→着信の種類を選択→[キー]で音量を調節	レベル4
■ **ボタンを押したときの音を鳴らすかどうかを設定する** > **サウンド設定→ボタン確認音→ON／OFF**	OFF※2
■ **着信音やメロディなどに立体的な音響効果を加えない** > **サウンド設定→ステレオ・3Dサウンド設定→OFF**	ON
■ **イヤホンからのみ着信音を鳴らす**※3 > **サウンド設定→イヤホン切替→イヤホン**	イヤホン＋スピーカー
■ **メール着信音の鳴動時間を変える／指定しない** > **サウンド設定→メール鳴動設定→ON／OFF**（→**ON**の場合、鳴動時間（秒）を入力）	ON（鳴動時間：5秒）
■ **着信を振動で知らせる** > **着信設定→バイブレータ**→着信の種類を選択→バイブレータのパターンを選択	OFF
■ **充電開始／終了の音を鳴らさない** > **一般設定→電池→充電確認音→OFF**	ON

※1 あらかじめ登録されている着信音について（☞読本）
※2 初期値設定でボタン確認音のON／OFFを設定できます。
※3 **イヤホン**に設定していても、着信時の着信音やアラーム通知時の通知音は、鳴り始めて約20秒後にイヤホンとスピーカーの両方から聞こえるようになります。着信時やアラーム通知時以外の音(デモ再生など）の場合は、終始イヤホンからのみ音が鳴ります。

設定 ディスプレイ設定

画面表示に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■壁紙を変える ＞**メインディスプレイ→待受画面**→画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択	(☞P.18-17)
■時計の表示を変える ＞**メインディスプレイ→時計→時計表示→大きく表示／小さく表示／OFF**（表示を消す）	(☞P.18-17)
■時計の曜日を日本語表示／英語表示に変える ＞**メインディスプレイ→時計→曜日表示→日本語／英語**	日本語
■時計の表示位置を変える ＞**メインディスプレイ→時計→表示位置→**パターンを選択※1	(☞P.18-17)
■時計の表示色を変える ＞**メインディスプレイ→時計→表示色→黒／白**	白
■発信／メール送信時の画面を変える ＞**メインディスプレイ**→発信の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択	(☞P.18-17)
■着信／メール受信時の画面を変える ＞**メインディスプレイ**→着信の種類を選択→**着信画面**※2→画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択	(☞P.18-17)
■スタートアップ画面を変える ＞**メインディスプレイ→スタートアップ画面→OFF／メッセージ／ピクチャー／ムービー**※3	−
■好きな画像をメインメニューの背景に設定する ＞**メニューアイコン設定→カスタマイズ→背景イメージ**→フォルダを選択→画像を選択	−
■画面の配色を変える ＞**カラーテーマ設定**→色を選択	(☞P.18-17)
■日本語表示／英語表示に変える ＞**Language→日本語／English**	日本語
■本機を開いたときに新着情報を表示する ＞**オープン新着表示→ON**	OFF

※1 ●**パターン3〜パターン13**に設定しても、以下の場合は**パターン2**で表示されます。
・待受画面にカレンダーを設定している場合
・待受画面にサブ時計が表示中の場合
・事業者名表示を**表示あり**に設定している場合
・時計設定のタイムゾーンがGMT +9以外の場合
・プライバシーキーロック中の場合
●**パターン1**に設定している場合、時計表示や曜日表示の設定は反映されません。

※2 ●**メール受信**選択時は、**メール着信画面**を選択します。
●メール着信画面は、自動でメールを受信したときには表示されません。**受信設定**（☞P.18-13）を**手動取得**に設定時や、メニューから手動で受信（続き受信／新着メール受信／サーバーメール操作）したときに表示されます。

※3 ●**ピクチャー**、**ムービー**を選択した場合：フォルダを選択→画像を選択
●**メッセージ**を選択した場合：メッセージを入力

バックライトに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■通常時のバックライトの点灯／消灯／待受画面での省電力モード設定を変える ＞**バックライト設定→通常時→ON**（点灯）／**OFF**（消灯）→省電力モードで**ON**／**OFF**（→**ON**の場合、待ち時間を入力）	ON＋省電力
■充電時のバックライトを常時点灯させる ＞**バックライト設定→充電時→常時点灯**	標準※1
■バックライトの点灯範囲をディスプレイのみに設定する ＞**バックライト設定→範囲→液晶**	液晶＋ボタン
■バックライトの明るさを調節する ＞**バックライト設定→明るさ**→明るさを選択	オート※2
■バックライトがすぐに点灯するようにする ＞**バックライト設定→ふんわり点灯→OFF**	ON
■バックライトの明るさに合わせて画質補正を行わないようにする ＞**液晶AI→OFF**	ON

※1 **標準**設定時､バックライト設定の**通常時**と同じ設定で点灯します。
※2 **オート**設定時は、**範囲**で設定した箇所のバックライトが、光センサーで感知した周囲の明るさに合わせて自動調整されます。

サブディスプレイに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶サブディスプレイ**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■サブディスプレイの表示を消す ＞**OFF**	ON
■時計表示の種類を変える ＞**ON→時計**→パターンを選択	(☞P.18-17)
■表示の向きを変える ＞**ON→表示方向**→パターンを選択	パターン1
■明るさを調節する ＞**ON→明るさ**→明るさを選択	レベル3
■着信時に相手の名前や電話番号を表示しない ＞**ON→着信表示→OFF**	ON
■通信中や通話中、発信中に文字を表示をしない ＞**ON→通信中表示→OFF**	ON

表示アイコンに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■電池アイコン／アンテナアイコンの種類を変える ＞**メインディスプレイ→電池アイコン**／**アンテナアイコン**→アイコンのパターンを選択	(☞P.18-17)
■メインメニューの表示パターンを変える ＞**メニューアイコン設定**→パターンを選択	(☞P.18-17)

■好きな画像をメインメニューのメニューアイコンに設定する ＞**メニューアイコン設定→カスタマイズ→**メニューを選択→フォルダを選択→画像を選択	－

文字に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■文字のサイズを変える ＞**文字サイズ**→機能を選択→サイズを選択	標準表示
■文字のサイズを一括設定する ＞**文字サイズ→一括設定→拡大表示／縮小表示**※1※2	標準表示
■文字の書体を変える ＞**フォント設定→フォント2**	フォント1
■発着信時に表示される番号の書体を変える ＞**発着信番号表示設定→パターン2**	パターン1

※1 **縮小表示**に設定した場合、アドレス帳や発着信履歴、文字入力の入力サイズは、**標準表示**に設定されます。
※2 初期値設定でサイズを設定できます。

設定 マナーモード設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶着信設定▶マナーモード設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■環境や状況に合ったマナーモードを設定する ＞**マナーモード／スーパーサイレント／ユーザー作成**（→**ユーザー作成**の場合、各項目の設定を行う→[✉]**[完了]**）	マナーモード

■各モードお買い上げ時の設定内容

マナーモード	スーパーサイレント	運転中モード	ユーザー作成
簡易留守録			
簡易留守録設定値	簡易留守録設定値	ON	OFF
バイブレータ			
ON	ON	OFF	ON
電話着信音量			
消去	消去	消去	消去
メール着信音量			
消去	消去	消去	消去
アラーム音量			
消去	消去	消去	消去
録音データ確認音			
ON	OFF	ON	ON
ボタン確認音			
OFF	OFF	OFF	OFF
通話中マイク感度			
アップ	アップ	アップ	アップ
低電圧アラーム（電池切れアラーム）			
OFF	OFF	OFF	OFF

設定 着信に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶着信設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■本機を開くだけで着信に応答する ＞**オープン設定→電話／TVコール→着信応答**	着信継続
■アドレス帳の相手から着信があったときに画像を表示しない ＞**アドレス帳画像表示→OFF**	ON
■不在着信や新着メールを▼で確認したときの動作を変える※ ＞**確認機能設定→ボイス／OFF**	電子音
■イヤホン接続中の着信には一定時間後に自動応答する ＞**自動応答→ON**→呼び出し時間を入力	OFF
■通話中に着信があったときの動作を変える ＞**着信動作選択→転送電話／着信拒否**	通常着信

※ 確認時は電子音／ボイスが鳴りバイブレータが振動します。
動作の内容や条件について（☞読本）
なお、確認には**サイドボタン操作**を**閉じた時有効**に設定しておく必要があります。（☞P.11-6）

設定 時計設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶時計設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■日時を設定する ＞**日時設定**→年、月、日、時刻を入力	–
■世界各国の時刻を表示する ＞**世界時計設定→ON→**□で地域を選択	OFF
■各地の時刻を1時間進めて表示する［サマータイム設定］ ＞**サマータイム設定→ON**	OFF
■他の機能を操作中にアラームを通知させないようにする ＞**アラーム通知設定→操作優先**	通知優先
■Yahoo!ケータイアクセス時に自動的に時刻を補正しない ＞**時刻補正設定→OFF**	ON

設定 通話設定

通話時間／料金に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶通話設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■通話時間／料金を表示する※1 > **通話時間･料金**	－
■積算時間／積算通話料金をリセットする > **積算リセット**→端末暗証番号を入力→**積算時間リセット**／**積算通話料金リセット**→**YES**（→**積算通話料金リセット**の場合、PIN2コードを入力）	－
■通話料金の上限を設定する※2 > **通話料金上限設定**→**ON**→上限料金を入力→PIN2コードを入力	OFF

※1 通話料金表示機能は、契約の内容により表示できない場合があります。

※2 **ON**に設定中、上限料金を超えた場合は緊急電話番号（110／119／118）へは発信できません。

発着信に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■受話音量を変える > **通話設定**→**受話音量**→[上下キー]で音量を調節	レベル4
■通話中に本機を閉じたときの動作を変える > **通話設定**→**クローズ時動作設定**→**ミュート**／**保留**※	終話
■保留音を設定する > **通話設定**→**保留音設定**→**応答保留音**／**通話中保留音**→保留音を選択	応答保留音：応答保留音1 通話中保留音：主よ人の望みの喜びよ
■周囲の騒音を抑えずに通話する > **通話設定**→**ノイズキャンセラ**→**OFF**	ON
■電波が悪く通話が途切れそうなときのアラームを変える > **通話設定**→**通話品質アラーム**→**アラームなし**／**アラーム低音**	アラーム高音
■電波が悪く通話が途切れたときに再接続するまでのアラームを変える > **通話設定**→**再接続機能**→**アラームなし**／**アラーム低音**	アラーム高音
■サービスダイヤルを利用する （現在、この機能には対応しておりません。） > **通話設定**→**サービスダイヤル**→サービスダイヤルを選択→[発信キー]	－
■イヤホンで電話をかけるときの相手を指定する > **一般設定**→**イヤホンスイッチ発信設定**→**音声発信**→相手を検索→相手を選択	OFF

※ 保留を選択した場合：**スピーカー鳴動する**（保留音をスピーカーから流す）／**スピーカー鳴動しない**（保留音をスピーカーから流さない）

設定 イルミネーション設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶イルミネーション

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ **着信（電話／TVコール／メール）の種類別にイルミネーションを設定する** > **着信**→**着信イルミネーション選択**→着信の種類を選択→□でカラーを選択	(☞P.18-17)
■ **着信時のイルミネーションのカラー名を変える** > **着信**→**カラー設定**→**カラー名編集**→カラーを選択→カラー名を編集	—
■ **着信時のイルミネーションのカラーを調節する** > **着信**→**カラー設定**→**カラー調節**→カラーを選択→カラーを調節	—
■ **着信時以外のイルミネーションを設定する** > イルミネーションを設定する機能を選択→**ON**／**OFF**または□で色を選択	—
■ **設定したイルミネーションを確認する**※ > **設定確認**	—

※ 着信時、通話中、▲（サイド上ボタン）を押したときのイルミネーションの設定内容を確認できます。

設定 文字入力に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶一般設定▶文字入力方式

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ **利用する文字入力方式を設定する** > **入力モード**→利用する文字入力方式にチェック→✉**[完了]**→優先する文字入力方式を選択	利用項目：すべて 優先項目：モード1（かな方式）
■ **シークレットモード／シークレット専用モード中に行った文字変換を学習しない** > **シークレット学習設定**→端末暗証番号を入力→**学習しない**	学習する
■ **変換機能で学習した内容を消去する** > **学習履歴初期化**→端末暗証番号を入力→**YES**	—

設定 アドレス帳設定

共通操作 ▶ メインメニューから アドレス帳▶設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 新規登録時の保存先を変える > **保存先設定→USIM**／**毎回確認**	本体
■ 検索方法を指定する > **検索方法**→検索方法を選択	あかさたな
■ 文字のサイズを変える > **文字サイズ設定→アドレス帳**／**通話履歴→拡大表示**	標準表示
■ アドレス帳に登録した画像は転送できないようにする > **アドレス帳画像転送→しない**	する※

※ **する**設定時は、画像を赤外線送信／ICデータ送信／Bluetooth® 送信できます。

設定 TVコール設定

設定メニューでできる設定

共通操作 ▶ メインメニューから 設定▶TVコール

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 受信映像の画質を変える > **受信画質→画質優先**／**動き優先**	標準
■ 相手の声が受話口から聞こえるようにする > **スピーカーホン→OFF**	ON
■ TVコールでつながらないときに自動的に音声電話に切り替えて発信する > **音声自動再発信→ON**	OFF
■ 外出先から室内の様子などを確認する > **遠隔監視**（☞読本）	－

TVコール中にできる設定

共通操作 ▶ TVコール中に[Y!][メニュー]▶TVコール設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 受信映像の画質を変える > **受信画質設定→画質優先**／**動き優先**	標準
■ 明るさを変える > **明るさ調節**→明るさを選択	0
■ 周囲の環境に合わせて自然な色合いに設定する > **ホワイトバランス**→場面を選択	オート
■ 色調を変える > **色調切替**→色調を選択	通常
■ 暗いところでも相手に送る映像を鮮明にする > **ナイトモード→ON**	OFF
■ フォーカスの設定をする※ > **フォーカス設定**→フォーカスの種類を選択	風景

※ アウトカメラのみ対応です。

設定 デジタルテレビ設定

ユーザー設定でできる設定

共通操作▶ **メインメニューから TV▶ユーザー設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■視聴中の字幕を消す > **字幕表示切替→OFF**	ON
■録画中に電池残量が少なくなったとき録画を終了する > **電池少量時録画設定→録画を終了する**	録画を継続する
■映像の描画を自動的に補正する機能を動作させない > **モバイルWスピード→OFF**	ON
■視聴時の画質を変える > **画質モード設定**→画質を選択	ダイナミック
■小さな音が自動的に大きくなる設定を無効にする > **音声設定→サウンド効果→自動音量設定→OFF**	ON
■イヤホンやBluetooth® 機器からの音を原音に近づける > **音声設定→サウンド効果→リ．マスター設定**※1 **→ON**	OFF
■リスニングの効果を変える > **音声設定→サウンド効果→リスニング設定**※1→効果を選択	OFF
■イヤホンやBluetooth® 機器からの音響効果を変える > **音声設定→サウンド効果→イコライザー設定**※1→音響効果を選択	ノーマル
■視聴中に本機を閉じたとき音声を消す > **音声設定→クローズ時音声継続設定→OFF**	ON
■省電力モードに設定する※2 > **ECOモード→YES**	解除
■視聴中のバックライトの点灯時間を設定する > **バックライト設定→時間設定**→点灯時間（分）を入力	常時点灯
■データ放送サイトの画像を表示しない > **データ放送設定→画像表示→表示しない**	表示する
■データ放送／データ放送サイトの効果音を鳴らさない > **データ放送設定→効果音→OFF**	ON
■データ放送で確認画面を表示する > **データ放送設定→確認表示初期化→YES**	－
■横画面表示でのガイドを表示しない > **アイコン常時表示設定→OFF**	ON
■ユーザー設定の各種設定を確認する > **TV設定確認**	－
■チャンネルリストを初期化する > **チャンネル設定初期化**→端末暗証番号を入力**→YES**	－
■放送用保存領域の系列チャンネルを削除する > **放送用保存領域消去→**[Y!]**[メニュー]→削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）**→YES**	－
■ユーザー設定の各種設定を初期化する > **TV設定リセット**→端末暗証番号を入力**→YES**	－

※1 リ．マスター／リスニング／イコライザー設定について（☞読本）
※2 解除するには同様の操作を行います。また、設定時は、以下が自動的に設定され変更できません。解除後、設定内容は元に戻ります。
モバイルWスピード：OFF
画質モード設定：ノーマル
リ．マスター設定：OFF
リスニング設定：OFF
イコライザー設定：ノーマル

ヨコオープンスタイルに関する設定

メインメニューから 設定▶一般設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ディスプレイを横に開いてもデジタルテレビを自動起動させない ＞**スタイル連動設定→OFF**	TV（起動する）※

※ **TV**設定時でも、以下の場合は自動的に起動しません。
・待受画面以外
・待受画面で一時停止中のS!アプリがある場合
・ノーマルスタイルでS!アプリを起動中

設定 S!速報ニュース設定

画面表示に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶メインディスプレイ▶S!速報ニュース設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■既読のS!速報ニュースを表示しない ＞**未読・既読設定→未読**	未読＋既読
■テロップの速度を変える ＞**マーキー速度**→速度を選択	標準
■S!速報ニュースを表示しない ＞**常時表示設定→OFF**	ON(表示する)
■画像データを表示しない ＞**画像取得表示設定→OFF**	ON(表示する)

自動更新や情報削除に関する設定

共通操作 メインメニューから エンタテイメント ▶S!速報ニュース▶設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■S!速報ニュース一覧の速報を自動更新する※1※2 >自動更新設定→速報→更新間隔を選択	OFF（自動更新しない）
■S!速報ニュース一覧の待受を1日1回自動更新する※1※2 >自動更新設定→待受→ON	OFF（自動更新しない）
■S!ループリストを4時間ごとに自動更新する※1※2 >自動更新設定→S!ループ→ON	OFF（自動更新しない）
■S!速報ニュース一覧の特別を自動更新しない※1※2 >自動更新設定→特別→OFF	ON（4時間ごとに自動更新する）※1※2
■S!速報ニュース一覧の情報を消去する >S!速報ニュース一覧消去→YES→端末暗証番号を入力	–

※1 設定した更新時刻に通話などをしていたときは、次回の更新時刻まで自動更新されません。

※2 自動更新中のTVコール着信は拒否されます。

設定 Bluetooth® に関する設定

共通操作 メインメニューから ツール▶Bluetooth ▶マイデバイス設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■アドレス帳送信時の認証と暗号化の設定をする >セキュリティ設定→セキュリティ設定有り→暗号化有り	セキュリティ設定無し／暗号化無し
■アドレス帳全件送信時にパスワードを入力する >全件転送パスワード設定→パスワード有り	パスワード無し
■本機周辺のBluetooth® 機器を検索する時間を設定する >検索時間→検索時間（秒）を入力	5秒
■接続中のヘッドセット機器やハンズフリー機器に着信音を送信しない >着信音送出設定→OFF	ON
■ヘッドセット機器やハンズフリー機器で通話中にBluetooth® が切断されたときに本機で通話を継続する >切断時通話設定→本体で通話継続	通話終了
■ヘッドセット機器を接続していても常に本機から発信する >ヘッドセット操作による発信→無効	有効
■ハンズフリー機器接続中に発信／着信応答した場合、常にハンズフリー機器側で通話する >ハンズフリー設定→ハンズフリーモード	プライベートモード※1
■本機搭載のBluetooth® 情報を確認する >デバイス情報※2	–

※1 プライベートモード設定時、発信／着信応答を行った機器側で通話します。
※2 デバイス名称、Bluetooth® アドレス、デバイス種別、対応プロファイルが表示されます。デバイス名称を変更するには：[編集]

設定 メール設定

S!メール／SMS共通の設定

共通操作▶ メインメニューから メール▶設定▶一般設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 文字サイズを変える※ > **文字サイズ→縮小表示／拡大表示**	標準表示
■ 本文表示画面や送信プレビュー画面で によるスクロールの設定をする > **スクロール設定→1/2ページスクロール／1ページスクロール**	1行スクロール
■ 常に配信確認をする（宛先がソフトバンク携帯電話の場合のみ） > **配信確認→ON**	OFF（確認しない）
■ 下書き／送信ボックスの容量がいっぱいのときに自動でメールを削除しないようにする > **送信メール自動削除→OFF**	ON
■ 受信ボックスの容量がいっぱいのときに自動でメールを削除しないようにする > **受信メール自動削除→OFF**	ON

※ 変更しても、S!メールの件名、作成中のSMSの文字サイズは変わりません。プレビューすると、設定したサイズになります。

S!メールに関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール▶設定▶S!メール設定▶受信設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 国内でS!メールを受信する方法を変える > **国内での自動受信→電話番号のみ自動受信／手動取得**	自動受信
■ 海外でS!メールを手動取得する > **ローミング自動受信→手動取得**	自動受信
■ 添付サウンドを自動的に再生する※ > **サウンド自動再生→ON**	OFF（再生しない）

※ 複数の音楽ファイルがある場合は1つ目が再生されます。

SMSに関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール▶設定▶SMS設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ SMSセンター番号を変える※ > **SMSセンター番号**→SMSセンター番号を入力	－
■ 本文は常に半角英数で入力する > **SMS本文入力設定→半角英数入力（160文字）**	日本語入力（70文字）

※ 設定を編集するとSMSが利用できなくなることがあります。

設定 インターネット設定

画面表示に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!ケータイ▶設定

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 表示画面の文字サイズを変える > **文字サイズ→大／小**	標準
■ 情報画面をスクロールする単位を変える > **スクロール単位→全画面スクロール／半画面スクロール**	一行スクロール
■ 画像を表示しないようにする > **テキストブラウズ→イメージ→OFF**	ON(表示する)
■ サウンドを取得しないようにする > **テキストブラウズ→サウンド→OFF**	ON(取得する)
■ PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない※ > **警告画面表示設定→PCサイトブラウザ**（起動時）／**Yahoo!ケータイ**（切替時）**→OFF**	ON(表示する)

※ PCサイトブラウザの場合のみ

情報メモリ／設定内容に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!ケータイ▶設定

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する > **メモリ操作→キャッシュ消去→YES**	－
■ サーバー側でお客様を識別するための情報(Cookie)を消去する > **メモリ操作→Cookie消去→YES**	－
■ 以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する > **メモリ操作→認証情報消去→YES**	－
■ ダウンロードしたデータの保存先をmicroSD優先に変える※ > **保存先設定→microSD優先**	本体メモリ優先

※ Yahoo!ケータイブラウザの場合のみ

セキュリティに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ▶設定▶セキュリティ**

PCサイトブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定▶セキュリティ**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■本機の製造番号を自動的に送信しない ＞**製造番号通知→OFF**（送信しない）	ON （送信する）
■情報画面の移動時にリンク元のページ（Refererページ）を送出しない ＞**Referer送出→OFF**	ON(送信する)
■Cookieを保存しない／毎回確認する ＞**Cookie設定→OFF／毎回確認**	ON(保存する)
■Yahoo!ケータイの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※1 ＞**スクリプト設定→ON／OFF／毎回確認**	ネットワークアクセス時に確認
■PCサイトの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※2 ＞**スクリプト設定→ネットワークアクセス時に確認／OFF／毎回確認**	ON(実行する)
■ルート証明書（認証機関が発行した電子的な証明書）を確認する ＞**ルート証明書表示**→項目を選択	－
■認証情報を常に保持するかどうかを設定する ＞**認証情報保持→常に保持／常に保持しない**	ブラウザ終了まで保持

※1 Yahoo!ケータイブラウザの場合のみ
※2 PCサイトブラウザの場合のみ

初期化／設定リセットに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ▶リセット**

PCサイトブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ▶PCサイトブラウザ▶リセット**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻す ＞**設定リセット→YES**→端末暗証番号を入力	－
■ブラウザを初期化する ＞**ブラウザ初期化→YES**→端末暗証番号を入力	－

設定 S!アプリ設定

共通操作▶ メインメニューから **S!アプリ▶S!アプリ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■起動中の音量を変える > **音量設定**→[キー]で音量を調節	レベル4
■起動中のバックライトを常時点灯／常時消灯させる > **バックライト設定→常時点灯**／**常時消灯**	通常設定連動
■起動中に連動するバイブレータを振動させない > **バイブ設定→OFF**	ON
■microSDカードのS!アプリの情報を更新する※ > **microSDシンクロ**	–

※ microSDカードを他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用したときに、microSDカードのS!アプリの情報を更新する必要があります。

設定 おサイフケータイ® に関する設定

共通操作▶ メインメニューから **ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ICカードの情報を確認する > **ICカードステータス**	–
■本機をリーダー／ライターにかざしたとき、自動的に本機の機能を動作させないようにする > **外部起動設定**→端末暗証番号を入力→項目を選択→**OFF**	すべてON

設定 S! GPSナビに関する設定

共通操作▶ メインメニューから **ツール▶S! GPSナビ▶ナビ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■起動するナビアプリを選択する > **ナビアプリ選択**→ナビアプリを選択	–
■位置情報の測位機能を使用できないようにする > **測位機能ロック**→端末暗証番号を入力→**ON**	OFF
■位置情報を送信するときに確認画面を表示しない > **位置情報送信**→端末暗証番号を入力→**確認しない**（確認画面を表示しないで位置情報を送信する）	確認する（毎回確認画面を表示させる）
■位置情報の送信要求時の着信音やバイブレータ、鳴動時間を設定する > **測位要求着信設定→着信音選択**／**バイブレータ選択**／**鳴動時間設定**→各項目の操作	着信音選択：着信音2 バイブレータ選択：パターン1 鳴動時間設定：5秒

本体の色ごとのお買い上げ時の設定内容

下記の設定は、本体の色によってお買い上げ時の設定が異なります。

● 各設定の操作手順は、各設定のページを参照してください。

設定		ブラック	シルバー	ゴールド	パープル／ピンク	ミントグリーン
イルミネーション設定（☞P.18-8）	電話着信	Pattern A-1	Pattern B-1	Pattern C-1	Pattern D-1	Pattern A-1
	TVコール着信	Pattern A-1	Pattern B-1	Pattern C-1	Pattern D-1	Pattern A-1
	メール着信	Pattern A-2	Pattern B-2	Pattern C-2	Pattern D-2	Pattern A-2
	サイドボタン（サイド上ボタン）	Pattern A-3	Pattern B-3	Pattern C-3	Pattern D-3	Pattern A-3
ディスプレイ設定（☞P.18-3〜5）	メニューアイコン	パターン2	パターン1	パターン2	パターン1	パターン1
	待受画面	シンガポール	雪原	ブリュッセル	飛行機	海底洞窟
	発信／メール送信時の画面	シックゴールド	スタンダード	シックゴールド	ピンク	スタンダード
	着信／メール受信時の画面	シックゴールド	スタンダード	シックゴールド	ピンク	スタンダード
	電池アイコン／アンテナアイコン	パターン3	パターン1	パターン1	パターン2	パターン1
	サブディスプレイ時計	パターン1	パターン3	パターン1	パターン1	パターン3
	メインディスプレイ時計表示位置	パターン11	パターン2	パターン5	パターン5	パターン5
	メインディスプレイ時計表示サイズ	小さい	大きい	小さい	大きい	大きい
	カラーテーマ	ブラック	ホワイト	ゴールド	ピンク	ホワイト

付録

機能一覧

メインメニュー表示中、機能一覧の左にあるメニュー番号をダイヤルボタンで押すと、その機能を直接選択できます。(☞P.1-19)

例）メールのS!メール設定を選ぶには：1 1桁目 9 2桁目 3 3桁目
1（メール）→9（設定）→3（S!メール設定）を押す

- 表中の①は□→1、②は□→2のように操作します。
- メニューアイコンをパターン5／カスタマイズに設定時は、表中の1桁目のメニュー番号が選択できません。メインメニューからメニュー選択後、メニュー番号（表中の2桁目に該当するメニュー番号）から選択できるようになります。

メール

メニュー番号／機能名称				参照先
1	メール			–
	1	受信ボックス		–
		1	受信メール	13-8
		2	ユーザーフォルダ1	13-3
		3	ユーザーフォルダ2	13-3
		4	ユーザーフォルダ3	13-3
	2	新規作成		13-4
	3	新着メール受信		13-17
	4	下書き		13-12
	5	デコレメールテンプレート		–
		1	テンプレートダウンロード	13-16
	6	送信ボックス		13-12
	7	サーバーメール操作		–
		1	メールリスト	13-17
		2	メール全受信	読本
		3	メール全削除	読本
		4	サーバーメール容量	読本
	8	SMS新規作成		13-7
	9	設定		–
		1	メール・アドレス設定	13-3
		2	一般設定	18-13
		3	S!メール設定	18-13
		4	SMS設定	18-13
	0	メモリ容量確認		読本

Yahoo!ケータイ

メニュー番号／機能名称				参照先
2	Yahoo!ケータイ			–
	1	Yahoo!ケータイ		–
	2	ブックマーク		–
		1	Panasonicメーカーサイト	14-8
	3	お気に入り		14-8
	4	URL入力		–
		1	直接入力	14-4
		2	URL履歴一覧	14-4
	5	アクセス履歴一覧		14-4
	6	PCサイトブラウザ		–
		1	ホームページ	14-5
		2	ブックマーク	14-8
		3	お気に入り	14-8
		4	URL入力	14-5
		5	アクセス履歴一覧	14-5
		6	Yahoo!ケータイ	14-5
		7	PCサイトブラウザ設定	18-14
		8	リセット	18-15
	7	設定		–
		1	文字サイズ	18-14

2	7	2	スクロール単位	18-14
		3	テキストブラウズ	18-14
		4	メモリ操作	18-14
		5	セキュリティ	18-15
		6	保存先設定	18-14
	8		リセット	–
		1	設定リセット	18-15
		2	ブラウザ初期化	18-15

S!アプリ

メニュー番号／機能名称				参照先
3			S!アプリ	–
	1		S!アプリライブラリ	–
		1	S!アプリダウンロード	15-2
	2		おサイフケータイ	–
		1	生活アプリ	16-3
		2	ICカード設定	16-5
	3		S!アプリ設定	–
		1	音量設定	18-16
		2	バックライト設定	18-16
		3	バイブ設定	18-16
		4	microSDシンクロ	18-16
	4		S!アプリ開始要求履歴	15-6
	5		インフォメーション	15-2

コミュニケーション

メニュー番号／機能名称			参照先
4		コミュニケーション	–
	1	S!タウン	15-4
	2	S!ループ	15-5

カメラ

メニュー番号／機能名称			参照先
5		カメラ	–
	1	カメラ	6-5
	2	ビデオカメラ	6-6
	3	ピクチャー	6-8
	4	ムービー	6-8

エンタテイメント

メニュー番号／機能名称				参照先
6			エンタテイメント	–
	1		S!速報ニュース	–
		1	S!速報ニュース一覧	7-3
		2	S!ループリスト	7-3
		3	設定	18-12
	2		ブックサーフィン	7-4
	3		ケータイ書籍	7-4

ツール

メニュー番号／機能名称				参照先
7			ツール	–
	1		アラーム	12-4
	2		カレンダー	12-2
	3		電卓	12-5
	4		メモ帳	12-6
	5		予定リスト	12-3
	6		おサイフケータイ	–
		1	生活アプリ	16-3
		2	ICカード設定	16-5
	7		簡易留守録/録音	–
		1	音声電話データ	2-17
		2	TVコールデータ	2-17
		3	簡易留守録設定	2-17
		4	ボイスレコーダー	読本
		5	おしゃべり機能	読本
	8		バーコードリーダー	–
		1	コード読み取り	12-6
		2	保存データ一覧	12-10
	9		S! GPSナビ	–
		1	現在地地図	17-2
		2	ナビアプリ	17-3
		3	位置ナビ	17-3
		4	位置履歴	17-3
		5	ナビ設定	18-16
	0		Bluetooth	–
		1	検索・登録デバイスリスト	10-7
		2	Bluetooth OFF／Bluetooth ON	10-8
		3	接続待ち	10-9
7	0	4	ダイヤルアップ登録待ち	10-12
		5	Bluetooth受信	10-9
		6	マイデバイス設定	18-12
	①		赤外線受信	–
		1	受信	10-3
		2	全件受信	10-4
	②		SDバックアップ	–
		1	アドレス帳	9-13
		2	カレンダー	9-13
		3	予定リスト	9-13
		4	受信ボックス	9-13
		5	送信済みメール	9-13
		6	未送信メール	9-13
		7	下書き	9-13
		8	メモ帳	9-13
		9	ブックマーク	9-13
	③		定型文/ユーザー辞書	–
		1	定型文	3-9
		2	ユーザー辞書	3-10

データフォルダ

メニュー番号／機能名称				参照先
8			データフォルダ	–
	1		ピクチャー	–
		1	ピクチャーダウンロード	9-4
		2	メインフォルダ	9-2
		3	カメラ	9-2
		4	マイ絵文字	13-6
		5	プリインストール	9-2
		6	自作アニメ	9-18

8	2		着うた・メロディ	－
		1	着うた・メロディダウンロード	9-4
		2	メインフォルダ	9-2
		3	プリインストール	9-2
		4	おしゃべり	読本
		5	プレイリスト	読本
	3		S!アプリ	－
		1	S!アプリダウンロード	15-2
	4		ミュージック	－
		1	メインフォルダ	8-5
		2	WMA	8-5
	5		ムービー	－
		1	ムービーダウンロード	9-4
		2	メインフォルダ	9-3
		3	カメラ	9-3
		4	プリインストール	9-3
		5	プレイリスト	読本
		6	しおり	読本
	6		PC動画	－
		1	microSD	読本
		2	しおり	読本
		3	再生履歴	9-3
	7		TV	－
		1	イメージ	5-10
		2	ビデオ	5-7
	8		生活アプリ	－
		1	生活アプリダウンロード	16-3
	9		ブック	－
		1	ブックダウンロード	9-4
8	0		きせかえアレンジ	－
		1	きせかえアレンジ	1-21
		2	S!おなじみ操作	1-21
	①		デコレメールテンプレート	－
		1	テンプレートダウンロード	13-16
	②		その他ファイル	－
		1	メインフォルダ	9-3

ミュージックプレイヤー

メニュー番号／機能名称				参照先
9			ミュージックプレイヤー	－
	1		プレイヤー	－
		1	全曲	8-4
		2	アーティスト	8-4
		3	アルバム	8-4
		4	ジャンル	8-4
		5	プレイリスト/SDオーディオ	8-4
	2		データ管理	－
		1	メインフォルダ	8-5
		2	WMA	8-5

TV

メニュー番号／機能名称			参照先
*	TV		－
1	TV視聴		5-4
2	番組表		5-6
3	視聴予約		5-11
4	録画予約		5-11
5	録画予約結果		5-12
6	TVリンク		5-10
7	チャンネルリスト選択		5-8
8	チャンネル設定		－
	1	地域選択	5-3
	2	現在地から設定	5-8
9	ユーザー設定		－
	1	字幕表示切替	18-10
	2	電池少量時録画設定	18-10
	3	モバイルWスピード	18-10
	4	画質モード設定	18-10
	5	音声設定	18-10
	6	ECOモード	18-10
	7	バックライト設定	18-10
	8	データ放送設定	18-10
	9	アイコン常時表示設定	18-10
	0	TV設定確認	18-10
	*	チャンネル設定初期化	18-10
	#	放送用保存領域消去	18-10
		TV設定リセット※	18-10

※**TV設定リセット**は表中の3桁目のメニュー番号で選択できません。

アドレス帳

メニュー番号／機能名称			参照先
アドレス帳			－
1	アドレス帳		4-2
2	新規登録		4-3
3	通話履歴		－
	1	発信履歴	2-7
	2	着信履歴	2-7
4	グループ設定		4-7
5	オーナー情報		1-26、4-8
6	S!電話帳バックアップ		－
	1	同期開始	4-11
	2	自動同期設定	4-11
	3	同期ログ	4-11
7	メモリ管理		読本
8	発着信制限		11-6
9	設定		－
	1	保存先設定	18-9
	2	検索方法	18-9
	3	文字サイズ設定	18-9
	4	ボイスダイヤル登録	読本
	5	メールグループ	13-13
	6	アドレス帳画像転送	18-9
0	メモリ容量確認		読本

- アドレス帳は表中の1桁目のメニュー番号で選択できません。

設定

メニュー番号／機能名称			参照先
#	設定		–
	1	サウンド設定	–
		1 着信音選択	18-2
		2 着信音量	18-2
		3 ボタン確認音	18-2
		4 ステレオ・3Dサウンド設定	18-2
		5 イヤホン切替	18-2
		6 メール鳴動設定	18-2
	2	ディスプレイ設定	–
		1 メインディスプレイ	18-3
		2 サブディスプレイ	18-4
		3 文字サイズ	18-5
		4 フォント設定	18-5
		5 メニューアイコン設定	18-4
		6 バックライト設定	18-4
		7 ビューブラインド	1-26
		8 カラーテーマ設定	18-3
		9 プライベートメニュー設定	1-22
		0 Language	18-3
		* オープン新着表示	18-3
		# 液晶AI	18-4
		① 発着信番号表示設定	18-5
		② 表示アイコン説明	1-8
	3	きせかえアレンジ	–
		1 きせかえアレンジ	1-21
		2 S!おなじみ操作	1-21
		3 設定解除	1-21
#	4	着信設定	–
		1 バイブレータ	18-2
		2 マナーモード設定	18-5
		3 着信アンサー設定	読本
		4 オープン設定	18-6
		5 履歴表示設定	11-6
		6 アドレス帳画像表示	18-6
		7 呼出時間表示設定	11-6
		8 確認機能設定	18-6
		9 自動応答	18-6
		0 着信動作選択	18-6
	5	一般設定	–
		1 スタイル連動設定	18-11
		2 サイドボタン操作	11-6
		3 文字入力方式	18-8
		4 電池	18-2
		5 ポーズダイヤル	読本
		6 イヤホンスイッチ発信設定	18-7
		7 ボイス設定	読本
		8 ソフトウェア更新	19-11
	6	時計設定	–
		1 日時設定	18-6
		2 世界時計設定	18-6
		3 サマータイム設定	18-6
		4 アラーム通知設定	18-6
		5 時刻補正設定	18-6

次ページに続く

#	7		セキュリティ設定	−
		1	プライバシーキーロック	11-3
		2	パーソナルデータロック	11-4
		3	ICカードロック	16-5
		4	シークレットモード	11-6
		5	シークレット専用モード	11-6
		6	ダイヤル発信制限	11-5
		7	登録外着信拒否	11-6
		8	非通知着信拒否	11-6
		9	オールリセット	11-7
		0	設定リセット	11-7
		＊	PIN認証	11-2
		#	暗証番号変更	11-2
		①	閉じタイマーロック設定	11-5
		②	コンテンツ・キー	9-6
	8		通話設定	−
		1	通話時間・料金	18-7
		2	積算リセット	18-7
		3	通話料金上限設定	18-7
		4	留守番・転送電話	2-11、2-18
		5	割込通話	2-19
		6	発着信規制	2-19
		7	着信お知らせ機能	2-13
		8	プレフィックス設定	2-14
		9	受話音量	18-7
		0	しっかりトーク	2-4
		＊	クローズ時動作設定	18-7
		#	保留音設定	18-7
		①	ノイズキャンセラ	18-7

#	8	②	通話品質アラーム	18-7
		③	再接続機能	18-7
		④	オフラインモード	1-17
		⑤	発信者番号通知	2-20
		⑥	サービスダイヤル	18-7
	9		TVコール	−
		1	受信画質	18-9
		2	画像選択	2-16
		3	スピーカーホン	18-9
		4	音声自動再発信	18-9
		5	遠隔監視	18-9
	0		国際設定	−
		1	国際ダイヤルアシスト設定	2-14
		2	ネットワークサーチ設定	2-17
		3	優先ネットワーク設定	2-18
		4	事業者名表示	2-18
		5	3G/GSM選択	2-17
	①		外部接続	−
		1	USBモード設定	10-13
		2	ネットワーク自動調整	1-15
	②		イルミネーション	−
		1	着信	4-4、18-8
		2	通話中	18-8
		3	不在・未読	18-8
		4	クローズ	18-8
		5	ミュージック	18-8
		6	Bluetooth	18-8
		7	ICカード	18-8
		8	サイドボタン	18-8
		9	設定確認	18-8

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- HLDを長く（1秒以上）押していますか？
- 電池切れになっていませんか？
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（☞P.1-13）

電源を入れたのに操作できない

- PINコード入力画面が表示されていませんか？
  PINコード入力設定が**ON**になっています。PINコードを入力してください。（☞P.11-2）

電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です」、「有効なUSIMを挿入してください」と表示される

- USIMカードを正しく取り付けていますか？（☞P.1-3）
- 指定されたUSIMカードをお使いですか？（☞P.1-2）
  使用できないカードが取り付けられている可能性があります。
- USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？
  乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

ボタン操作ができない

- 「 」が表示されていませんか？
  プライバシーキーロックが設定されています。（☞P.11-3）
  端末暗証番号（☞P.1-24）を入力して、ボタン操作禁止を解除してください。

本機を閉じているときにサイドボタンの操作ができない

- 「 」が表示されていませんか？
  サイドボタン操作（☞P.11-6）が**閉じた時無効**に設定されています。
  閉じた時有効に設定してください。

電話やTVコールがつながらない、またはメールやインターネットが利用できない

- 「 」「 」「 」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してかけ直してください。
- 海外でご利用ではありませんか？
  海外でご利用になる場合は、事業者や海外設定の変更が必要です。（☞P.2-9）
- 「 」が表示されていませんか？
  パーソナルデータロックが設定されています。（☞P.11-4）
  解除してください。

電話やTVコールがかけられない

- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制を**設定**にしていませんか？（☞P.2-19）
- 「￥」が表示されていませんか？積算通話料金が上限を超えています。**通話料金上限設定**を**OFF**にするか、**積算通話料金リセット**を行ってください。（☞P.18-7）

電話をかけても話中音（プープー…）が鳴ってつながらない

- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制を**設定**にしていませんか？（☞P.2-19）

通話が途切れたり、切れたりする

- 「 」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してください。

付録
19

次ページに続く

アドレス帳を使って電話がかけられない

・かけたい相手のアドレス帳を**シークレット設定**にしていませんか？
シークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してください。（☞読本）
・「🔒」が表示されていませんか？
パーソナルデータロックが設定されています。（☞P.11-4）解除してください。

デジタルテレビを視聴できない

・地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の届きにくい場所にいませんか？
放送電波の届く場所に移動してください。（☞P.5-2）

充電できない

・急速充電器（オプション品）の接続コネクターが本機または卓上ホルダー（オプション品）に確実に差し込まれていますか？（☞P.1-14）
・急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？
・電池パックが本機に取り付けられていますか？（☞P.1-13）
・本機が卓上ホルダーに確実に装着されていますか？
・本機、電池パック、卓上ホルダーの充電端子や急速充電器の接続コネクター、卓上ホルダーの接続端子、本機の外部接続端子が汚れていませんか？
端子部をきれいにしてください。
・周囲温度が5℃～35℃以外になると、充電できないことがあります。
・電池パックの寿命、または電池パックの異常です。
新しい電池パックと交換してください。

熱くなる

・充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

電池の消耗が早い

・使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。
「充電時間と利用可能時間の目安」（☞P.1-11）、「電池パックの持ちについて」（☞P.1-12）を参照してください。

設定したきせかえアレンジが解除できない

・待受画面で「6368##」と入力→**設定解除**で解除してください。
シンプルメニュー設定時の待受画面では、解除できません。
シンプルメニュー解除後に入力をしてください。

おサイフケータイ®を利用できない

・「¥🔒」が表示されていませんか?
ICカードロックを解除してください。（☞P.16-5）

お知らせ

● 以上を確認して、それでも正常に戻らない場合は、お問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。

こんなときはご利用になれません

症状	処置
「[icon]」が表示されている	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるためです。 受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所へ移動してください。
「[icon]」が表示されている	サイドボタン操作が**閉じた時無効**に設定されています。 （☞P.11-6） 閉じたままサイドボタン操作をするためには、サイドボタン操作を**閉じた時有効**に設定してください。
「[icon]」が表示されている	プライバシーキーロックが設定されています。（☞P.11-3） 本機を使用するためには、プライバシーキーロックを解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が鳴っている	電池残量がなくなっています。 電池パックを充電する（☞P.1-14）か、充電されている予備の電池パックと交換（☞P.1-13）してください。

ソフトウェア更新

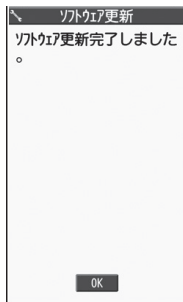
本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要な場合にはインターネットに接続して更新を行います。更新方法には、更新したいときに手動で行う方法と、更新日時を予約して自動で行う方法（予約更新）があります。

- ソフトウェア更新には通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新は、電池がフル充電の状態（充電しても充電ランプが点灯しない状態）で行ってください。なお、「[icon]」が表示されていても、電池残量が不十分な旨のメッセージが出る場合があります。この場合はフル充電の状態にしたあと、再度本機能を実行してください。
- ソフトウェア更新は、電波状態が良い場所で移動せずに行ってください。
- 更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。取り外すと、ソフトウェアの更新が正常に行われません。
- 更新中は他の機能を使用できません。
- 更新完了までに時間がかかることがあります。

ソフトウェアを手動で更新する

メインメニューから 設定▶一般設定▶ソフトウェア更新▶ソフトウェア更新

1 **YES**→画面の指示に従い、操作を行う

更新に必要なデータのダウンロードが完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、ソフトウェア更新が開始されます。
更新が完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、更新完了のお知らせアイコンが表示されます。（この間、約60秒程度時間がかかります。）

ソフトウェアを自動で定期的に更新する

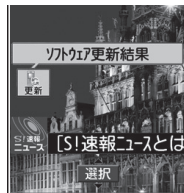
メインメニューから 設定▶一般設定▶ソフトウェア更新▶定期更新設定

1 **YES**→画面の指示に従い、操作を行う

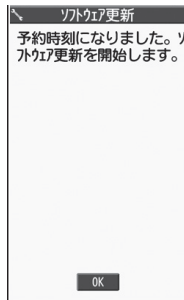
- **YES**を選択すると、定期更新設定サイトに接続するためインターネットを起動します。画面の指示に従い、定期更新設定を行ってください。インターネットの通信料などの詳細は、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」でご案内しています。

更新結果を確認するには

お知らせアイコンが表示されている場合は、**更新**を選択して■を押します。

- お知らせアイコンが表示されていない場合は、**メインメニューから 設定▶一般設定▶ソフトウェア更新▶更新結果** で確認できます。

予約更新を利用するには

ソフトウェア更新を画面に従って進めると、予約更新の設定ができます。
設定後、予約時刻になると、ソフトウェア更新開始の確認画面が表示されます。
■を押すか、約10秒間そのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます。）

お知らせ

- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。この場合はお問い合わせ先（☞P.19-32）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新は、アドレス帳やデータフォルダに保存されているデータを残したまま行えますが、携帯電話の状態（故障・破損・水ぬれなど）によってはデータの保護ができない場合があります。更新を行う前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
  （ダウンロードしたデータなど、バックアップをとれないデータもあります。）
- 本機に保存されているデータがソフトウェア更新によって消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は、アラーム音やスケジュール通知音は鳴りません。
- ソフトウェアの更新については、ソフトバンクのホームページ「 http://www.softbank.jp 」でもご案内しています。

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（かな方式）

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1 あ .@	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. -@_/:~※2ー※1 1	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4 た GHI	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4	4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
0 わ -+	わをんゎー □（スペース）	ワヲンヮ※1ー □（スペース）	0□（スペース）	0
＊ ゛゜絵	゛゜※3	゛゜	.ne.jp .co.jp .or.jp .com http://www. https://www. @softbank.ne.jp ※2	＊
	【長押し】定型文一覧			
# 、。記号 ※4	、。・！？	、。・！？	, ！？￥& () ＊ # " ' ＝ ^ ＋ ;	#

※1：全角での文字入力時に表示されます。
※2：半角での文字入力時に表示されます。
※3：文字に続けて入力時に表示されます。文字を確定後に[＊ ゛゜絵]を押すと絵文字が表示されます。
※4：長押しすると記号一覧が表示されます。（数字入力モードの場合、操作によっては表示されないこともあります。）

- 文字入力中に[カメラ]を押すと、各ボタンに割り当てられている文字の表示順が逆になります。
- ひらがな、カタカナ、英字を入力後、[A/a ボイス]を押すと大文字／小文字が切り替わります。
- 数字入力モードで[0 わ -+]を長押しすると、「＋」を入力できます。ただし、S!メール本文入力中は入力できません。

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（2タッチ方式）

漢字ひらがな入力モード

<大文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	￥	＆			
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃			■
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

<小文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			っ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										
8	ゃ		ゅ		ょ					■
9										
0	ゎ			、	。					

カタカナ入力モード

<大文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&			
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#			■
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

<小文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			ｯ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										
8	ｬ		ｭ		ｮ					■
9										
0	ヮ※1			,	.					

英字入力モード

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	"	$	%	'	+	a	b	c	d	e
2	,	.	:	;	<	f	g	h	i	j
3	=	>	@	[	]	k	l	m	n	o
4	^	_	‘※1 `※2	{	|	p	q	r	s	t
5	}	￣※1 ~※2				u	v	w	x	y
6						z	?	!	-	/
7						¥	&			
8		(		)		*	#			
9						1	2	3	4	5
0						6	7	8	9	0

■ ：大文字入力モード／小文字入力モードの切り替え

※1：全角での文字入力時に表示されます。

※2：半角での文字入力時に表示されます。

お知らせ

- 文字割り当てのない空白部分の入力操作をするとスペースが入力されます。
- 漢字ひらがな、カタカナ入力モードの場合、文字の入力に続けて[*゛゜絵]を押しても濁点・半濁点を入力できます。濁点は[*゛゜絵]を1回、半濁点は[*゛゜絵]を2回押します。
- 数字入力モードで[0わ+]を長押しすると、「+」を入力できます。ただし、S!メール本文入力中は入力できません。

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（ニコタッチ方式）

漢字ひらがな入力モード

＜大文字入力＞

		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	あ	い	う	え	お	.	ー	@	_	1
	2	か	き	く	け	こ		a	b	c	2
	3	さ	し	す	せ	そ		d	e	f	3
	4	た	ち	つ	て	と	っ	g	h	i	4
	5	な	に	ぬ	ね	の		j	k	l	5
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ		m	n	o	6
	7	ま	み	む	め	も	p	q	r	s	7
	8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ	t	u	v	8
	9	ら	り	る	れ	ろ	w	x	y	z	9
	0	わ	を	ん	、	。	ー	・	!	?	0

＜小文字入力＞

		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ					
	2	ヵ			ヶ			A	B	C	
	3							D	E	F	
	4			っ			つ	G	H	I	
	5							J	K	L	
	6							M	N	O	
	7						P	Q	R	S	
	8	ゃ	ゅ	ょ	や	ゆ	よ	T	U	V	
	9						W	X	Y	Z	
	0	ゎ									

カタカナ入力モード

＜大文字入力＞

		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	.	-	@	_	1
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ		a	b	c	2
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ		d	e	f	3
	4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ｯ	g	h	i	4
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ		j	k	l	5
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ		m	n	o	6
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	p	q	r	s	7
	8	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ｬ	ｭ	ｮ	t	u	v	8
	9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	w	x	y	z	9
	0	ﾜ	ｦ	ﾝ	､	｡	-	･	!	?	0

＜小文字入力＞

		2 桁 目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ					
	2							A	B	C	
	3							D	E	F	
	4			ｯ			ﾂ	G	H	I	
	5							J	K	L	
	6							M	N	O	
	7						P	Q	R	S	
	8	ｬ	ｭ	ｮ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	T	U	V	
	9						W	X	Y	Z	
	0										

お知らせ

- 小文字に切り替えるには：切り替えできる文字を入力→[A/a ボイス]
- 文字割り当てのない空白部分の入力操作をするとスペースが入力されます。
- [＊ ﾞﾟ 絵]を押すと濁点・半濁点を入力できます。濁点は[＊ ﾞﾟ 絵]を1回、半濁点は[＊ ﾞﾟ 絵]を2回押します。漢字ひらがな入力モードの場合、文字に続けて入力しないと入力できません。
- 数字入力モードで[0 わ -+]を長押しすると、「+」を入力できます。ただし、S!メール本文入力中は入力できません。

記号一覧

全角

、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛
゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”
（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉
《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－
±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞
∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠
￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○
●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼
※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆
⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔
∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪
≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯
♭	♪	†	‡	¶	◯	ゐ	ゑ	ヰ	ヱ
ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η
Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ

δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν
ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ
ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е
ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о
п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш
щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌
┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃
┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠
┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①
②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ
Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉
㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍
㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏
㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥

㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒
≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵
∩	∪								

半角

!	"	#	$	%	&	'	(	)	*
+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|
}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ

● スペースを入力するには（☞P.3-3）

区点コード一覧

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	【		あ		】					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【		い		】					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【		う		】					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【		え		】					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【		お		】					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【		か		】					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【		き		】					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【		く		】					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【		**け**		】					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【		**こ**		】					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【		**さ**		】					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【		**し**		】					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【		**す**		】					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【		**せ**		】					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【		**そ**		】					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【		**た**		】					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【		**ち**		】					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【		**つ**		】					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【		**て**		】					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【		**と**		】					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【		**な**		】					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【		**に**		】					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【		**ぬ**		】					
390									濡	
	【		**ね**		】					
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【		**の**		】					
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【		**は**		】					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【		**ひ**		】					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【		**ふ**		】					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【		**へ**		】					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【		**ほ**		】					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【		**ま**		】					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【		**み**		】					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【		**む**		】					
441										務

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【		**め**		】					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【		**も**		】					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【		**や**		】					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【		**ゆ**		】					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【		**よ**		】					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【		**ら**		】					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【		**り**		】					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【		**る**		】					
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【		**れ**		】					
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【		**ろ**		】					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【		**わ**		】					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙

区点1~	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点1~	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	莫	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺

区点1~	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟

区点1~	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

メモリ容量一覧

データフォルダ	最大4200件（最大100MB） （S!アプリは1つのアプリにつき1～6件分を消費します。）

● S!アプリライブラリはデータフォルダとメモリを共有しています。

スケジュール	最大1000件

アドレス帳	最大1000件

メール （SMSとS!メールの合計）	受信ボックス	最大1000件
	送信ボックス	最大500件
	下書き	最大10件

Yahoo!ケータイ	お気に入り	[Yahoo!ケータイ] 最大20件／750KB [PCサイト] 最大20件／1150KB
	ブックマーク	[Yahoo!ケータイ] 最大100件 [PCサイト] 最大100件
	履歴（URL）	[Yahoo!ケータイ] URL入力履歴：最大20件／ アクセス履歴：最大100件※ [PCサイト] URL入力履歴：最大20件／ アクセス履歴：最大100件※
	キャッシュ	[Yahoo!ケータイ] 750KB [PCサイト] 1150KB

※ アクセス履歴への保存可能件数はURLの長さにより変動します。

主な仕様

921P

項目		値
質量（電池パック装着時）		約124g
サイズ（閉じた状態）		約50×108×17.5mm
連続待受時間（閉じた状態）	3G	約650時間
	GSM	約410時間
連続通話時間	3G	約220分
	TVコール	約110分
	GSM	約200分
デジタルテレビ視聴時間	通常時（モバイルWスピードON時）	約3.4時間
	ECOモード時	約6時間
充電時間	急速充電器	約130分
	シガーライター充電器	約130分
最大出力	3G	0.25W
	GSM	2.0W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。
- S!アプリを起動させた状態での通話時間および待受時間は著しく短くなることがあります。

電池パック

項目	値
電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	770mAh
サイズ	約45×4.5×37mm

- 定格／仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

索引

英数字

あ

い

う

え

お

か

き

と

な

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

る

れ

ろ

わ

保証とアフターサービス

保証について

SoftBank 921P本体をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（☞P.19-9）をお読みの上、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合はご契約いただいた各地域の故障受付（☞P.19-32）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内　ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から　113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

SoftBank 921P取扱説明書

2012年3月　第4版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 921P
製造元：パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。